

LCD Monitor

取扱説明書	JP
Instructions for Use	GB
Mode d'emploi	FR
Gebrauchsanweisung	DE
Instrucciones de uso	ES
Istruzioni per l'uso	IT
使用说明书	CS



安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示してあります。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



LMD-182MD

ソニーのモニターは正しく使用すれば事故が起きないように、安全には十分配慮して設計されています。しかし、内部に非常に高い電圧を使用しているため、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～6ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の安全上の注意事項が記されています。

8ページの「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

定期点検をする

5年に1度は、内部の点検を、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください（有料）。

故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- モニターを落としたり、キャビネットを破損したときは



- ① 電源を切る。
- ② 電源コードや接続ケーブルを抜く。
- ③ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡する。

警告表示の意味

この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く

△警告	4
△注意	5
使用上のご注意	8
主な特長	9
各部の名称	10
前面	10
底面	11
接続	12
本体とACアダプターの接続	12
電源について	12
入力アダプターの取り付け	12
メニュー表示言語の切り換え	13
メニューの操作方法	14
表示画面一覧	15
画質調整メニュー	17
信号設定メニュー	18
初期設定メニュー	20
故障かな？と思ったら	21
保証書とアフターサービス	21
主な仕様	22



警告



火災



感電

下記の注意を守らないと、火災や感電により
死亡や大けがにつながる可能性があります。



分解禁止

キャビネットをはずさない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏ふたなどをはずしたり、改造したりすると、火災や感電の原因となります。内部の調整や設定、点検、修理は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- ・ 設置時に、製品と壁やラック、棚などの間に、はさみ込まない。
- ・ 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ・ 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・ 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- ・ 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に交換をご依頼ください。



禁止

通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- ・ 壁から10cm以上離して設置する。
- ・ 密閉された狭い場所に押し込めない。
- ・ 毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
- ・ 布などで包まない。
- ・ あお向けや横倒し、逆さまにしない。



指示

規定の電源電圧で使う

この取扱説明書に記されている電源電圧でお使いください（交流100V）。
規定外の電源電圧での使用は、火災や感電の原因となります。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となります。

この取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。



禁止

3P-2P変換アダプターを使用しない

3Pの電源プラグを2Pに変換するアダプターは確実な接地・接続ができないため、感電の原因となることがあります。



指示

設置は専門の工事業者に依頼する

設置については必ずお買い上げ店、またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。壁面や天井などへの設置は本機と取り付け金具を含む重量に充分たえられる強度があることをお確かめください。十分な強度がないと落下して大けがの原因となります。また、1年に1度は取り付けがゆるんでいないことを点検してください。



注意

下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。



指示

接続の際は電源を切る

電源コードや接続ケーブルを接続するときは、電源を切ってください。感電や故障の原因となることがあります。



指示

指定された電源コード、接続ケーブルを使う

付属の、あるいは取扱説明書に記されている電源コード、接続ケーブルを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。

他の電源コードや接続ケーブルを使用する場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



水ぬれ禁止

水のある場所に設置しない

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となることがあります。雨天や降雪中、海岸や水辺での使用は特にご注意ください。



禁止

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところなどに設置すると、モニターが落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。



禁止

直射日光の当たる場所や熱器具の近くに設置・保管しない

内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。

真夏の、窓を閉め切った自動車内では50℃を超えることがありますので、ご注意ください。



注意

下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。



注意

転倒、移動防止の処置をする

モニターをラックに取り付け・取りはずしをするときは、転倒・移動防止の処置をしないと、倒れたり、動いたりして、けがの原因となることがあります。安定した姿勢で注意深く作業してください。

また、ラックの設置状況、強度を充分にお確かめください。



プラグをコンセントから抜く

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグに触らない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。



指示

移動させるときは電源コード、接続ケーブルを抜く

接続したまま移動させると、電源コードや接続ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



指示

定期的に内部の掃除を依頼する

長い間掃除をしないと内部にホコリがたまり、火災や感電の原因となることがあります。1年に1度は、内部の掃除をお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください（有料）。

特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。



プラグをコンセントから抜く

入力アダプターを取り付ける際には電源を切って電源プラグを抜く

入力アダプターを取り付ける際はモニターの電源を切り、電源プラグを抜いてください。モニターに電源を接続したまま各種入力アダプターを取り付けると感電の原因となることがあります。



注意

電源プラグは突きあたるまで差し込む

まっすぐに突きあたるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

本機に使われている記号について

記 号	使われている場所	意 味
	底面	主電源スイッチ 本機の主電源をオンにします。
	底面	主電源スイッチ 本機の主電源をオフにします。
	背面	等電位端子
	背面	機能アース
	背面	注意 取扱説明書を参照
	背面	Class II機器
	ACアダプター	交流

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

使用上のご注意

使用・設置場所について

次のような場所での使用・設置はお避けください。

- ・異常に高温になる場所
炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内はとくに高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- ・直射日光の当たる場所、熱器具の近く
変形したり、故障したりすることがあります。
- ・激しい振動のある場所
- ・強力な磁気のある場所
- ・砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることがあります。

液晶画面について

- ・液晶画面を太陽にむけたままにすると、液晶画面を痛めてしまいます。窓際や室外に置くときなどはご注意ください。
- ・液晶画面を強く押したり、ひっかいたり、上にものを置いたりしないでください。画面にムラが出たり、液晶パネルの故障の原因になります。
- ・寒い所でご使用になると、画像が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。
- ・静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがありますが、時間の経過とともに元に戻ります。
- ・使用中に画面やキャビネットがあたたかくなることがありますが、故障ではありません。

蛍光管について

本機は内部照明装置として専用蛍光管を使用しておりますが、この蛍光管には寿命があります。画面が暗くなったり、チラツいたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管に取り換えてください。蛍光管の交換については、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にお問い合わせください。

液晶ディスプレイパネルについて

- ・本機の液晶ディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術でつくられていますが、黒い点が現れたり、赤と青、緑の点が消えないことがあります。また、見る角度によってすじ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは、液晶ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。
これらの点をご了承のうえ、本機をお使いください。

- ・液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素があります。

お手入れのしかた

- ・お手入れをする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・モニターの画面は特殊加工がされていますので、なるべく画面にふれないようにしてください。また画面の汚れを拭きとるときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- ・シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質することがあります。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ・殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質することがあります。

搬送について

- ・運ぶときは、画面の下部を両手でしっかりとってください。落としたりするとうけがや故障の原因となることがあります。
- ・修理や引っ越しなどで本機を運ぶ場合は、本機用の箱とクッションを使用してください。

電源接続について

付属の電源コードをお使いください。

壁やマウントアームに取り付けるときは

本機を、壁や天井、マウントアーム、無影灯に取り付けて使用する場合は、必ず専門の業者にご相談ください。

複数台使用のお勧め

モニターが故障する場合を考え、人や財産の安全性に関わる用途や緊急かつ確実な映像音声再現が求められる用途でご使用の際は複数台のモニターを使用されるか、もしくは代替機を準備されることを強くお勧めします。

廃棄するときは

- ・一般の廃棄物と一緒にしないでください。
ごみ廃棄場で処分されるごみの中にモニターを捨てないでください。
- ・本機の蛍光管の中には水銀が含まれています。破棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

主な特長

アメリカ、カナダ、ヨーロッパの医療用安全規格の取得

アメリカUL2601-1、カナダCSA C22.2 No.601.1、ヨーロッパEN 60601-1の安全規格を取得したモニターです。シートスイッチや画面保護パネルなど、お手入れしやすい医療分野での使用を考慮した設計です。

様々な入力信号に対応

アナログコンピューター入力信号対応
スキャンコンバーターを内蔵し、VGA、SVGA、XGA、SXGA信号を最適な状態で表現することができます。

ビデオ信号用オプションスロット構造
別売りの入力アダプターを1枚搭載することが可能です。コンポジットとY/C、コンポーネント、アナログRGBまたはSDI（シリアルデジタルインターフェース）信号を各アダプターの入力数に応じて入力することができます。

マルチフォーマット

別売りの入力アダプターを取り付けることにより、NTSC、PALの2つのカラー方式や720P、1080Iなどの各種DTVフォーマットに対応でき、切り換えは自動です。

高画質LCDパネル

高輝度、高解像度、超広視野角技術により、様々な照明環境や使用形態（壁掛け、画像監視のため複数台の使用など）でお使いいただけます。また、色再現範囲の広いカラーフィルターや高速に反応する液晶材料を採用したことにより、ビデオ信号の動画像もより鮮明に再現されます。

機能

APA(Auto Pixel Alignment)機能
コンピューター信号を入力したとき、APAキーを押すだけで最適な画面位置とサイズに調整できます。

色温度/ガンマ切り換え機能

高/低2つの色温度とあらかじめ設定された5つのガンマを用途やお好みに応じて選択することが可能です。

オーバースキャン機能

ビデオ信号入力時に0%/5%/10%オーバースキャンの3種類の画面サイズが選択できます。

アスペクト切り換え機能

ビデオ信号入力時に入力信号に応じて4:3と16:9の画角を切り換えることが可能です。

多言語メニュー表示

メニュー画面より、日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、中国語の7ヶ国語から選んで画面を表示することが可能です。

パワーセーブ機能

入力信号がないときなど自動で消費電力を抑える状態に入ります。

キーロック機能

各種調整キーの誤操作を防ぐため、調整キーをロックできます。キーロックが働いているときはキーロックランプが点灯します。

2種類のアース端子搭載

機器間の電位を等しくするため、2種類のアース端子を装備しました。

外部リモート機能

接続した外部機器からの操作で、選択したい入力やアスペクト等を直接選ぶことができます。

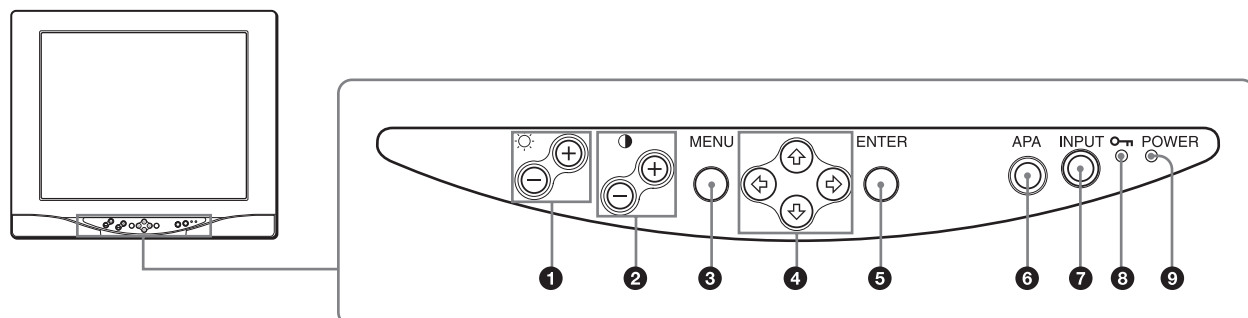
その他

別売りスタンド

卓上用に別売りのスタンド（SU-557）を用意しています。

各部の名称

前面



❶ ☀ (明るさ) 調整+/-キー

+: 画面が明るくなります。

-: 画面が暗くなります。

❷ ㊦ (コントラスト) 調整+/-キー

+: コントラストが強くなります。

-: コントラストが弱くなります。

❸ MENU (メニュー) キー

メニューを画面に表示したいときに押します。もう1度押すとメニューは消えます。

❹ ↑/↓/←/→ (矢印) キー

メニューに表示されるカーソルを動かすときや、項目の数値を変えるときにつかいます。

❺ ENTER (確定) キー

メニューの設定項目を確定するときに押します。

❻ APA (Auto Pixel Alignment) キー

コンピューターから信号を入力している際に、自動的にくっきり見える位置を得るために押します。入力信号によって微調整が必要な場合は、「ドットフェーズ」(18ページ)をご覧ください。

ご注意

ビデオ信号入力時は動作しません。

❼ INPUT (入力選択) キー

入力信号を選びます。押すたびに、映像信号が以下のように切り換わります。

入力アダプターを取り付けていないとき
コンピューター

BKM-120D取り付け時

コンピューター → SDI-1 → SDI-2

BKM-127W 取り付け時

コンピューター → ビデオ-1 → ビデオ-2 → S-ビデオ

BKM-129X取り付け時

コンピューター → RGB → コンポーネント

BKM-128WX 取り付け時

コンピューター → ビデオ → S-ビデオ → RGB → コンポーネント

ご注意

映像信号を切り換えても、入力されている音声信号は切り換わりません。

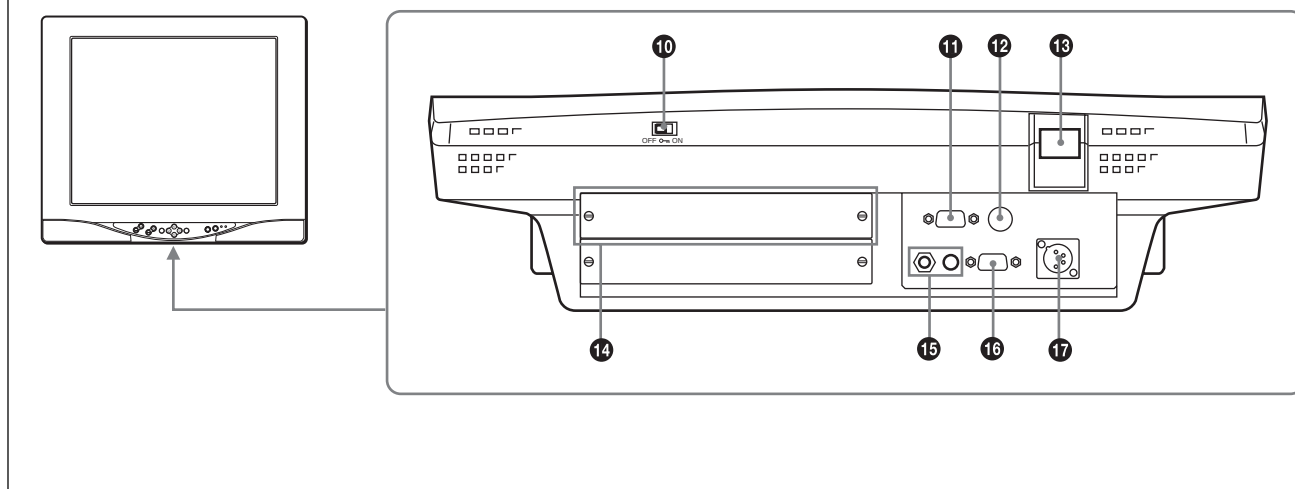
❽ ㊦ (キーロック) インジケーター

キーロックが働いているとき点灯します。ロックを解除するときは底面の㊦ (キーロック) スwitchをOFFに切り換えてください。

❾ POWER (電源) インジケーター

電源を入れると緑色に点灯します。パワーセービング(節電)状態のときはオレンジ色に点灯します。

底面



⑩ (キーロック) スイッチ

スイッチをONにするとロックがかかり、前面パネルの操作キーが働かなくなります。キーロックが働いているときは、インジケータ⑧が点灯します。

ご注意

PARALLEL REMOTE端子からの操作はロックできません。

⑪ コンピューター入力端子 (HD D-Sub 15ピン、メス)

コンピューターのモニター出力端子と接続します。この端子はコンピューターの信号のみ入力することができます。
プラグアンドプレイ(Plug & Play)機能はDDC2Bに対応しています。

⑫ サービス用端子

サービス用の端子です。

⑬ (電源) スイッチ

本機の主電源をオン/オフします。このスイッチを(○)にすると本機に電源が供給され、POWERインジケータ④が点灯します。

⑭ 入力オプションスロット (1スロット)

別売りの入力アダプターを1枚取り付けることができます。

⑮ (等電位/機能アース) 端子

▽ (等電位) 端子

等電位プラグを接続します。

≡ (機能アース) 端子

アース線を接続します。

⑯ PARALLEL REMOTE端子 (D-sub 9ピン、メス)

別売りの入力アダプターを装着したとき、必要な機能を選択できるコントローラーを使って入力端子、アスペクト、オーバースキャン量の選択をすることができます。

機能を選択するには、各ピンと9ピンを接続してください。選択された機能は接続を離してもその状態を保持します。

選択できる端子について詳しくは、「ピン配列」(23ページ)をご覧ください。

ご注意

・入力アダプターが装着されていないときはPARALLEL REMOTE端子は機能しません。

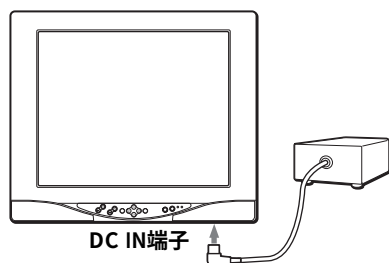
・(キーロック)スイッチ⑩をONにしてもPARALLEL REMOTE端子は機能します。

⑰ DC IN端子 (XLR型)

付属のACアダプターを接続します。

接続

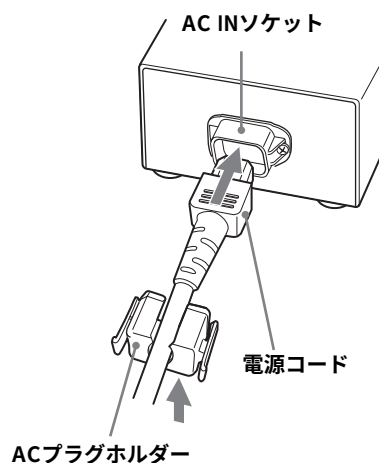
本体とACアダプターの接続



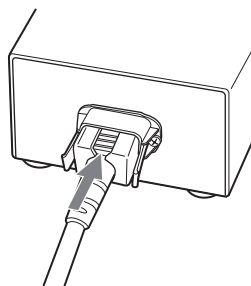
電源について

付属のACアダプターと電源コードを使用してください。
付属のACプラグホルダーは、使用する電源コードのプラグが確実に固定できる方を選んでお使いください。

- 1 電源コードを底面パネルのAC INソケットに差し込み、付属のACプラグホルダーを電源コードに取り付ける。



- 2 ACプラグホルダーを本体側のホルダーにはめこむ。



電源コードをはずすには
ACプラグホルダーを左右からはさんで引き抜きます。

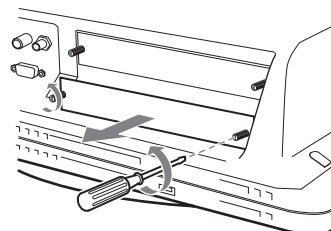
ご注意

ACアダプターはLMD-182MD専用です。他の製品には使用しないでください。

入力アダプターの取り付け

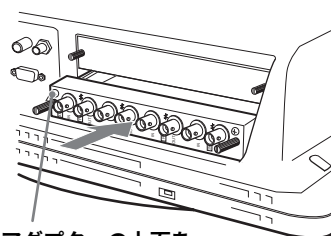
入力アダプターは、入力オプションスロットのパネルをはずしてから取り付けます。

- 1 図で下側になっている入力オプションスロットのパネルをはずす。



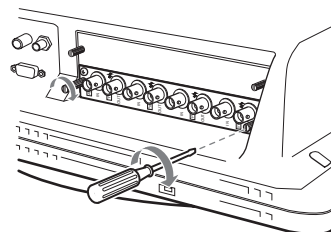
BKM-128WX取り付け時は、上下2つの入力オプションスロットのパネルをはずしてください。

- 2 入力アダプターの上面が左に向くようにして、入力アダプターを入力オプションスロットに差しこむ。



入力アダプターの上面を
左側にする。

- 3 ネジで止める。

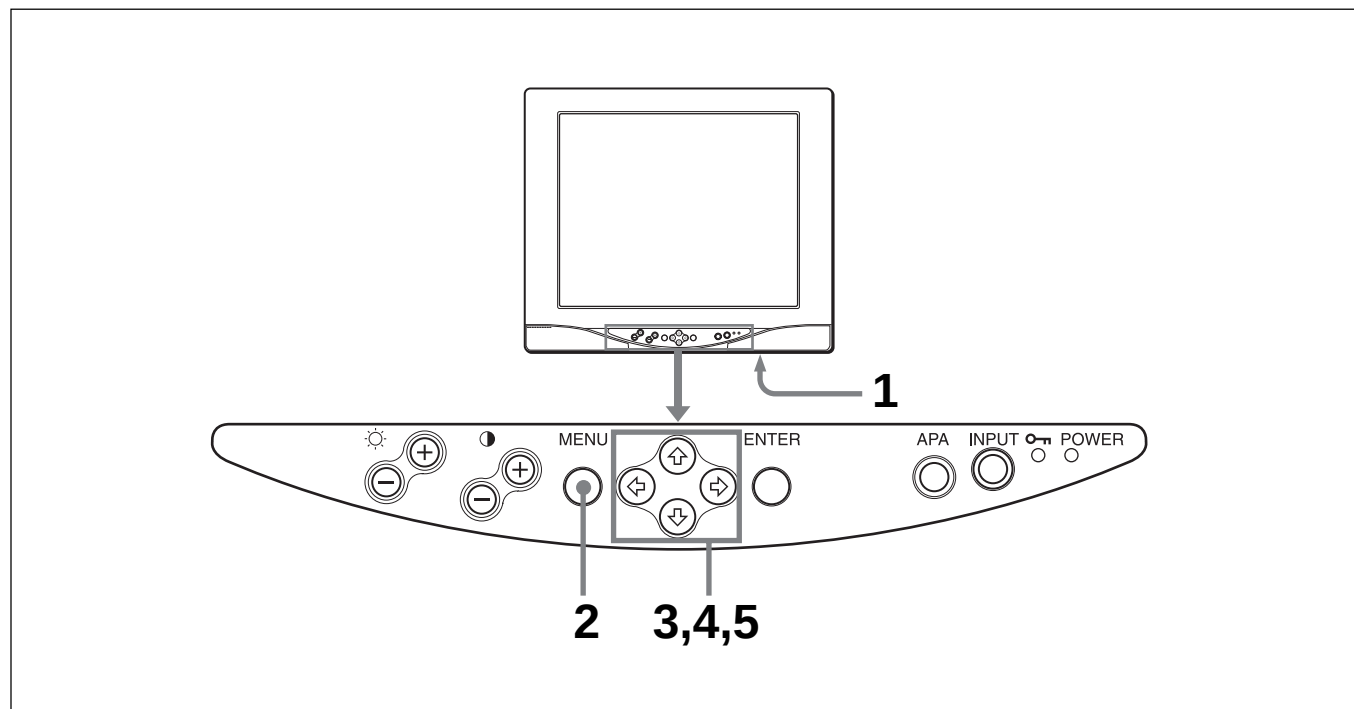


モニタースタンド（別売り）には、アダプターを取り付けたあと搭載することをおすすめします。

メニュー表示言語の切り換え

メニュー画面やメッセージの表示言語を7言語の中から選ぶことができます。

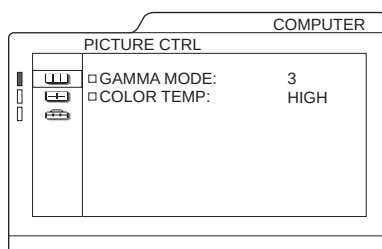
お買い上げ時は「ENG」（英語）に設定されています。



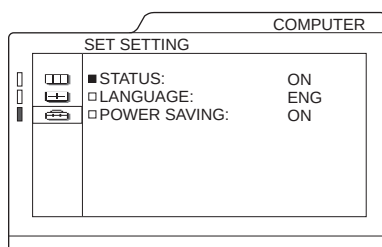
1 ○/○ スイッチを押して、電源を入れる。

2 MENUキーを押す。
メニュー画面が表示されます。

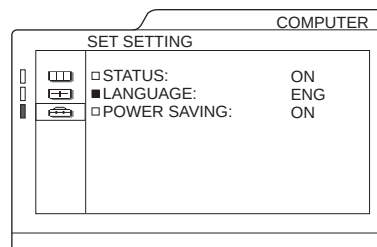
現在選択されているメニューが黄色いボタンで表示されます。



3 ↑または↓キーを押してSET SETTING（初期設定）メニューを選び、→またはENTERキーを押す。
選んだメニューの設定項目が表示されます。



4 ↑または↓キーを押して「LANGUAGE」（表示言語）を選び、
→またはENTERキーを押す。



5 ↑または↓キーを押して表示させたい言語を選び、←またはENTERキーを押す。
画面表示が、選んだ言語に切り換わります。

メニュー画面を消すには

MENUキーを押す。

約1分間操作をしない場合もメニューは自動的に消えます。

メニューの操作方法

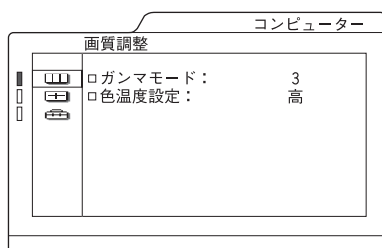
本機では、画質調整や入力信号の設定、初期設定の変更など、各種調整や設定をメニュー画面で行います。メニュー画面表示の言語を切り換えることもできます。

◆ 表示言語を変えるには、「メニュー表示言語の切り換え」(13ページ)をご覧ください。

1 MENUキーを押す。

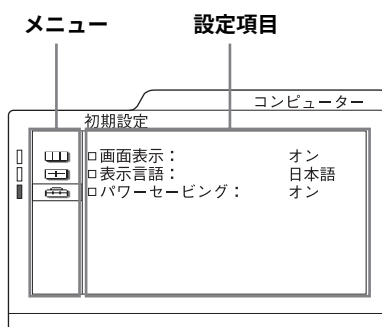
メニュー選択画面が表示されます。

現在選択されているメニューが黄色いボタンで表示されます。



2 ↑または↓キーを押してメニューを選び、→またはENTERキーを押す。

選んだメニューの設定項目が表示されます。



3 項目を選ぶ。

↑または↓キーを押して設定項目を選び、→または、ENTERキーを押す。

4 設定項目の調整や設定をする。

数値を変更する項目の場合:

数値を大きくするときは、↑または→キーを押す。

数値を小さくするときは、↓または←キーを押す。

ENTERキーを押すと元の画面に戻ります。

設定を選ぶ場合:

↑または↓キーを押して設定を選び、←またはENTERキーを押す。

メニュー画面を消す

MENUキーを押す。

約1分間操作をしない場合もメニューは自動的に消えます。

設定値の記憶について

設定値は自動的に本体に記憶されます。

設定値をリセットする

ENTERキーとAPAキーを同時に押しながら、電源を入れます。設定値が工場出荷時の値に戻ります。

入力信号がない場合

入力信号がない場合は、「入力信号がないときはこの項目は調整できません。」というメッセージが表示されます。

表示画面一覧

INPUTキーを押して、入力信号を選ぶと表示画面が変わります。
取り付けられた入力アダプターや信号により、表示される画面は異なります。

コンピューター入力端子から信号入力時

(低解像度)

コンピューター	
画質調整	
☐ ガンマモード :	3
☐ 色温度設定 :	高

コンピューター	
信号設定	
☐ サイズ H :	800
☐ シフト H :	200
☐ V :	30
☐ ドットフェーズ :	15
☐ スキャンコンバーター :	オン
No.19 640X480	

コンピューター	
初期設定	
☐ 画面表示 :	オン
☐ 表示言語 :	日本語
☐ パワーセービング :	オン

(最大解像度)

コンピューター	
信号設定	
☐ サイズ H :	1688
☐ シフト H :	200
☐ V :	30
☐ ドットフェーズ :	15
No.44 1280X1024	

入力アダプター BKM-127W取り付け時

(NTSC)

ビデオ-1	
画質調整	
☐ クロマ :	50
☐ フェーズ :	50
☐ アバチャー :	MIN
☐ ガンマモード :	3
☐ 色温度設定 :	低

ビデオ-1	
信号設定	
☐ アスペクト :	4:3
☐ オーバースキャン :	5
☐ サイズ H :	3032
☐ シフト H :	200
☐ V :	10
ビデオ/60	

ビデオ-1	
初期設定	
☐ 画面表示 :	オン
☐ 表示言語 :	日本語
☐ パワーセービング :	オン

(B/W)

ビデオ-1	
画質調整	
☐ アバチャー :	MIN
☐ ガンマモード :	3
☐ 色温度設定 :	低

(PAL)

ビデオ-1	
画質調整	
☐ クロマ :	50
☐ アバチャー :	MIN
☐ ガンマモード :	3
☐ 色温度設定 :	低

表示画面一覧

入力アダプター BKM-129X取り付け時

(コンポーネント)

コンポーネント	
画質調整	
□ クロマ :	50
□ アバチャー :	MIN
□ ガンマモード :	3
□ 色温度設定 :	低
信号設定	
□ アスペクト :	4:3
□ オーバースキャン :	5
□ サイズH :	3032
□ シフトH :	200
□ V :	10
480/60i	
初期設定	
□ 画面表示 :	オン
□ 表示言語 :	日本語
□ パワーセービング :	オン

(RGB)

RGB	
画質調整	
□ ガンマモード :	3
□ 色温度設定 :	低

入力アダプター BKM-120D取り付け時

SDI-1	
画質調整	
□ クロマ :	50
□ アバチャー :	MIN
□ ガンマモード :	3
□ 色温度設定 :	低
信号設定	
□ アスペクト :	4:3
□ オーバースキャン :	5
□ サイズH :	3032
□ シフトH :	200
□ V :	10
480/60i	
初期設定	
□ 画面表示 :	オン
□ 表示言語 :	日本語
□ パワーセービング :	オン

入力アダプター BKM-128WX取り付け時

(NTSC)

ビデオ	
画質調整	
□ クロマ :	50
□ フェーズ :	50
□ アバチャー :	MIN
□ ガンマモード :	3
□ 色温度設定 :	低
信号設定	
□ アスペクト :	4:3
□ オーバースキャン :	5
□ サイズH :	3032
□ シフトH :	200
□ V :	10
ビデオ/60	
初期設定	
□ 画面表示 :	オン
□ 表示言語 :	日本語
□ パワーセービング :	オン

(B/W)

ビデオ	
画質調整	
□ アバチャー :	MIN
□ ガンマモード :	3
□ 色温度設定 :	低

(PAL)

ビデオ	
画質調整	
□ クロマ :	50
□ アバチャー :	MIN
□ ガンマモード :	3
□ 色温度設定 :	低

(RGB)

RGB	
画質調整	
□ ガンマモード :	3
□ 色温度設定 :	低

(コンポーネント)

コンポーネント	
画質調整	
□ クロマ :	50
□ アバチャー :	MIN
□ ガンマモード :	3
□ 色温度設定 :	低
信号設定	
□ アスペクト :	4:3
□ オーバースキャン :	5
□ サイズH :	3032
□ シフトH :	200
□ V :	10
480/60i	
初期設定	
□ 画面表示 :	オン
□ 表示言語 :	日本語
□ パワーセービング :	オン

画質調整メニュー

画質を調整するメニューです。

入力信号によって調整できない項目はメニューに表示されません。

◆ 入力アダプターの違いによる表示画面については、「表示画面一覧」(15、16ページ)をご覧ください。

メニュー項目

クロマ

色の濃さを調整します。設定値が大きくなると濃くなり、小さくなると薄くなります。

フェーズ

色あいを調整します。設定値が大きくなると緑がかり、小さくなると紫がかります。

アパチャー

シャープネスを調整します。設定値が大きくなるとくっきりします。

ガンマモード

画像に合わせて最適な状態を選びます。5段階の中から選ぶことが出来ます。設定値が3のとき、CRTとほぼ同じガンマ (2.2) となります。

色温度設定

画像に合わせて好みの色温度を選びます。

高：画像の白い部分を青みがかった白にします。

低：画像の白い部分を赤みがかった白にします。

入力信号と調整・設定項目

項目	入力信号						標準値
	ビデオまたはSビデオ	白黒信号	コンポジット	RGB	SDI	コンピューター	
クロマ	○	×	○	×	○	×	50
フェーズ	○ (NTSC)	×	×	×	×	×	50
アパチャー	○	○	○	×	○	×	MIN
ガンマモード	○	○	○	○	○	○	3
色温度設定	○	○	○	○	○	○	高/低*

○：調整・設定できる項目

×：調整・設定できない項目

* コンピューター入力時：高

ビデオ入力時：低

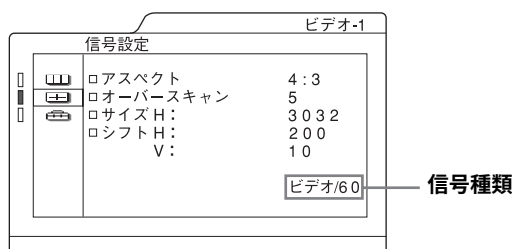
信号設定メニュー

入力信号の設定を変更するメニューです。

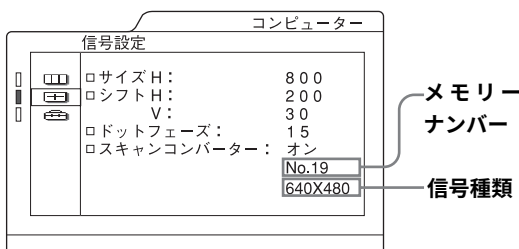
入力信号によって調整できない項目はメニューに表示されません。

- ◆ 入力アダプターの違いによる表示画面については、「表示画面一覧」(15、16 ページ) をご覧ください。

ビデオ信号を入力しているとき



コンピューター入力端子から信号を入力しているとき



メニュー項目

アスペクト

画面のアスペクト (縦横比) を選びます。

DVD機器などから16:9 (スクイーズ) 信号を入力する場合、「16:9」に設定してください。

4:3: 4:3 の映像を入力しているときに選びます。

16:9: 16:9 (スクイーズ) の映像を入力しているときに選びます。

入力アダプター BKM-128WX/129Xを装着して、1080/48I、1080/50I、1080/60I、720/60Pの信号を入力したとき、16:9の映像の中心部を4:3でズームできます。

ご注意

画面が5:4のため4:3表示をすると上下に黒い帯が出ますが故障ではありません。

オーバースキャン

ビデオ信号入力時に画像を拡大して映すことができます。オーバースキャン量を0%、5%、10%の中から選ぶことができます。

ご注意

コンピューター信号入力には、この機能はありません。

サイズ H

画像の水平方向の大きさを調整します。

設定値が大きくなると画面の水平方向の大きさが大きくなり、小さくなると画面の水平方向の大きさが小さくなります。

シフト

画像の位置を調整します。

Hの設定値が大きくなると画面が右に、小さくなると画面が左に移動します。

Vの設定値が大きくなると画面が上に、小さくなると画面が下に移動します。

←または→キーで水平方向の位置を、↑または↓キーで垂直方向の位置を設定します。

ドットフェーズ

位相を調整します。APAキーを押して調整した後、さらに画像をくっきりさせたい場合に調整します。

画像がいちばんくっきりと見える位置に合わせます。

スキャンコンバーター

入力信号をスキャンコンバートして画面いっぱいに画像を表示します。

オン: 画像を画面の大きさに合わせて表示します。画像は少しぼやけた感じになることがあります。

オフ: 入力画素数をLCDの1ピクセルに合わせて表示します。画像が鮮明になります。この場合、画面に表示される画像は小さくなります。

ご注意

- ・SXGA信号を入力した場合、この項目は表示されません。
- ・VGA、SVGA、XGA信号は4:3表示となります。この場合、上下に黒い帯が出ますが故障ではありません。

入力信号と調整・設定項目

項目	入力信号					
	ビデオまたはSビデオ	白黒信号	コンポーネント	RGB	SDI	コンピューター
アスペクト	○	○	○	○	○	×
オーバースキャン	○	○	○	○	○	×
サイズ H	○	○	○	○	○	○
シフト	○	○	○	○	○	○
ドットフェーズ	×	×	×	×	×	○
スキャンコンバーター	×	×	×	×	×	○

○：調整・設定できる項目
 ×：調整・設定できない項目

プリセットメモリーナンバーについて

本機は、コンピューター入力端子に入力された信号について16種類の映像データをあらかじめプリセットしています（プリセットメモリー）。プリセットされた信号の入力時は、本機が入力信号を自動的に判別し、プリセットメモリー内のデータを読み出し、最適な画面に調整します。信号設定メニュー画面には、入力信号のメモリーナンバーと信号種類が表示されます。プリセットされたデータを信号設定メニューで調整することもできます。

また、プリセットメモリーとは別に、20個のユーザーメモリーがあり、プリセットされていない入力信号に対する設定を登録できます。プリセットされていない信号が初めて入力された場合は、メモリーナンバー00と表示され、信号設定メニューで設定を変更した場合、本機に登録されます。登録数が20個を越えると、古いデータから順番に上書きされます。

下記の信号に対しては、プリセットメモリーからデータが呼び出されたあと、下記の表に従って、「サイズ」を変更してください。「サイズ」を調整したあと、「シフト」で微調整してください。

信号	メモリーナンバー	サイズ
Super Mac-2	31	1312
SGI-1	31	1320
Macintosh 19 ”	33	1328
Macintosh 21 ”	36	1456
Sony News	44	1708
PC9821 1280 × 1024	44	1600

ご注意

アスペクト（縦横比）が5：4以外の場合、画面の一部が黒で表示されます。

プリセット信号一覧

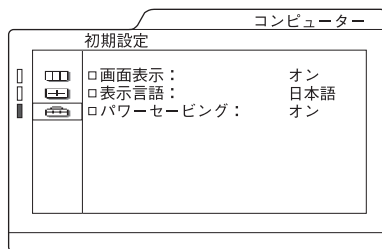
プラグアンドプレイ機能はDDC2Bに対応しています。

メモリー ナンバー	プリセット 信号		fH(kHz)	fV(Hz)	同期	サイズ
19	640 × 480	VGA モード3	31.469	59.940	H-負 V-負	800
21		VGA VESA 72Hz	37.861	72.809	H-負 V-負	832
22		VGA VESA 75Hz	37.500	75.000	H-負 V-負	840
23		VGA VESA 85Hz	43.269	85.008	H-負 V-負	832
25	800 × 600	SVGA VESA 60Hz	37.879	60.317	H-正 V-正	1056
26		SVGA VESA 72Hz	48.077	72.188	H-正 V-正	1040
27		SVGA VESA 75Hz	46.875	75.000	H-正 V-正	1056
28		SVGA VESA 85Hz	53.674	85.061	H-正 V-正	1048
31	1024 × 768	XGA VESA 60Hz	48.363	60.004	H-負 V-負	1344
32		XGA VESA 70Hz	56.476	70.069	H-負 V-負	1328
33		XGA VESA 75Hz	60.023	75.029	H-正 V-正	1312
34		XGA VESA 85Hz	68.677	84.997	H-正 V-正	1376
35	1152 × 864	SXGA VESA 70Hz	63.995	70.016	H-正 V-正	1472
36		SXGA VESA 75Hz	67.500	75.000	H-正 V-正	1600
40	1280 × 960	SXGA VESA 60Hz	60.000	60.000	H-正 V-正	1800
44	1280 × 1024	SXGA VESA 60Hz	63.974	60.013	H-正 V-正	1696

- ・VGAとSVGA、XGA、SXGAは米国 International Business Machines Corporationの登録商標です。
- ・VESAはVideo Electronics Standard Associationの登録商標です。
- ・Display Data ChannelはVideo Electronics Standard Associationの商標です。

初期設定メニュー

初期設定を変更するメニューです。



メニュー項目

画面表示

画面表示の設定をします。

オン：画面表示をすべて表示します。

オフ：メニューの表示、警告メッセージ以外の画面表示が出ないようにします。

表示言語

メニュー画面表示の言語を変えることができます。

「ENG」（英語）、「FRA」（フランス語）、「DEU」（ドイツ語）、「ITA」（イタリア語）、「ESP」（スペイン語）、「日本語」、「中文」（中国語）から選ぶことができます。

パワーセービング（節電モード）

「オン」に設定した場合、本体に信号が入力されない状態が約1分以上続くと節電モードになります。

故障かな？と思ったら

お買い上げ店などにご相談いただく前に、次の事項をご確認ください。

- 画面が緑色や紫色になる → INPUTキーを押して、正しい入力を選んでください。
- 画面の上下に黒い帯が出る → 信号のアスペクトとLCDパネルのアスペクトが異なるときは、上下に黒い帯が出ますが、故障ではありません。
- 操作キーを押しても操作できない → キーロックが働いています。底面のON/OFFスイッチをOFFに切り換えてください。キーロックが解除されるとON/OFFインジケーターが消えます。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、または添付の「セールス会社窓口のしおり」にある
ソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは
保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理を
させていただきます。

主な仕様

画像系

共通

LCD パネル	a-Si TFT アクティブマトリックス
有効画素率	99.99%
視野角 (上 / 下 / 左 / 右, コントラスト>10:1)	80 °/80 °/80 °/80 °(typical)
オーバースキャン ¹⁾	0%/5%/10%
有効表示画面	約359×287×460mm (幅×高さ×対角)
解像度	水平 (最大) 1280ドット 垂直 (最大) 1024ライン
アスペクト比	5:4
表示色	約1677 万色

入力

コンピューター端子	HD D-sub 15ピン×1
	R/G/B: 0.7Vp-p, 75 Ω、正極性 (Gチャンネルに負の同期信号がある 場合は内部同期で使用可。0.3Vp-p)
	同期: TTLレベル、2.2k Ω、極性自由 (水平 / 垂直分離及び複合同期信号)
	信号フォーマット ²⁾
	水平: 31~70kHz
	垂直: 59~85Hz
	プラグアンドプレイ機能: DDC2B 対応

入力オプションスロット

1スロット

信号フォーマット³⁾

水平: 15~45kHz

垂直: 48~60Hz

その他

消費電流	0.9~0.5A
電源	AC100~240V、50/60Hz
最大外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	本体: 約432×395×131mm (スタンド装着時: 約432×481×244mm) ACアダプター: 約113×65×228mm
質量	本体: 約7.6kg (スタンド及び入力アダプター装着時: 約9.6kg) ACアダプター: 約1.3kg
動作条件	温度 0~+40°C 湿度 30~85% (結露のないこと) 気圧 700~1,060hPa
保存 / 輸送条件	温度 -10~+40°C 湿度 0~90% (結露のないこと) 気圧 700~1,060hPa
付属品	ACアダプター、ACコード、保証書、 ACプラグホルダー (2)、 取扱説明書、セールス会社窓口のしおり
別売り品	モニタースタンド SU-557 入力アダプター BKM-120D BKM-127W BKM-129X BKM-128WX

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

本機は「高調波ガイドライン適合品」です。

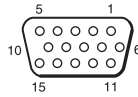
AC100V以外で使用する場合は、必ず各電源電圧に対応する指定のACコードをご購入してからお使いください。(英文の3ページ参照)

- 1) コンピューター信号を入力したときは0%オーバースキャンとなり5%/10%オーバースキャンはできません。入力アダプターを装着し、ビデオ信号を入力したときは5%オーバースキャンが標準です。
- 2) 水平 / 垂直周波数がこの範囲内であってもビデオ信号は入力できません。SXGA/75Hz、SXGA/85Hzには対応していません。

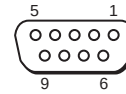
- 3) 水平 / 垂直周波数がこの範囲内であってもコンピューター信号は入力できません。('ビデオ信号フォーマットと対応する入力アダプター' (23ページ) 参照)

ピン配列

コンピューター入力端子
(HD D-sub 15ピン、メス)



PARALLEL REMOTE 端子
(D-sub 9ピン、メス)



ピンNo.	信号	ピンNo.	信号
1	映像入力 (赤) R	9	N.C
2	映像入力 (緑) G	10	接地
3	映像入力 (青) B	11	N.C
4	N.C	12	SDA
5	接地	13	水平同期信号 / 複合同期信号
6	接地 (赤用)		
7	接地 (緑用)	14	垂直同期信号
8	接地 (青用)	15	SCL

ピンNo.	BKM-120D装着時	BKM-127W装着時	BKM-129X装着時	BKM-128WX装着時
1	コンピューター	コンピューター	コンピューター	コンピューター
2	SDI-1	ビデオ-1	RGB	ビデオ / RGB
3	SDI-2	ビデオ-2	コンポーネント	Sビデオ / コンポーネント
4	—	S-ビデオ	—	入力選択機能 *
5	4:3	4:3	4:3	4:3
6	16:9	16:9	16:9	16:9
7	0%オーバースキャン	0%オーバースキャン	0%オーバースキャン	0%オーバースキャン
8	5%オーバースキャン	5%オーバースキャン	5%オーバースキャン	5%オーバースキャン
9	GND	GND	GND	GND

* 2ピンを選択するとビデオが選択され、3ピンを選択するとS-ビデオが選択されます (4ピンは選択されていない状態)。4ピンを選択してから、2ピン選択するとRGBが選択され、3ピンを選択するとコンポーネントが選択されます。

ビデオ信号フォーマットと対応する入力アダプター

システム名称	水平走査周波数	走査線総数/ フレーム	有効走査線数/ フレーム	垂直走査 周波数	アスペクト比	Hサイズ 標準値	入力アダプター			
							BKM-			
							120D	127W	129X	128WX
575/50I (PAL)	15.625 kHz	625	575	50Hz	16:9/4:3	3144	○	○	○	○
480/60I (NTSC)	15.734 kHz	525	483	60Hz	16:9/4:3	3098	○	○	○	○
1080/48I	27.000 kHz	1125	1080	48Hz	16:9	1832	×	×	○	○
1080/50I	28.125 kHz	1125	1080	50Hz	16:9	1758	×	×	○	○
576/50P	31.250 kHz	625	576	60Hz	16:9/4:3	1570	×	×	○	○
480/60P	31.469 kHz	525	483	60Hz	16:9/4:3	1524	×	×	○	○
1080/60I	33.750 kHz	1125	1080	60Hz	16:9	1466	×	×	○	○
720/60P	45.000 kHz	750	720	60Hz	16:9	1648	×	×	○	○

BKM-120D: SDI×2 入力/出力

BKM-127W: コンポジット×2 入力/出力、Y/C×1 入力/出力

BKM-129X: コンポーネントまたはRGB (切り換え可) ×1 入力/出力

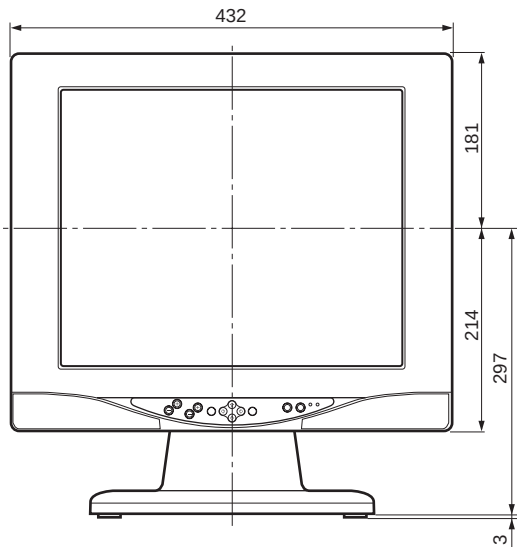
BKM-128WX: コンポジット×1 入力/出力、Y/C×1 入力/出力、コンポーネントまたはRGB (切り換え可) ×1 入力/出力

寸法図

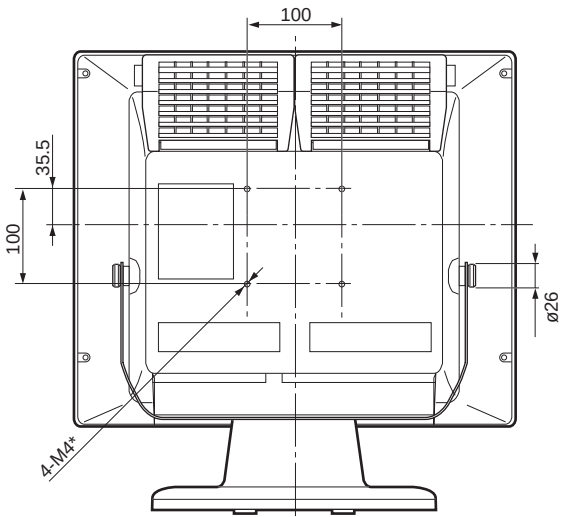
別売りのソニーモニースタンド SU-557を取り付けたときの寸法図です。

モニター

前面

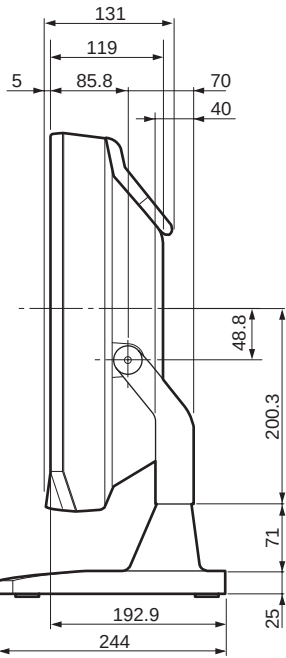


背面

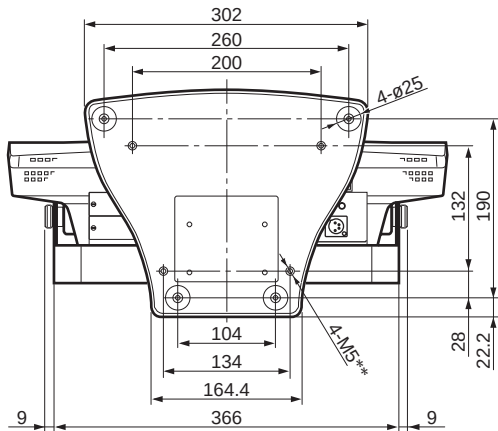


* 25ページ参照

側面



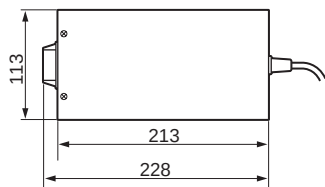
底面



** 25ページ参照

ACアダプター

上面

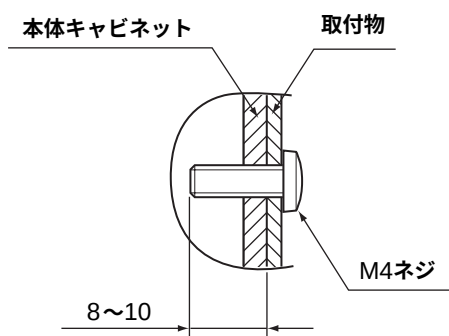


側面

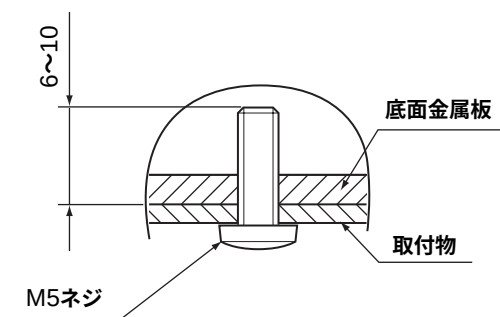


単位：mm

* M4ネジの長さ



** M5ネジの長さ



Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No. _____

Serial No. _____

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

In the event of a malfunction or when maintenance is necessary, consult an authorized Sony dealer.

This unit contains substances which can pollute the environment if disposed carelessly. Please contact our nearest representative office or your local environmental office in case of disposal of this unit.

FOR CUSTOMERS IN EUROPE

This equipment has been found to comply with limits for a Class B device pursuant to EN60601-1-2. However, if this equipment does cause harmful interference to other devices, which can be determined by turning this equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Increase the separation between the equipment and other devices.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which other devices are connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FOR CUSTOMERS IN THE UNITED KINGDOM**WARNING
THIS APPARATUS MUST BE EARTHED****IMPORTANT**

The wires in this mains lead are coloured in accordance with the following code:

GREEN-AND-YELLOW	— EARTH
BLUE	— NEUTRAL
BROWN	— LIVE

As the colours of the wires in the mains lead of this apparatus may not correspond with the coloured markings identifying the terminals in your plug PROCEED AS FOLLOWS:

The wire coloured GREEN AND YELLOW must be connected to the terminal on the plug marked with the letter E or by the safety earth symbol $\perp$ or coloured GREEN or GREEN-AND-YELLOW.

The wire coloured BROWN must be connected to the terminal marked with the letter L or coloured RED.

The wire coloured BLUE must be connected to the terminal marked with the letter N or coloured BLACK.

Ensure that your equipment is connected correctly — If you are in any doubt consult a qualified electrician.

FOR THE CUSTOMERS IN THE USA

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

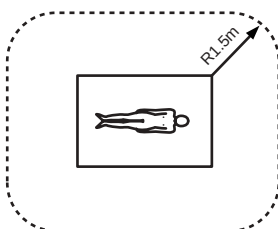
This product contains mercury. Disposal of this product may be regulated if sold in the United States. For disposal or recycling information, please contact your local authorities or the Electronics Industries Alliance (www.eiae.org <http://www.eiae.org>).

Be sure to connect the AC power cord to a grounded outlet.

Important safeguards/notices for use in the medical environments

1. All the equipments connected to this unit shall be certified according to Standard IEC601-1, IEC950, IEC65 or other IEC/ISO Standards applicable to the equipments.
2. When this unit is used together with other equipment in the patient area*, the equipment shall be either powered by an isolation transformer or connected via an additional protective earth terminal to system ground unless it is certified according to Standard IEC601-1 and IEC601-1-1.

* Patient Area



3. The leakage current could increase when connected to other equipment.
4. The operator should take precautions to avoid touching the rear panel input and output circuitry and the patient at the same time.
5. Model LMD-182MD is a monitor intended for use in a medical environment to display pictures from cameras or other systems. These models are nonpatient care equipment with respect to the requirement of leakage current.

Symbols on the unit

Symbol		This symbol indicates
	Bottom	Main power switch. Press to turn the monitor on.
	Bottom	Main power switch. Press to turn the monitor off.
	Rear panel	The equipotential terminal which brings the various parts of a system to the same potential.
	Rear panel	Functional earth terminal
	Rear panel	Attention, consult ACCOMPANYING DOCUMENTS
	Rear panel	Class II equipment
	AC adaptor	Alternating current

Warning on power connection

Use a proper power cord for your local power supply.

	United State	Canada	Continental Europe	Japan
Plug type	HOSPITAL GRADE	HOSPITAL GRADE	LP-34A	VM1050
Female end	E41395	LL33182	LS-60	VM1010
Cord type	E41395-A	LL76662	H05VV-F	PVCTF
Minimum cord set rating	10A/125V	10A/125V	10A/250V	12A/125V
Cord length	Max. 4.5 m (177 1/4 in.)	Max. 4.5 m (177 1/4 in.)	—	—
Safety approval	UL	CSA	VDE	DENAN

Table of contents

Precautions	5
Features	6
Location and Function of Parts and Control	7
Front Panel	7
Bottom	8
Connections	9
Connecting the Monitor and the AC adaptor	9
Connecting the Power Sources	9
Attaching the Input Adaptor	9
Selecting the Menu Language	10
Using the Menu	11
Display List	12
The PICTURE CTRL Menu	14
The INPUT SETTING Menu	15
The SET SETTING Menu	17
Troubleshooting	17
Specifications	18

Precautions

On safety

- Operate the unit on 100 – 240 V AC only.
- The nameplate indicating operating voltage, power consumption, etc. is located on the rear.
- Should any solid object or liquid fall into the cabinet, unplug the unit and have it checked by qualified personnel before operating it any further.
- Unplug the unit from the wall outlet if it is not to be used for several days or more.
- To disconnect the AC power cord, pull it out by grasping the plug. Never pull the cord itself.
- The socket-outlet shall be installed near the equipment and shall be easily accessible.

On installation

- Prevent internal heat build-up allowing adequate air circulation.
Do not place the unit on surfaces (rugs, blankets, etc.) or near materials (curtains, draperies) that may block the ventilation holes.
- Do not install the unit near heat sources such as radiators or air ducts, or in a place subject to direct sunlight, excessive dust, mechanical vibration or shock.
- Do not place the monitor near equipment which generates magnetism, such as a transformer or high voltage power lines.
- When you install the unit to a wall, ceiling, mount arm or operating light, consult to qualified personnel.

About the LCD display panel

- Although the LCD display panel is made with high-precision technology, black dots may appear or bright points of light (red, blue, or green) may appear constantly on the LCD screen. And a color shade or bright shade may appear according to a viewing angle. These are structural properties of the LCD panel and are not malfunctions.
- The LCD screen is made with high-precision technology and more than 99.99 % of the picture element is intact. However, some of the picture element may not appear or some of the picture element may appear constantly.
- Do not leave the LCD screen facing the sun as it can damage the LCD screen. Take care when you place the unit by a window.
- Do not push or scratch the LCD monitor's screen. Do not place a heavy object on the LCD monitor's screen. This may cause the screen to lose uniformity.
- If the unit is used in a cold place, a residual image

may appear on the screen. This is not a malfunction. When the monitor becomes warm, the screen returns to normal.

- If a still picture is displayed for a long time, a residual image may appear. The residual image will eventually disappear.
- The screen and the cabinet become warm during operation. This is not a malfunction.

About the fluorescent tube

A specially designed fluorescent tube is installed as the lighting apparatus for this unit. If the LCD screen becomes dark, unstable or does not turn on, consult your Sony dealer.

Maintenance

- Clean the cabinet, panel and controls with a soft cloth lightly moistened with a mild detergent solution. Do not use any type of abrasive pad, scouring powder or solvent, such as benzene.
- Do not rub, touch, or tap the surface of the screen with sharp or abrasive items such as a ballpoint pen or screwdriver. This type of contact may result in a scratched picture panel.
- Clean the screen with a soft cloth. If you use a glass cleaning liquid, do not use any type of cleaner containing an antistatic solution or similar additive as this may scratch the screen's coating.

Disposal of the unit

- Do not dispose of the unit with general waste. Do not include the monitor with household waste.
- The fluorescent tube includes mercury. Dispose of the monitor in accordance with the regulations of your local sanitation authority.

Recommendation to use more than one unit

As problems can occasionally occur for the monitor, when the monitor is used for safety control of personnel, assets or stable picture/sound, or for emergencies, we strongly recommend you use more than one unit or prepare a spare unit.

On repacking

Do not throw away the carton and packing materials. They make an ideal container which to transport the unit.

If you have any questions about this unit, contact your authorized Sony dealer.

Features

Compliance of medical safety standards in America, Canada and Europe

UL2601-1 for America, CSA C22.2 No.601.1 for Canada and EN 60 601-1 for Europe have been obtained for this monitor.

The monitor is designed for medical use, with the sheet switch, screen protect panel, etc. built in for easy maintenance.

Accepts various input signals

Accepts analogue computer input signals

Adopting the scan converter allows this monitor to detect VGA, SVGA, XGA and SXGA signals and display suitable pictures.

Optional slot for the video signal

An optional input adaptor can be attached. The composite and Y/C, component, analog and SDI signal can be input depending on the input connectors of the board to be used.

Multi-format

When an optional input adaptor is installed, NTSC or PAL color system or DTV format, such as 720P, 1080I, etc. can be selected automatically.

High-quality LCD panel

Because the monitor uses high brightness, high resolution and ultra-wide viewing angle technology, the monitor can be used under various lighting conditions and in numerous ways (hanging on the wall, several ways of monitoring the picture, etc.).

Because a color filter with wide-color reproduction and LCD materials with high response speed are used, the motion picture of the video signal is displayed clearer.

Functions

APA function

You can display pictures from the computer at the appropriate position and in the appropriate size by simply pressing the APA key.

Select color temperature and gamma mode

You can select the color temperature from among two (high and low) settings and gamma mode from among five settings.

Over scan function

You can select the display from among 0%/5%/10% over scan mode when the video signal is input.

Aspect setting

You can set the monitor to 4:3 or 16:9 display mode according to the input signal.

Select language display

You can select your language for the display from seven languages - Japanese, English, French, German, Italian, Spanish and Chinese.

Power saving function

The monitor enters into power saving mode to reduce the power consumption when no signal is input.

Key inhibit function

You can inhibit the key to prevent missing an operation.

Two kinds of ground terminals

Two kinds of ground terminals are built into the monitor to equal the electric potential.

External remote control function

You can directly select the input signal, aspect, etc. by operating the equipment connected to the PARALLEL REMOTE terminal.

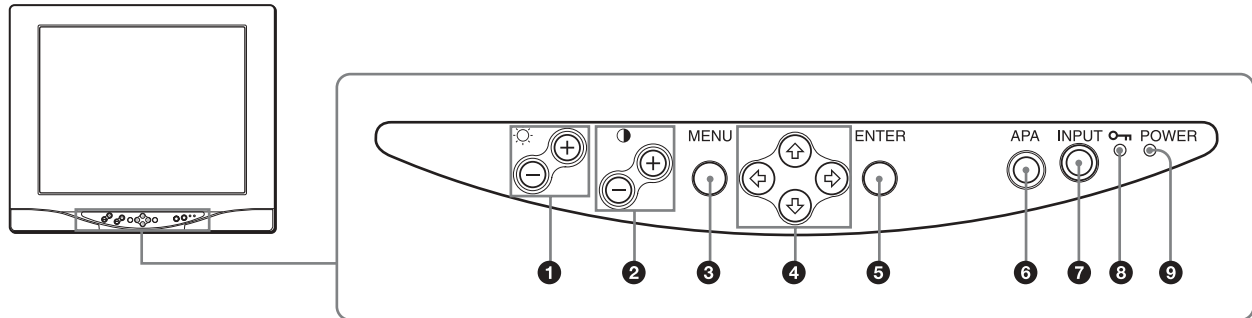
Other

Optional stand

It is more convenient to install the monitor on a desk by using the optional stand (SU-557).

Location and Function of Parts and Control

Front Panel



❶ ☀ (brightness) +/- controls

Press + for more brightness and – for less.

❷ 🌑 (contrast) +/- controls

Press + to make the contrast stronger and – to make it weaker.

❸ MENU key

Press to display the on-screen menu.
Press again to clear the menu.

❹ Arrow keys (↑/↓/←/→)

Select the menu or to make various adjustments.

❺ ENTER key

Press to decide a selected item in the menu.

❻ APA (Auto Pixel Alignment) key

Adjust a picture clearest automatically while a signal is input from a computer. To adjust the picture further for finer picture due to the input signal, see the “DOT PHASE” on page 15.

Note

This function does not work for the video input signal.

❼ INPUT key

Select the input signal. Each time you press the key, the input signal switches as follows:

Only the monitor

Computer

When BKM-120D is installed

Computer → SDI-1 → SDI-2



When BKM-127W is installed

Computer → VIDEO-1 → VIDEO-2 → S-VIDEO



When BKM-129X is installed

Computer → RGB → COMPONENT



When BKM-128WX is installed

Computer → VIDEO → S-VIDEO → RGB → COMPONENT



Note

The audio signal cannot be changed even when the video signal is switched.

❽ 🗝 (key inhibit) indicator

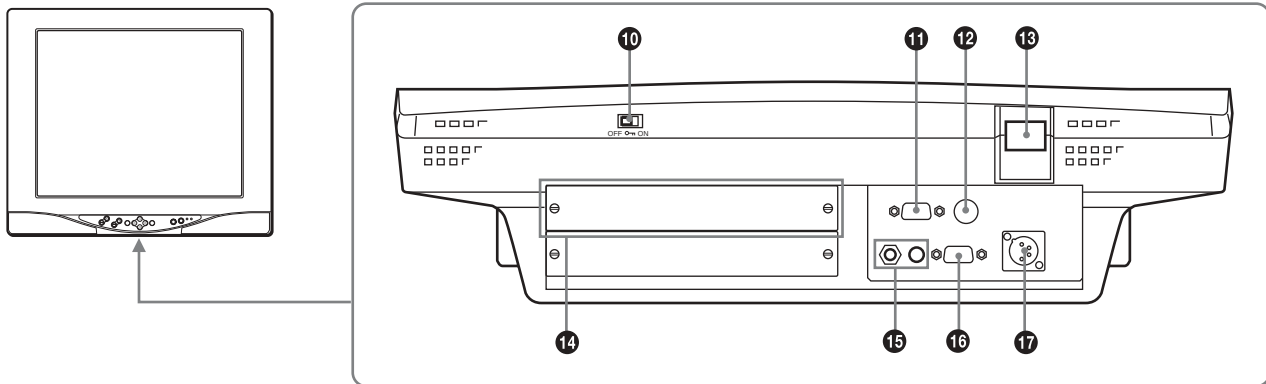
When the key inhibit function works, the indicator lights. To cancel the key inhibit function, slide the 🗝 switch on the bottom to OFF.

❾ POWER indicator

When the power is turned on, the indicator lights in green.

This indicator lights in amber in power saving mode.

Bottom



10 (key inhibit) switch

Slide to ON to inhibit the key operation on the front panel. When the key inhibit function works, the  indicator **8** lights.

Note

The controls from the PARALLEL REMOTE terminal cannot be locked.

11 Computer input terminal (D-sub 15 pin, female)

Connect to the monitor output on a computer. Only the computer signal can be input to this terminal. The Plug & Play function corresponds to DDC2B.

12 Service terminal

This connector is used by service personnel only.

13 (power) switch

Turn on and off the power of the monitor. When the power is turned on () , the POWER indicator **9** lights.

14 Optional input slot (1 slot)

Optional input adaptor can be attached according to your requirements.

15 / (equipotential/function earth) terminal

 (equipotential) terminal
Connects the equipotential plug.

(function earth) terminal

Connects the earth cable.

16 PARALLEL REMOTE terminal (D-sub 9 pin, female)

When an optional adaptor is attached to this unit, you can select the input terminal, aspect and overscan level by using the controller which has the selector function.

To select the function, connect each pin and 9 pin. Even if the pins are disconnected later, the selected function keeps working.

For details on the selectable input terminal, see "Pin assignment" on page 19.

Notes

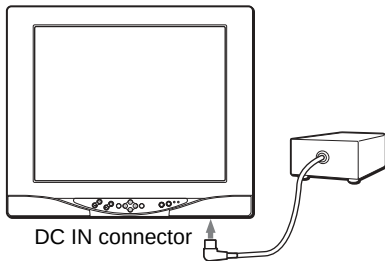
- When no adaptor is attached to this unit, the PARALLEL REMOTE terminal does not function.
- Even when the  switch **10** is set to ON, this function works.

17 DC IN connector (XLR)

Connect the supplied AC adaptor.

Connections

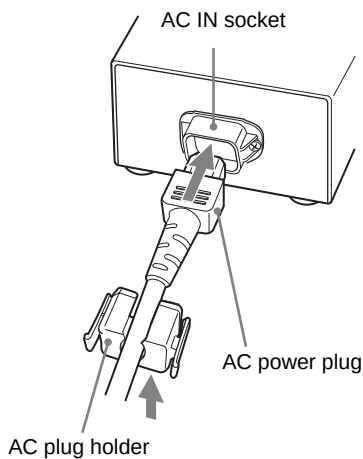
Connecting the Monitor and the AC adaptor



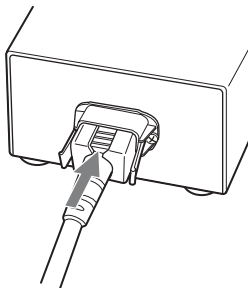
Connecting the Power Sources

Connect the supplied AC power cord as illustrated. Use one of the two AC plug holders (supplied) that will securely hold the AC plug.

- 1 Plug the power cord into the AC IN socket on the bottom of the monitor, then attach the AC plug holder (supplied) on top of the AC power cord.



- 2 Slide the AC plug holder over the cord until it locks.



To remove the AC power cord

Pull out AC plug holder by squeezing the left and right sides.

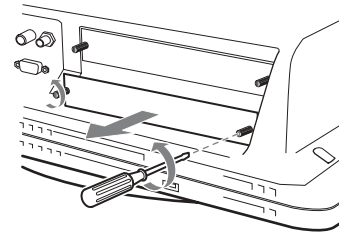
Note

Use the supplied AC adaptor only for LMD-182MD.

Attaching the Input Adaptor

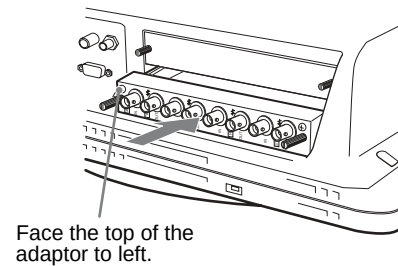
Attach the input adaptor to the optional input slot after removing the panel of the slot.

- 1 Remove the panel of the optional input slot of the lower side as illustrated.

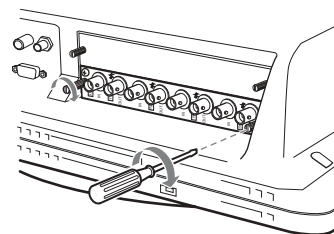


When the BKM-128WX is installed, remove the lower and upper panels of the slots.

- 2 Insert the input adaptor into the slot with the top of the adaptor facing to left.



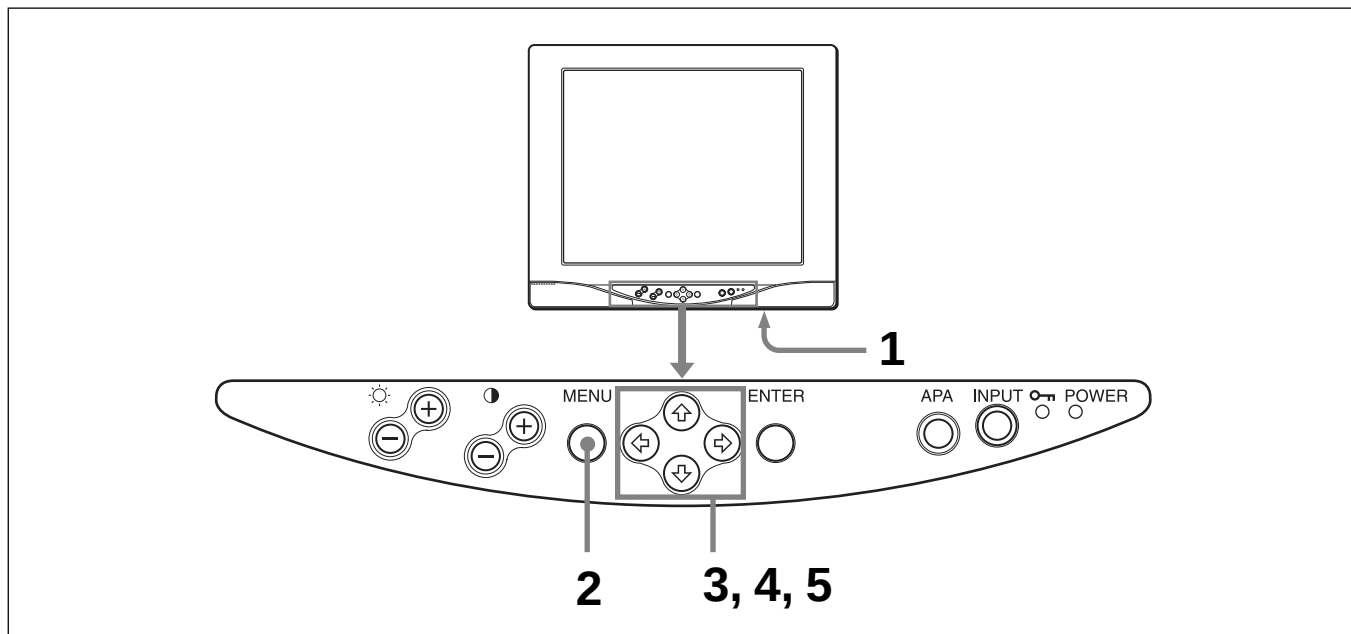
- 3 Tighten the screws.



It is recommended to install the monitor to the monitor stand (optional) after attaching the input adaptor.

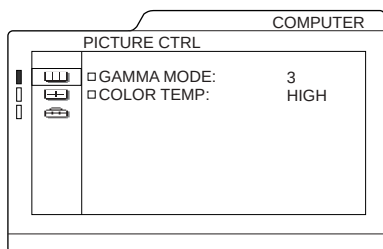
Selecting the Menu Language

You can select one of seven languages for displaying the menu and other on-screen displays. The factory setting is ENG (English).

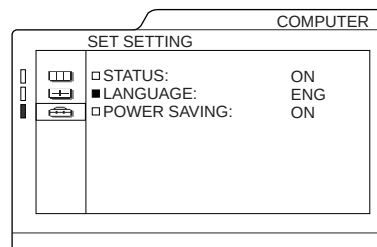


1 Press the switch to turn on the monitor.

2 Press the MENU key.
The menu appears.
The menu presently selected is shown as a yellow button.

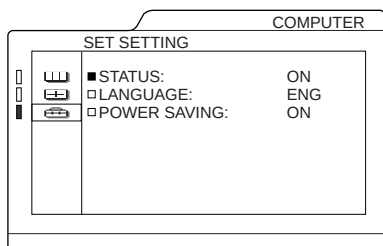


4 Press the or key to select “LANGUAGE,” then press the or ENTER key.



5 Press the or key to select a language, then press the or ENTER key.
The menu changes to the selected language.

3 Press the or key to select the SET SETTING menu, then press the or ENTER key.
The selected menu appears.



To clear the menu

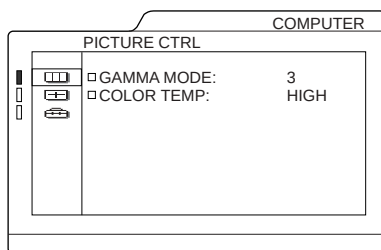
Press the MENU key.
The menu disappears automatically if a key is not pressed for one minute.

Using the Menu

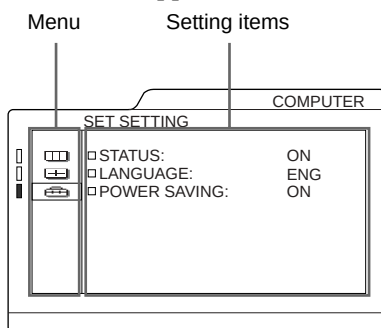
The monitor is equipped with an on-screen menu for making various adjustments and settings. You can change the menu language displayed in the on-screen menu.

To change the menu language, see “Selecting the Menu Language” on page 10.

- 1 Press the MENU key.
The menu appears.
The menu presently selected is shown as a yellow button.



- 2 Use the ↑ or ↓ key to select a menu, then press the → or ENTER key.
The selected menu appears.



- 3 Select an item.
Use the ↑ or ↓ key to select the item, then press the → or ENTER key.

- 4 Make the setting or adjustment on an item.

When changing the adjustment level:

To increase the number, press the ↑ or → key.

To decrease the number, press the ↓ or ← key.

Press the ENTER key to restore the original screen.

When changing the setting:

Press the ↑ or ↓ key to change the setting.

Press the ENTER or ← key to restore the original screen.

To clear the menu

Press the MENU key.

The menu disappears automatically if a key is not pressed for one minute.

About the memory of the settings

The settings are automatically stored in the monitor memory.

To reset items that have been adjusted

While pressing the ENTER and APA keys simultaneously, turn the power on. The settings are reset to their factory preset values.

If no signal is input

If there is no input signal, “NO INPUT-Cannot adjust this item.” appears on the screen.

Display List

The display changes when you select the input signal by pressing the INPUT key.
A different display appears according to the input signal.

When the signal is input from the computer input terminal

COMPUTER	
PICTURE CTRL	
☐ GAMMA MODE:	3
☐ COLOR TEMP:	HIGH

COMPUTER	
INPUT SETTING	
☐ SIZE H:	8 0 0
☐ SHIFT H:	2 0 0
☐ V:	3 0
☐ DOT PHASE:	1 5
☐ SCAN CONV:	ON
No.19	
640X480	

COMPUTER	
SET SETTING	
☐ STATUS:	ON
☐ LANGUAGE:	ENG
☐ POWER SAVING:	ON

COMPUTER	
INPUT SETTING	
☐ SIZE H:	1 6 8 8
☐ SHIFT H:	2 0 0
☐ V:	3 0
☐ DOT PHASE:	1 5
No.44	
1280X1024	

When the input adaptor BKM-127W is installed

(NTSC)

VIDEO-1	
PICTURE CTRL	
☐ CHROMA:	5 0
☐ PHASE:	5 0
☐ APERTURE:	MIN
☐ GAMMA MODE:	3
☐ COLOR TEMP:	LOW

VIDEO-1	
INPUT SETTING	
☐ ASPECT:	4 : 3
☐ OVER SCAN:	5
☐ SIZE H:	3 0 3 2
☐ SHIFT H:	2 0 0
☐ V:	1 0
VIDEO/6 0	

VIDEO-1	
SET SETTING	
☐ STATUS:	ON
☐ LANGUAGE:	ENG
☐ POWER SAVING:	ON

(B/W)

VIDEO-1	
PICTURE CTRL	
☐ APERTURE:	MIN
☐ GAMMA MODE:	3
☐ COLOR TEMP:	LOW

(PAL)

VIDEO-1	
PICTURE CTRL	
☐ CHROMA:	5 0
☐ APERTURE:	MIN
☐ GAMMA MODE:	3
☐ COLOR TEMP:	LOW

When the input adaptor BKM-129X is installed

(Component)

COMPONENT	
PICTURE CTRL	
☐ CHROMA:	5 0
☐ APERTURE:	MIN
☐ GAMMA MODE:	3
☐ COLOR TEMP:	LOW

COMPONENT	
INPUT SETTING	
☐ ASPECT:	4 : 3
☐ OVER SCAN:	5
☐ SIZE H:	3 0 3 2
☐ SHIFT H:	2 0 0
☐ V:	1 0
480/60i	

COMPONENT	
SET SETTING	
☐ STATUS:	ON
☐ LANGUAGE:	ENG
☐ POWER SAVING:	ON

(RGB).....

RGB	
PICTURE CTRL	
☐ CHROMA:	5 0
☐ APERTURE:	MIN
☐ GAMMA MODE:	3
☐ COLOR TEMP:	LOW

When the input adaptor BKM-120D is installed

SDI-1	
PICTURE CTRL	
☐ CHROMA:	5 0
☐ APERTURE:	MIN
☐ GAMMA MODE:	3
☐ COLOR TEMP:	LOW

SDI-1	
INPUT SETTING	
☐ ASPECT:	4 : 3
☐ OVER SCAN:	5
☐ SIZE H:	3 0 3 2
☐ SHIFT H:	2 0 0
☐ V:	1 0
480/60I	

SDI-1	
SET SETTING	
☐ STATUS:	ON
☐ LANGUAGE:	ENG
☐ POWER SAVING:	ON

When the input adaptor BKM-128WX is installed

(NTSC).....

VIDEO	
PICTURE CTRL	
☐ CHROMA:	5 0
☐ PHASE:	5 0
☐ APERTURE:	MIN
☐ GAMMA MODE:	3
☐ COLOR TEMP:	LOW

VIDEO	
INPUT SETTING	
☐ ASPECT:	4 : 3
☐ OVER SCAN:	5
☐ SIZE H:	3 0 3 2
☐ SHIFT H:	2 0 0
☐ V:	1 0
VIDEO/6 0	

VIDEO	
SET SETTING	
☐ STATUS:	ON
☐ LANGUAGE:	ENG
☐ POWER SAVING:	ON

(B/W).....

(PAL).....

(RGB).....

VIDEO	
PICTURE CTRL	
☐ APERTURE:	MIN
☐ GAMMA MODE:	3
☐ COLOR TEMP:	LOW

VIDEO	
PICTURE CTRL	
☐ CHROMA:	5 0
☐ APERTURE:	MIN
☐ GAMMA MODE:	3
☐ COLOR TEMP:	LOW

RGB	
PICTURE CTRL	
☐ GAMMA MODE:	3
☐ COLOR TEMP:	LOW

(Component).....

COMPONENT	
PICTURE CTRL	
☐ CHROMA:	5 0
☐ APERTURE:	MIN
☐ GAMMA MODE:	3
☐ COLOR TEMP:	LOW

COMPONENT	
INPUT SETTING	
☐ ASPECT:	4 : 3
☐ OVER SCAN:	5
☐ SIZE H:	3 0 3 2
☐ SHIFT H:	2 0 0
☐ V:	1 0
480/60I	

COMPONENT	
SET SETTING	
☐ STATUS:	ON
☐ LANGUAGE:	ENG
☐ POWER SAVING:	ON

The PICTURE CTRL Menu

The PICTURE CTRL (control) menu is used for adjusting the picture.

Items that cannot be adjusted depending on the input signal are not displayed in the menu.

For details on the displays, see “Display List” on page 12.

Menu Items

CHROMA

Adjusts color intensity. The higher the setting, the greater the intensity.

The lower the setting, the lower the intensity.

PHASE

Adjusts color tones. The higher the setting, the picture becomes greenish.

The lower the setting, the picture becomes purplish.

APERTURE

Adjusts the picture sharpness. The higher the setting, the sharper the picture.

GAMMA MODE

Selects the appropriate gamma mode. You can select from among 5 settings. When “3” is selected, the setting is roughly same as the gamma mode of the CRT (2.2).

COLOR TEMP

Adjusts the color temperature.

HIGH: Makes the white color bluish.

LOW: Makes the white color reddish.

Input signals and adjustable/setting items

Item	Input signal						
	Video or S video	B&W	Component	RGB	SDI	Computer	Standard
CHROMA	○	—	○	—	○	—	50
PHASE	○ (NTSC)	—	—	—	—	—	50
APERTURE	○	○	○	—	○	—	MIN
GAMMA MODE	○	○	○	○	○	○	3
COLOR TEMP	○	○	○	○	○	○	HIGH/LOW*

○ : Adjustable/can be set

— : Not adjustable/cannot be set

* When the signal is input from the computer input terminal: HIGH

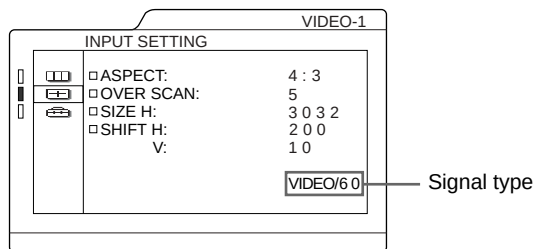
When the signal is input from the video terminal on the input adaptor: LOW

The INPUT SETTING Menu

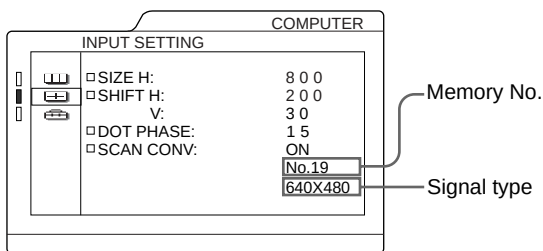
The INPUT SETTING menu is used to adjust the input signal. Items that cannot be adjusted depending on the input signal are not displayed in the menu.

For details on the displays, see “Display List” on page 12.

When the video signal is input



When the computer signal is input



Menu Items

ASPECT

Sets the aspect ratio of the picture. When inputting 16:9 (squeezed) signal from equipment such as a DVD player, set to 16:9.

4:3 : When the picture with ratio 4:3 is input.

16:9 : When the picture with ratio 16:9 (squeezed) is input.

When the input adaptor BKM-128WX/129X is installed and 1080/48I, 1080/50I, 1080/60I or 720/60P signals are input, the center of the 16:9 picture is enlarged to a 4:3 picture.

Note

When the 4:3 signal is displayed, the black bars appear at the upper and lower positions of the display, as the screen size of the monitor is 5:4. This is not a failure of the unit.

OVER SCAN

When the video signal is input, the picture can be enlarged. You can select the over scan level from among 0 %, 5 % and 10 %.

Note

This function does not work for the computer input signal.

SIZE H

Adjusts the horizontal size of the picture. The higher the setting, the larger the horizontal size of the picture. The lower the setting, the smaller the horizontal size of the picture.

SHIFT

Adjusts the position of the picture. As the setting for H increases, the picture moves to the right, and as the setting decreases, the picture moves to the left. As the setting for V increases, the picture moves up, and as the setting decreases, the picture moves down. Use the ← or the → key to adjust the horizontal position and the ↑ or ↓ key for the vertical position.

DOT PHASE

Adjusts the dot phase. Adjust the picture further for finer picture after the picture is adjusted by pressing the APA key.

Adjust the picture to where it looks clearest.

SCAN CONV (Scan converter)

Converts the signal to display the picture according to the screen size.

ON: Displays the picture according to the screen size. The picture may lose some clarity.

OFF: Displays the picture while matching one pixel of input picture element to that of the LCD. The picture will be clear but the picture size will be smaller.

Notes

- When SXGA signal is input, this item will not be displayed.
- When VGA, SVGA or XGA signal is input, the picture with ratio 4:3 is displayed and the black bars appear at the upper and lower positions of the display. This is not a failure of the unit.

The INPUT SETTING Menu

Input signals and adjustable/setting items

Item	Input signal					
	Video or S video	B&W	Component	RGB	SDI	Computer
ASPECT	○	○	○	○	○	—
OVER SCAN	○	○	○	○	○	—
SIZE H	○	○	○	○	○	○
SHIFT	○	○	○	○	○	○
DOT PHASE	—	—	—	—	—	○
SCAN CONV	—	—	—	—	—	○

○ : Adjustable/can be set

— : Not adjustable/cannot be set

About the Preset Memory No.

This monitor has 16 types of preset for the signals connected to the computer input terminal (the preset memory). When a preset signal is input, the monitor automatically detects the signal type and recalls the data for the signal from the preset memory to adjust it to an optimum picture. The memory number and signal type of that signal are displayed in the INPUT SETTING menu. You can also adjust the preset data through the INPUT SETTING menu.

This monitor has 20 types of user memories which you can save the setting of the adjusted data for an unpreset input signal.

When an unpreset signal is input for the first time, a memory number is displayed as 00. When you adjust the data of the signal in the INPUT SETTING menu, it will be registered to the monitor. If more than 20 user memories are registered, the newest memory always overwrites the oldest one.

Since the data is recalled from the preset memory about the following signals, you can use these preset data by adjusting SIZE H. Make fine adjustment by adjusting SHIFT.

Signal	Memory No.	SIZE
Super Mac-2	31	1312
SGL-1	31	1320
Macintosh 19"	33	1328
Macintosh 21"	36	1456
Sony News	44	1708
PC9821 1280 × 1024	44	1600

Note

When the aspect ratio of input signal is other than 5:4, a part of the screen is displayed in black.

Preset signals

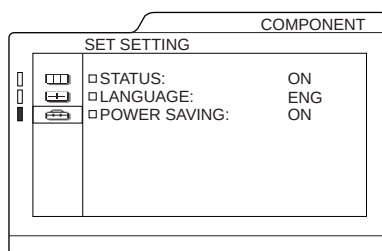
The Plug & Play function corresponds to DDC2B.

Memory No.	Preset signal		fH (kHz)	fV (Hz)	Sync	SIZE
19	640 × 480	VGA mode 3	31.469	59.940	H-neg V-neg	800
21		VGA VESA 72Hz	37.861	72.809	H-neg V-neg	832
22		VGA VESA 75Hz	37.500	75.000	H-neg V-neg	840
23		VGA VESA 85Hz	43.269	85.008	H-neg V-neg	832
25	800 × 600	SVGA VESA 60Hz	37.879	60.317	H-pos V-pos	1056
26		SVGA VESA 72Hz	48.077	72.188	H-pos V-pos	1040
27		SVGA VESA 75Hz	46.875	75.000	H-pos V-pos	1056
28		SVGA VESA 85Hz	53.674	85.061	H-pos V-pos	1048
31	1024 × 768	XGA VESA 60Hz	48.363	60.004	H-neg V-neg	1344
32		XGA VESA 70Hz	56.476	70.069	H-neg V-neg	1328
33		XGA VESA 75Hz	60.023	75.029	H-pos V-pos	1312
34		XGA VESA 85Hz	68.677	84.997	H-pos V-pos	1376
35	1152 × 864	SXGA VESA 70Hz	63.995	70.016	H-pos V-pos	1472
36		SXGA VESA 75Hz	67.500	75.000	H-pos V-pos	1600
40	1280 × 960	SXGA VESA 60Hz	60.000	60.000	H-pos V-pos	1800
44	1280 × 1024	SXGA VESA 60Hz	63.974	60.013	H-pos V-pos	1696

- VGA, SVGA, XGA, and SXGA are registered trademarks of the International Business Machines Corporation, U.S.A.
- VESA is a registered trademark of Video Electronics Standard Association.
- Display Data Channel is a trademark of Video Electronics Standard Association.

The SET SETTING Menu

The SET SETTING menu is used for changing the settings of the projector.



Menu Items

STATUS (on-screen display)

Sets up the on-screen display.

ON: Shows all of the on-screen displays.

OFF: Turns off the on-screen displays except for the menus and warning messages.

LANGUAGE

Selects the language used in the menu and on-screen displays. Available languages are: English, French, German, Italian, Spanish, Japanese and Chinese.

POWER SAVING

When set to ON, the monitor goes into power saving mode if no signal is input for about one minute.

Troubleshooting

This section may help you isolate the cause of a problem and as a result, eliminate the need to contact technical support.

- **The display is colored in green or purple** → Select the correct input by pressing the INPUT key.
- **The black bars appear at the upper and lower positions of the picture** → When the signal aspect is different from that of the LCD panel, the black bars appear. This is not a failure of the unit.
- **The unit cannot be operated** → The key inhibit function works. Set the  switch on the bottom to OFF. The key inhibit function is unlocked and the  indicator turns off.

Specifications

Picture performance

LCD panel	a-Si TFT Active Matrix
Pixel efficiency	99.99 %
Viewing angle	(up/down/left/right, contrast > 10:1) 80°/80°/80°/80° (typical)
Over scan ¹⁾	0 %, 5 %, 10 %
Efficient picture size	Approx. 359 × 287 × 460 mm (w/h/dia) (14 1/4 × 11 3/8 × 18 1/8 inches)
Resolution	H: max. 1280 dots V: max. 1024 lines
Aspect ratio	5:4
Display color	Approx. 16,770,000

Input

Computer terminal	HD D-sub 15-pin × 1 R/G/B: 0.7 Vp-p, 75 ohms, sync positive (when G channel is sync negative, the internal sync can be used. 0.3 Vp-p) Sync: TTL level, 2.2 kilohms, polarity free (H/V separate and composite sync) Signal format ²⁾ : H: 31 to 70 kHz V: 59 to 85 Hz Plug & Play function: corresponds to DDC2B
Optional input slot	Signal format ³⁾ : H: 15 to 45 kHz V: 48 to 60 Hz

General

Power requirement	0.9 to 0.5 A 100 to 240 V AC, 50/60 Hz
Dimensions	Monitor: Approx. 432 × 395 × 131 mm (w/h/d) (17 1/8 × 15 5/8 × 5 1/4 inches) (when the stand is installed: approx. 432 × 481 × 244 mm (17 1/8 × 19 × 9 5/8 inches)) AC adaptor: Approx. 113 × 65 × 228 mm (w/h/d) (4 1/2 × 2 5/8 × 9 inches)
Mass	Monitor: Approx. 7.6 kg (16 lb 12 oz) (when the stand and input adaptor are installed: approx. 9.6 kg (21 lb 3 oz)) AC adaptor: Approx. 1.3 kg (2 lb 14 oz)
Operating conditions	Temperature: 0 to +40°C (32 to 104°F) Humidity: 30 to 85 % (no condensation) Pressure: 700 to 1,060 hPa
Transport and storage conditions	Temperature: -10 to +40°C (14 to 104°F) Humidity: 0 to 90 % (no condensation) Pressure: 700 to 1,060 hPa
Accessories supplied	AC adaptor (1) AC power cord (1) Warranty Card (1) AC plug holder (2) Instructions for Use (1)

- 1) When the computer signal is input, 0 % over scan is standard and 5 % and 10 % over scans cannot be done. When the input adaptor is installed and video signal is input, 5 % over scan is standard.
- 2) Even if the horizontal/vertical frequency of the video signal is in this range, the video signal cannot be input. The SXGA/75Hz and SXGA/85Hz signals cannot be accepted to LMD-182MD.

- 3) Even if the horizontal/vertical frequency of the computer signal is in this range, the computer signal cannot be input. (See "Video signal formats and acceptable input adaptors" on page 20.)

Optional accessories

Monitor stand SU-557
Input adaptor BKM-120D,
BKM- 127W, BKM-129X,
BKM-128WX

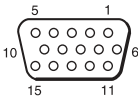
Classification of equipment

- Evaluated to EN60601-1, EN60601-1-2, UL2601-1 (Second Edition), CSA601.1, 89/336/EEC, 73/23/EEC, 93/42/EEC
- EQUIPMENT not suitable for use in the presence of a FLAMMABLE ANAESTHETIC MIXTURE WITH AIR or WITH OXYGEN OR NITROUS OXIDE
- Type of protection against electric shock
 - Class I equipment for AC Adaptor (AC-LMD1)
 - Class II equipment for LCD Display Monitor (LMD-182MD)
- Degree of protection against harmful ingress of water
 - Ordinary equipment
- Degree of safety of application in the presence of a flammable anaesthetic mixture
 - Not protected equipment
- Mode of operation
 - Continuous operation
- Information concerning type and frequency of technical maintenance
 - Not need maintenance equipment

Design and specifications are subject to change without notice.

Pin assignment

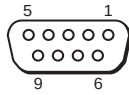
Computer input terminal (HD D-sub 15-pin, female)



Pin No.	Signal	Pin No.	Signal
1	Red, R	9	N.C
2	Green, G	10	Ground
3	Blue, B	11	N.C
4	N.C	12	SDA
5	Ground	13	HD/C. Sync
6	Ground (R)	14	VD
7	Ground (G)	15	SCL
8	Ground (B)		

Specifications

PARALLEL REMOTE terminal
(D-sub 9-pin, female)



Pin No.	Attached adaptor			
	BKM-120D	BKM-127W	BKM-129X	BKM-128WX
1	Computer	Computer	Computer	Computer
2	SDI-1	VIDEO-1	RGB	VIDEO/RGB
3	SDI-2	VIDEO-2	Component	S-VIDEO/Component
4	–	S-VIDEO	–	Input select*
5	4:3	4:3	4:3	4:3
6	16:9	16:9	16:9	16:9
7	0 % overscan	0 % overscan	0 % overscan	0 % overscan
8	5 % overscan	5 % overscan	5 % overscan	5 % overscan
9	GND	GND	GND	GND

* When the pin 2 or 3 is selected (the pin 4 is not selected), VIDEO or S-VIDEO is selected and when the pin 2 or 3 is selected after the pin 4 is selected, RGB or component is selected.

Video signal formats and acceptable input adaptors

System	Horizontal scanning frequency	Total lines per frame	Active lines per frame	Vertical scanning frequency	Aspect	H SIZE Standard	Input Adaptor			
							BKM-			
							120D	127W	129X	128WX
575/50I (PAL)	15.625 kHz	625	575	50Hz	16:9/4:3	3144	○	○	○	○
480/60I (NTSC)	15.734 kHz	525	483	60Hz	16:9/4:3	3098	○	○	○	○
1080/48I	27.000 kHz	1125	1080	48Hz	16:9	1832	–	–	○	○
1080/50I	28.125 kHz	1125	1080	50Hz	16:9	1758	–	–	○	○
576/50P	31.250 kHz	625	576	50Hz	16:9/4:3	1570	–	–	○	○
480/60P	31.469 kHz	525	483	60Hz	16:9/4:3	1524	–	–	○	○
1080/60I	33.750 kHz	1125	1080	60Hz	16:9	1466	–	–	○	○
720/60P	45.000 kHz	750	720	60Hz	16:9	1648	–	–	○	○

BKM-120D: SDI × 2 Input/Output

BKM-127W: Composite × 2 Input/Output,
Y/C × 1 Input/Output

BKM-129X: Component or RGB (switchable) × 1 Input/Output

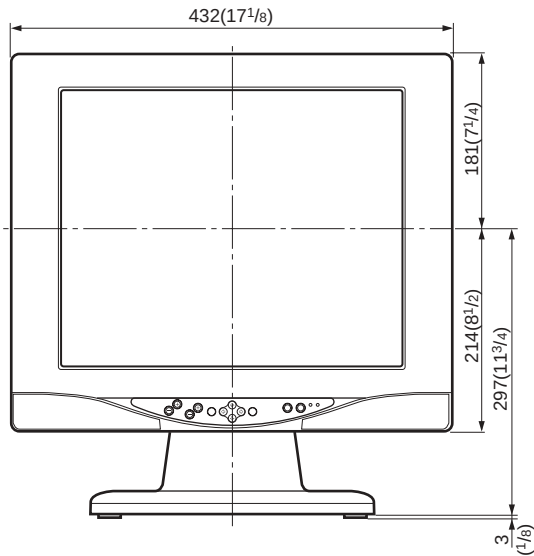
BKM-128WX: Composite × 1 Input/Output,
Y/C × 1 Input/Output,
Component or RGB (switchable) × 1 Input/Output

Dimensions

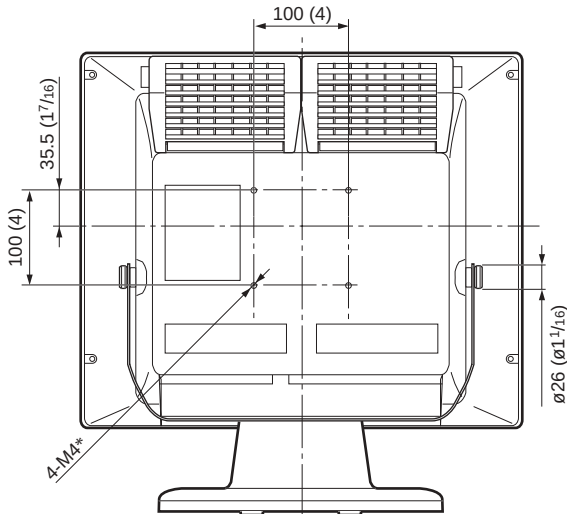
The followings are the dimensions when the Sony monitor stand SU-557 is attached.

Monitor

Front

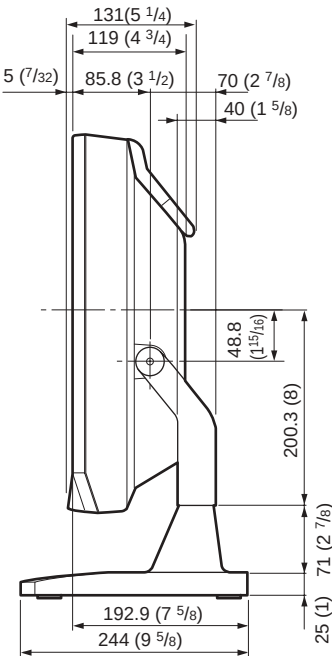


Rear

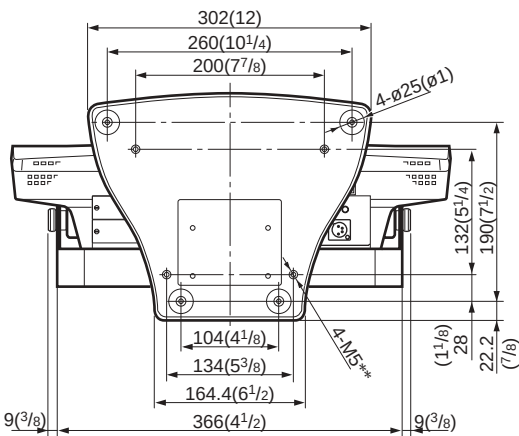


* See page 22.

Side



Bottom



** See page 22.

Unit: mm (inches)

Specifications

AC adaptor

Top

Side

The top view shows a rectangular unit with a height of 113 mm (4 1/2 inches) and a width of 213 mm (8 1/2 inches). A secondary width dimension of 228 mm (9 inches) is also indicated. The side view shows a height of 64.5 mm (2 5/8 inches) and a depth of 58 mm (2 3/8 inches). A cable is attached to the right side.

Unit: mm (inches)

*Length of M4 screw

This diagram illustrates the required length of an M4 screw to attach an object to a monitor cabinet. The screw passes through the monitor cabinet and the attached object. The total length of the screw is specified as 8 (11/32) to 10 (13/32) mm.

**Length of M5 screw

This diagram illustrates the required length of an M5 screw to attach an object to a metallic bottom panel. The screw passes through the metallic bottom panel and the attached object. The total length of the screw is specified as 6 (1/4) to 10 (13/32) mm.

Afin d'éviter tout risque d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Des courants de hautes tensions dangereuses sont présents à l'intérieur de cet appareil. Ne pas ouvrir le coffret. Se reporter à un personnel qualifié uniquement.

Dans le cas d'une défaillance ou de nécessité d'entretien, consulter un revendeur Sony autorisé.

Cet appareil contient des substances susceptibles de causer une pollution de l'environnement si elles sont éliminées de façon non conforme. Consultez votre bureau local de préservation de l'environnement pour savoir comment vous débarrasser de cet appareil.

POUR LES CLIENTS EN EUROPE

Cet équipement est conforme aux limitations d'un appareil de classe B ainsi qu'il est stipulé par la norme EN60601-1-2. Cependant, si cet équipement est la source d'interférences néfastes à d'autres appareils, ce qui peut être déterminé en mettant sous tension puis hors tension cet appareil, l'utilisateur est invité à essayer d'éliminer ces interférences en appliquant une ou plusieurs des mesures suivantes :

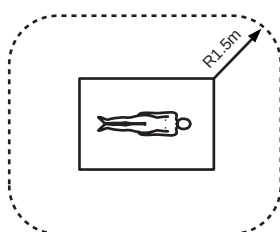
- Eloignez l'appareil des autres appareils.
- Raccordez l'appareil sur la prise d'un autre circuit que celui auquel les autres appareils sont raccordés.
- Consultez votre revendeur ou un technicien spécialisé en radio/TV pour obtenir de l'aide.

Raccordez le cordon d'alimentation à une prise murale mise à la terre.

Précautions/instructions importantes pour une utilisation dans des environnements médicaux

1. Tous les équipements raccordés à cet appareil doivent être agréés conformément aux normes IEC601-1, IEC950, IEC65 ou aux autres normes IEC/ISO applicables à ces équipements.
2. Si cet appareil est utilisé conjointement avec d'autres appareils à proximité du patient*, l'équipement doit être alimenté par un transformateur d'isolement ou raccordé via une borne de mise à la terre supplémentaire pour relier le système à la masse à moins qu'il ne soit certifié conforme aux normes IEC601-1 et IEC601-1-1.

* Proximité du patient



3. Le courant de fuite peut augmenter si raccordé à d'autres équipements.
4. L'opérateur doit prendre toutes les précautions requises pour ne pas toucher en même temps le patient et les circuits d'entrée et de sortie du panneau arrière.
5. Le modèle LMD-182MD est un moniteur destiné à être utilisé en milieu médical pour la visualisation d'images transmises par des caméras ou d'autres systèmes. Ces modèles ne sont pas des destinés au traitement des patients en ce qui concerne les exigences liées au courant de fuite.

Symboles sur l'appareil

Symbole		Signification du symbole
	En bas	Interrupteur d'alimentation. Appuyez sur cette touche pour mettre le moniteur sous tension.
	En bas	Interrupteur d'alimentation. Appuyez sur cette touche pour mettre le moniteur hors tension.
	Panneau arrière	Borne équipotentielle qui ramène les différentes parties d'un système à la même tension.
	Panneau arrière	Borne de mise à la terre fonctionnelle
	Panneau arrière	Attention, consultez les documents d'accompagnement
	Panneau arrière	Appareil Class II
	Adaptateur secteur	Courant alternatif

Avertissement sur le raccordement de l'alimentation

Utilisez un cordon d'alimentation approprié à la tension secteur locale.

	Etats-Unis	Canada	Europe continentale	Japon
Type de fiche	TYPE HÔPITAL	TYPE HÔPITAL	LP-34A	VM1050
Extrémité femelle	E41395	LL33182	LS-60	VM1010
Type de cordon	E41395-A	LL76662	H05VV-F	PVCTF
Intensité nominale minimum du cordon	10A/125V	10A/125V	10A/250V	12A/125V
Longueur du cordon	Max. 4,5 m (117 1/4 po)	Max. 4,5 m (117 1/4 po)	–	–
Agréation de sécurité	UL	CSA	VDE	DENAN

Table des matières

Précautions	5
Caractéristiques	6
Emplacement et fonction des composants et des commandes	7
Panneau avant	7
En bas	8
Raccordements	9
Raccordement du moniteur et de l'adaptateur secteur	9
Raccordement des sources d'alimentation	9
Fixation de l'adaptateur d'entrée	9
Sélection de la langue du menu	10
Utilisation du menu	11
Liste des affichages	12
Le menu CTRL IMAGE	14
Le menu REGL ENTREE	15
Menu REGLAGE	17
Dépannage	17
Spécifications	18

Précautions

Sécurité

- Faites fonctionner l'appareil sur secteur de 100 – 240 V (CA) uniquement.
- La plaquette signalétique indiquant la tension de fonctionnement, la consommation électrique, etc., est située à l'arrière de l'appareil.
- Si un liquide ou un solide venait à s'introduire à l'intérieur du coffret, débranchez le cordon d'alimentation et faites vérifier l'appareil par le personnel qualifié avant de le remettre en service.
- Débranchez l'appareil de la prise murale si vous prévoyez de ne pas l'utiliser pendant plusieurs jours.
- Pour débrancher le cordon d'alimentation CA, saisissez-le par la fiche. Ne tirez jamais sur le cordon proprement dit.
- La prise secteur doit être installée à proximité de l'appareil et être aisément accessible.

Installation

- Veillez à assurer une circulation d'air suffisante pour éviter toute surchauffe à l'intérieur de l'appareil. Ne placez pas l'appareil sur des surfaces de type tapis, couvertures, etc. ou à proximité de textiles susceptibles d'obstruer les orifices de ventilation (rideaux, draperies).
- N'installez pas l'appareil à proximité de sources de chaleur, telles qu'un radiateur ou des conduits d'aération, ni dans un endroit exposé au rayonnement direct du soleil, à des poussières excessives, et à des vibrations ou des chocs mécaniques.
- Ne placez pas le moniteur à proximité d'appareils générant des champs magnétiques, tels qu'un transformateur ou des lignes haute tension.
- Si vous voulez fixer l'appareil au mur ou au plafond, sur un bras articulé, etc., consultez le personnel qualifié.

A propos de l'écran à cristaux liquides

- Bien qu'il soit conçu avec une technologie de haute précision, des points noirs ou lumineux (rouge, bleu ou vert) peuvent apparaître en permanence sur l'écran LCD. Une ombre de couleur ou une ombre en demi-cercle peut également apparaître selon l'angle de visualisation. Ceci vient des propriétés structurelles de l'écran LCD et ne constitue aucunement un dysfonctionnement.
- L'écran LCD a été conçu avec une technologie de haute précision et plus de 99,99 % de l'image reste intacte. Cependant, certains pixels peuvent ne pas apparaître ou ne pas apparaître de façon constante.
- N'exposez pas l'écran LCD en plein soleil car cela pourrait l'endommager. Soyez vigilant lorsque vous installez l'appareil à proximité d'une fenêtre.
- N'exercez pas de pression sur l'écran LCD et évitez de le rayer. De même, ne posez pas d'objets lourds dessus.
- Si l'appareil est utilisé dans un endroit froid, une

image résiduelle peut apparaître sur l'écran. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement de l'appareil. Lorsque le moniteur se réchauffe, l'écran revient à la normale.

- Si une image fixe est affichée pendant un long moment, une image résiduelle peut apparaître. L'image résiduelle finira par disparaître.
- L'écran et le coffret dégagent de la chaleur en cours de fonctionnement. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement de l'appareil.

Le tube fluorescent

Un tube fluorescent spécialement conçu à cet effet constitue l'équipement d'éclairage de l'appareil. Si l'écran LCD devient noir, instable ou ne s'allume pas, contactez votre revendeur Sony.

Entretien

- Nettoyez le coffret, le panneau et les commandes avec un chiffon doux légèrement imbibé d'une solution détergente douce. N'utilisez pas de tampons abrasifs, de poudre à récurer ou de solvants tels que la benzine.
- Ne frottez pas, ne touchez pas ou ne tapotez pas la surface de l'écran avec des objets pointus ou abrasifs comme un stylo à bille ou un tournevis. Ceci pourrait rayer l'écran LCD.
- Nettoyez l'écran avec un chiffon doux. Si vous utilisez un produit de nettoyage pour vitres, n'utilisez pas de produit contenant une solution antistatique ou un additif similaire car cela pourrait endommager le revêtement de l'écran.

Élimination de l'appareil

- Ne jetez pas l'appareil avec les déchets classiques. Ne jetez pas le moniteur dans les ordures ménagères.
- Le tube fluorescent contient du mercure. Éliminez le moniteur conformément aux règlements sanitaires en vigueur dans votre région.

Il est fortement recommandé d'utiliser plusieurs appareils

Étant donné que des problèmes occasionnels peuvent se produire au niveau du moniteur, lorsque le moniteur est utilisé pour des contrôles de sécurité du personnel ou de biens, pour des urgences, ou lorsqu'une image/ un son stables doivent être garantis, nous vous recommandons d'utiliser plusieurs appareils ou de disposer d'un appareil de rechange.

Remballage

Ne jetez pas le carton d'emballage et les matériaux de conditionnement. Ils constituent une protection idéale en cas de transport de l'appareil. Pour toute question relative à cet appareil, contactez votre revendeur Sony.

Conformité avec les normes de sécurité médicale en Amérique, au Canada et en Europe

Les certificats de conformité UL2601-1 pour l'Amérique, CSA C22.2 No.601.1 pour le Canada et EN 60 601-1 pour l'Europe ont été obtenus pour ce moniteur.

Le moniteur est destiné à un usage médical, et l'interrupteur protégé, le panneau de protection de l'écran, etc., permettent un entretien facile.

Acceptation de divers signaux d'entrée

Cet appareil accepte les signaux d'entrée analogiques provenant d'un ordinateur

Le convertisseur de fréquence permet à ce moniteur de détecter les signaux VGA, SVGA, XGA et SXGA et d'afficher des images convenables.

Emplacement facultatif pour le signal vidéo

Un adaptateur d'entrée en option peut être raccordé. Les signaux composites, Y/C, de composante, analogiques et SDI peuvent être acceptés selon les connecteurs d'entrée de la carte à utiliser.

Formats multiples

Lorsqu'un adaptateur d'entrée en option est installé, le système couleur NTSC ou PAL ou encore le format DTV, comme 720P, 1080I, etc. peuvent être sélectionnés automatiquement.

Panneau LCD de haute qualité

Etant donné que le moniteur utilise une luminosité élevée, une haute résolution et une technologie d'angle de champ visuel ultra large, le moniteur peut être utilisé sous différents éclairages et de différentes façons (fixé au mur, en contrôlant l'image de différentes façons, etc.).

Etant donné qu'un filtre de couleur avec reproduction multicolore et que des matériaux LCD réactifs aux mouvements rapides sont utilisés, l'image en mouvement du signal vidéo apparaît plus clairement.

Fonctions

Fonction APA

Vous pouvez afficher des images à partir de l'ordinateur à la position et la taille appropriées en appuyant simplement sur la touche APA.

Sélection de la température de couleur et du mode gamma

Vous avez le choix entre deux réglages de température de couleur (élevé et bas) et 5 réglages pour le mode gamma.

Fonction de surbalayage

En mode de surbalayage, vous avez le choix entre un affichage en 0%/5%/10% en mode surbalayage lorsque le signal vidéo est appliqué en entrée.

Réglage du format

Vous pouvez régler le moniteur sur le mode d'affichage 4:3 ou 16:9 selon le signal d'entrée.

Sélection de la langue d'affichage

Vous avez le choix entre sept langues : japonais, anglais, français, allemand, italien, espagnol et chinois.

Fonction d'économie d'énergie

Lorsqu'aucun signal n'entre, le moniteur se met en mode d'économie d'énergie pour réduire la consommation de courant.

Fonction de verrouillage des touches

Vous pouvez verrouiller les touches pour éviter toute fausse manipulation.

Deux types de bornes de mise à la terre

Deux types de bornes de mise à la terre sont intégrés au moniteur pour équilibrer le potentiel électrique.

Fonction de télécommande externe

Vous pouvez directement sélectionner le signal d'entrée, l'aspect, etc. en utilisant l'équipement raccordé à la borne PARALLEL REMOTE.

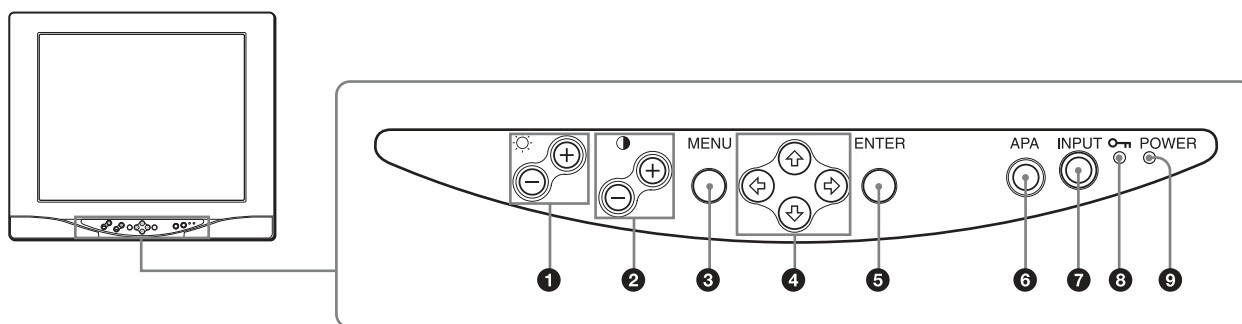
Divers

Support en option

Il est plus pratique d'installer le moniteur sur un bureau en utilisant le support (SU-557) en option.

Emplacement et fonction des composants et des commandes

Panneau avant



❶ Commandes ☀ (luminosité) +/-

Appuyez sur + pour augmenter la luminosité et sur – pour la diminuer.

❷ Commandes 📊 (contraste) +/-

Appuyez sur + pour augmenter le contraste et sur – pour le diminuer.

❸ Touche MENU

Appuyez sur cette touche pour afficher le menu à l'écran.

Appuyez de nouveau sur cette touche pour le faire disparaître.

❹ Touches de direction (↑/↓/←/→)

Utilisez ces touches pour sélectionner le menu ou effectuer diverses mises au point.

❺ Touche d'entrée (ENTER)

Appuyez sur cette touche pour valider une option sélectionnée dans le menu.

❻ Touche APA (Auto Pixel Alignment - Alignement automatique des pixels)

Permet de régler la clarté d'une image automatiquement lorsqu'un signal en provenance d'un ordinateur entre. Pour obtenir une image plus nette en raison du signal d'entrée, reportez-vous à la section <<PIXEL PHASE>> page 15.

Remarque

Cette fonction est inopérante pour le signal d'entrée vidéo.

❼ Touche de sélection du signal d'entrée (INPUT)

Sélectionnez le signal d'entrée. Chaque fois que vous appuyez sur cette touche, le signal d'entrée est modifié de la façon suivante:

Uniquement le moniteur

Ordinateur

Lorsque BKM-120D est installé

Ordinateur → SDI-1 → SDI-2



Lorsque BKM-127W est installé

Ordinateur → VIDEO-1 → VIDEO-2 → S-VIDEO



Lorsque BKM-129X est installé

Ordinateur → RGB → COMPONENT



Lorsque BKM-128WX est installé

Ordinateur → VIDEO → S-VIDEO → RGB → COMPONENT



Remarque

Le signal audio ne peut pas être modifié même si le signal vidéo change.

❽ Indicateur de verrouillage des touches (🔒)

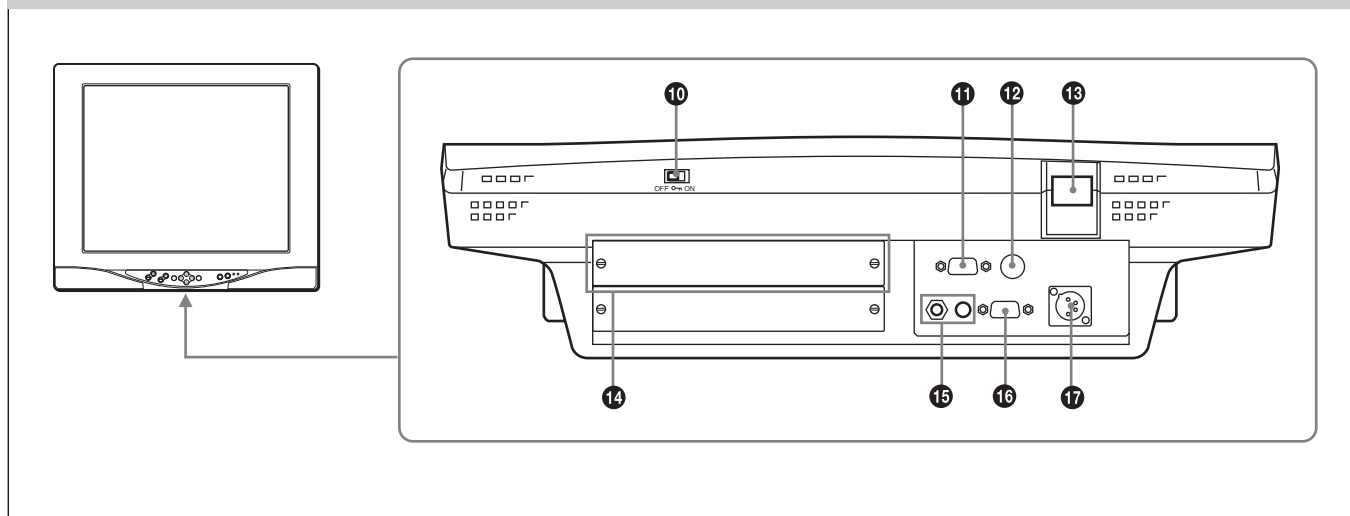
Lorsque la fonction de verrouillage des touches est utilisée, l'indicateur s'allume. Pour annuler cette fonction de verrouillage, faites glisser le commutateur 🔒 de la partie inférieure sur OFF.

❾ Indicateur d'alimentation (POWER)

Lorsque l'appareil est sous tension, l'indicateur s'allume en vert.

En mode d'économie d'énergie, l'indicateur s'allume en ambre.

En bas



10 Interrupteur de verrouillage des touches (○—)

Faites glisser la touche sur ON pour verrouiller l'utilisation des touches sur le panneau avant. Lorsque la fonction de verrouillage des touches est utilisée, l'indicateur ○— 8 s'allume.

Remarque

Les commandes de la borne PARALLEL REMOTE ne peuvent pas être verrouillées.

11 Borne d'entrée de l'ordinateur (D-sub à 15 broches, femelle)

Raccordez cette borne à la sortie moniteur d'un ordinateur. Seul le signal de l'ordinateur peut être appliqué sur cette borne.
La fonction Plug & Play correspond au DDC2B.

12 Borne de service

Ce connecteur est utilisé par le personnel d'entretien uniquement.

13 Interrupteur d'alimentation (☉/☐)

Permet de mettre le moniteur sous tension et hors tension. Lorsque l'alimentation est activée (☉), l'indicateur POWER 9 s'allume.

14 Emplacement d'entrée facultatif (emplacement 1)

Un adaptateur d'entrée facultatif peut être raccordé, si nécessaire.

15 Borne ⚡/≡ (équipotentielle/de mise à la terre fonctionnelle)

Borne ⚡ (équipotentielle)

Se raccorde à la prise équipotentielle.

Borne ≡ (de mise à la terre fonctionnelle)

Se raccorde au câble de mise à la terre.

16 Borne PARALLEL REMOTE (D-sub à 9 broches, femelle)

Lorsqu'un adaptateur optionnel est installé sur cet appareil, vous pouvez sélectionner la borne d'entrée, l'aspect et le niveau de balayage à l'aide du contrôleur possédant la fonction sélecteur.

Pour sélectionner cette fonction, raccordez chaque connecteur à 9 broches. La fonction sélectionnée reste activée, même si les broches sont ultérieurement déconnectées.

Pour plus de détails sur la borne d'entrée sélectionnable, reportez-vous à la partie <<Attribution des broches>> page 19.

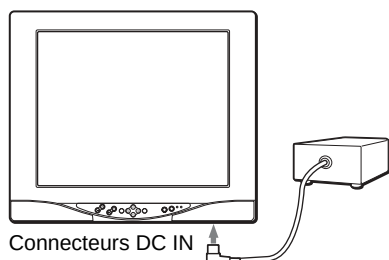
Remarques

- La borne PARALLEL REMOTE ne fonctionne pas si aucun adaptateur n'est monté sur cet appareil.
- Cette fonction est active même si l'interrupteur ○— 10 est réglé sur ON.

17 Connecteurs DC IN (XLR)

Permet de raccorder l'adaptateur secteur fourni.

Raccordement du moniteur et de l'adaptateur secteur

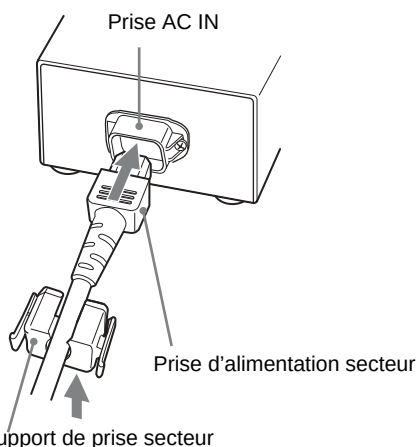


Raccordement des sources d'alimentation

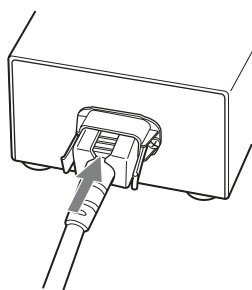
Raccordez le cordon d'alimentation secteur fourni de la façon indiquée dans l'illustration.

Utiliser l'un des deux supports de la prise secteur (fournis) qui maintiennent en place la prise secteur.

- 1 Raccordez le cordon d'alimentation à la prise AC IN située en bas du moniteur, puis fixez le support de prise secteur (fourni) sur la partie supérieure du cordon d'alimentation.



- 2 Glissez le support de prise secteur sur le cordon jusqu'à ce qu'il s'encliquète.



Pour retirer le cordon d'alimentation secteur

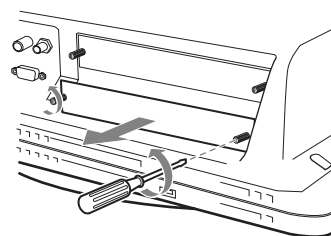
Tirez sur le support de prise secteur en appuyant simultanément sur les deux côtés du support.

Remarque

Utilisez uniquement l'adaptateur secteur fourni pour le LMD-182MD.

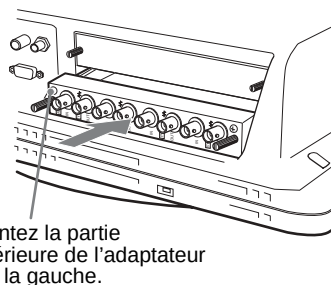
Fixez l'adaptateur d'entrée dans l'emplacement d'entrée facultatif après avoir retiré le panneau de l'emplacement.

- 1 Retirez le panneau de l'emplacement d'entrée facultatif de la partie inférieure comme indiqué dans l'illustration.

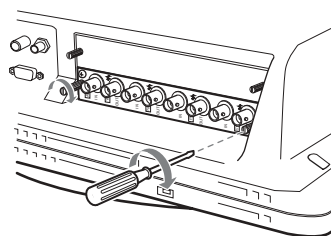


Lorsque le BKM-128WX est installé, retirez les panneaux supérieur et inférieur des emplacements.

- 2 Insérez l'adaptateur d'entrée dans l'emplacement en orientant le sommet de l'adaptateur vers la gauche.



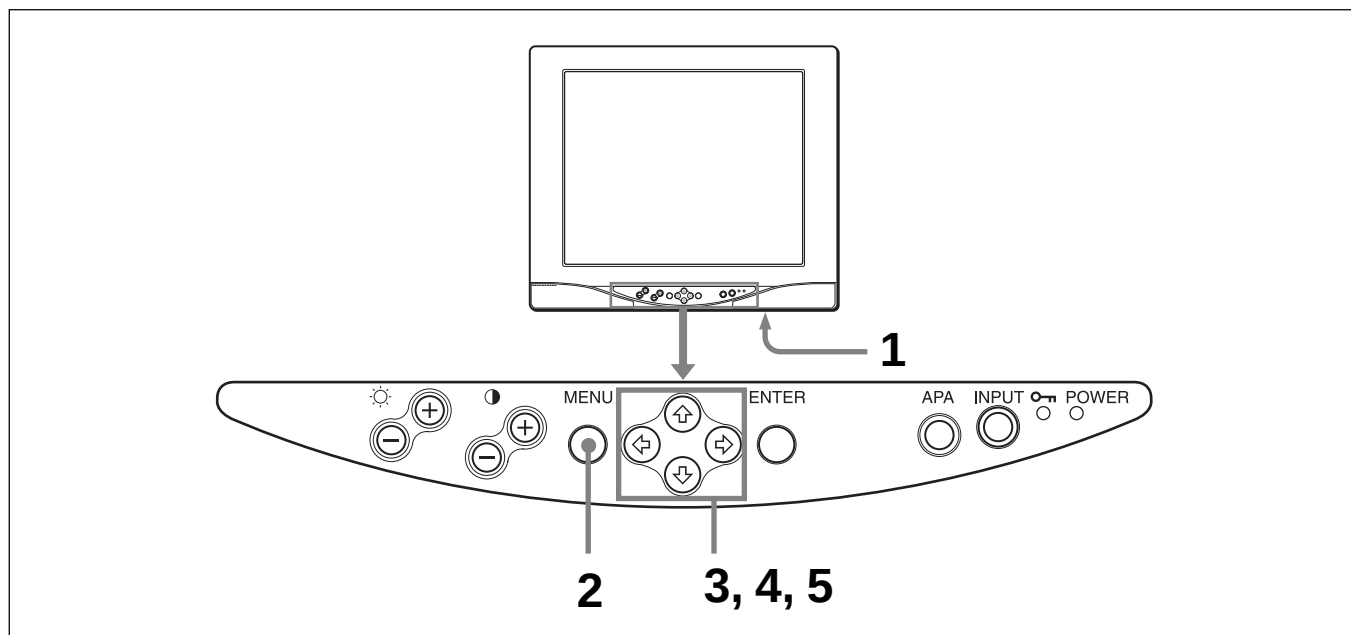
- 3 Serrez les vis.



Il est recommandé d'installer le moniteur sur son support (en option) après avoir fixé l'adaptateur d'entrée.

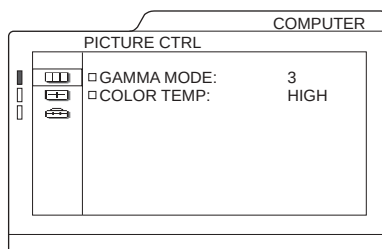
Sélection de la langue du menu

Vous pouvez sélectionner l'une des sept langues disponibles pour afficher le menu et les autres affichages à l'écran. Le préréglage d'usine est ENG (anglais).

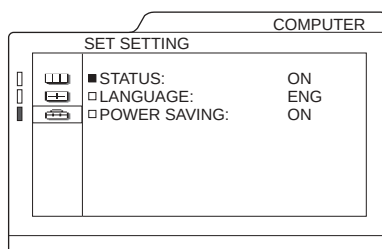


1 Appuyez sur l'interrupteur $\odot/\odot$ pour mettre le moniteur sous tension.

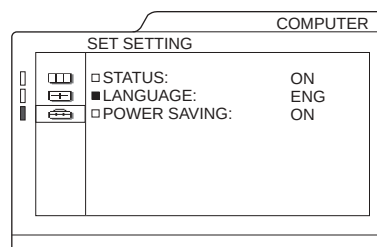
2 Appuyez sur la touche MENU.
Le menu apparaît.
Le menu sélectionné est représenté par une touche jaune.



3 Appuyez sur la touche $\uparrow$ ou $\downarrow$ pour sélectionner le menu SET SETTING, puis appuyez sur la touche $\rightarrow$ ou ENTER.
Le menu sélectionné apparaît.



4 Appuyez sur la touche $\uparrow$ ou $\downarrow$ pour sélectionner <<LANGUAGE>>, puis appuyez sur la touche $\rightarrow$ ou ENTER.



5 Appuyez sur la touche $\uparrow$ ou $\downarrow$ pour sélectionner une langue, puis appuyez sur la touche $\leftarrow$ ou ENTER.
Le menu s'affiche dans la langue sélectionnée.

Pour faire disparaître le menu

Appuyez sur la touche MENU.
Le menu disparaît automatiquement si vous n'appuyez sur aucune touche pendant une minute.

Utilisation du menu

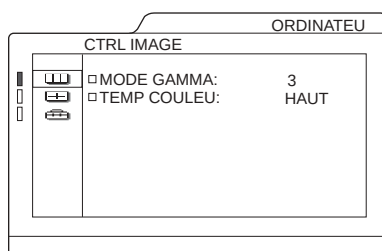
Le moniteur dispose d'un menu d'écran pour effectuer des mises au point et des réglages divers. Vous pouvez modifier la langue de ce menu d'écran.

Pour modifier la langue du menu, reportez-vous à la section <<Sélection de la langue du menu>>, à la page 10.

1 Appuyez sur la touche MENU.

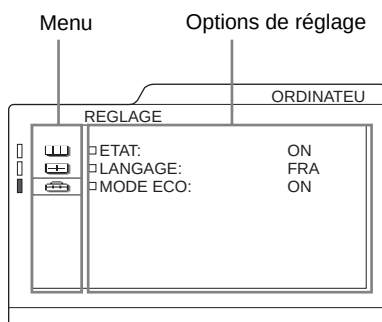
Le menu apparaît.

Le menu sélectionné est représenté par une touche jaune.



2 Appuyez sur la touche ↑ ou ↓ pour sélectionner un menu, puis appuyez sur la touche → ou ENTER.

Le menu sélectionné apparaît.



3 Sélectionnez une option.

Utilisez la touche ↑ ou ↓ pour sélectionner l'option, puis appuyez sur la touche → ou ENTER.

4 Effectuez le réglage ou la mise au point d'une option.

Si vous voulez changer le niveau de mise au point :
Pour augmenter le chiffre, appuyez sur la touche ↑ ou →.

Pour réduire le chiffre, appuyez sur la touche ↓ ou ←.

Appuyez sur la touche ENTER pour revenir à l'écran d'origine.

Si vous voulez modifier le réglage :

Appuyez sur la touche ↑ ou ↓ pour modifier le réglage.

Appuyez sur la touche ENTER ou ← pour revenir à l'écran d'origine.

Pour faire disparaître le menu

Appuyez sur la touche MENU.

Le menu disparaît automatiquement si vous n'appuyez sur aucune touche pendant une minute.

Mémorisation des réglages

Les réglages sont automatiquement enregistrés dans la mémoire du moniteur.

Pour réinitialiser les options mises au point

Tout en appuyant simultanément sur les touches ENTER et APA, mettez l'appareil sous tension. Les réglages reprennent les valeurs prédéfinies en usine.

Si aucun signal n'est appliqué

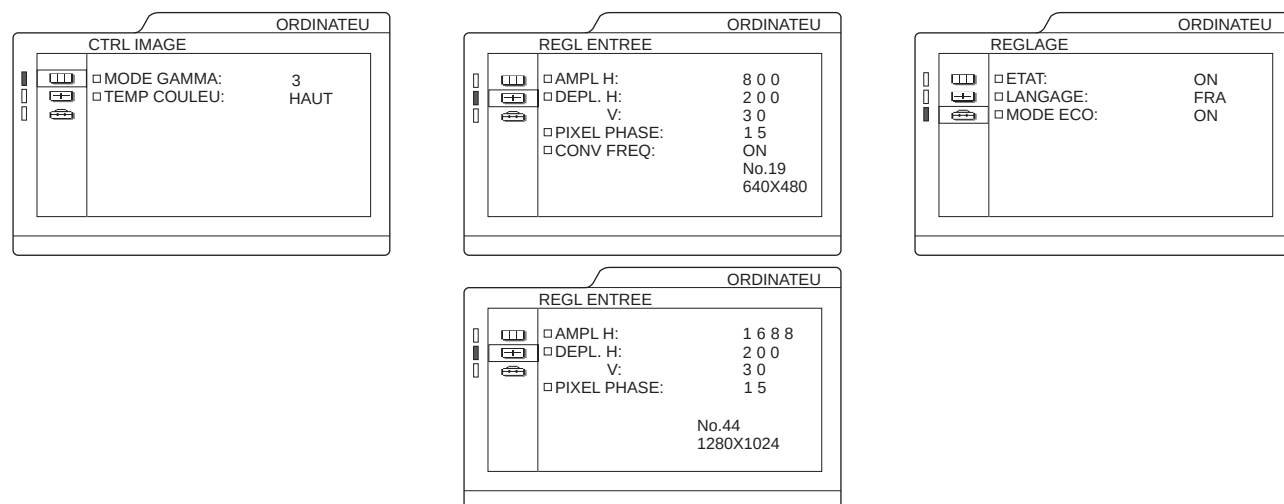
S'il n'y a aucun signal d'entrée, le message <<PAS D'ENTREE-Réglage impossible>> apparaît sur l'écran.

Liste des affichages

L'affichage est modifié lorsque vous sélectionnez le signal d'entrée en appuyant sur la touche INPUT.

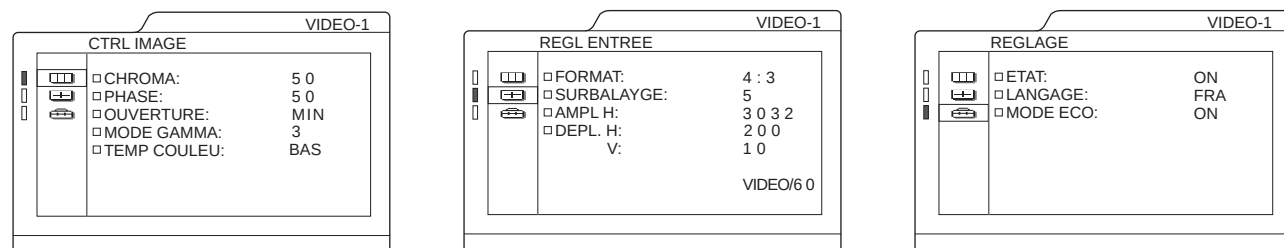
L'affichage diffère selon le signal d'entrée.

Lorsque le signal est appliqué à partir de la borne d'entrée de l'ordinateur



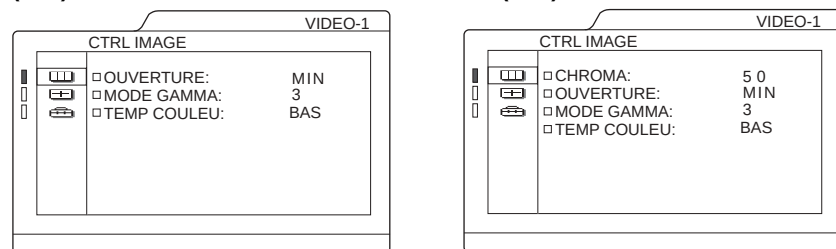
Lorsque l'adaptateur d'entrée BKM-127W est installé

(NTSC)



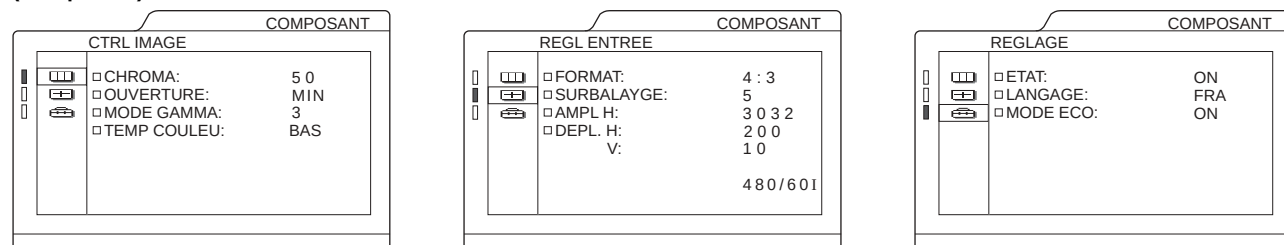
(B/W)

(PAL)



Lorsque l'adaptateur d'entrée BKM-129X est installé

(Composant)



(RGB)

CTRL IMAGE		RGB
☐	MODE GAMMA:	3
☐	TEMP COULEU:	BAS

Lorsque l'adaptateur d'entrée BKM-120D est installé

CTRL IMAGE		SDI-1
☐	CHROMA:	5 0
☐	OUVERTURE:	MIN
☐	MODE GAMMA:	3
☐	TEMP COULEU:	BAS

REGL ENTREE		SDI-1
☐	FORMAT:	4 : 3
☐	SURBALAYGE:	5
☐	AMPL H:	3 0 3 2
☐	DEPL. H:	2 0 0
☐	V:	1 0
		480/60i

REGLAGE		SDI-1
☐	ETAT:	ON
☐	LANGAGE:	FRA
☐	MODE ECO:	ON

Lorsque l'adaptateur d'entrée BKM-128WX est installé

(NTSC)

CTRL IMAGE		VIDEO
☐	CHROMA:	5 0
☐	PHASE:	5 0
☐	OUVERTURE:	MIN
☐	MODE GAMMA:	3
☐	TEMP COULEU:	BAS

REGL ENTREE		VIDEO
☐	FORMAT:	4 : 3
☐	SURBALAYGE:	5
☐	AMPL H:	3 0 3 2
☐	DEPL. H:	2 0 0
☐	V:	1 0
		VIDEO/6 0

REGLAGE		VIDEO
☐	ETAT:	ON
☐	LANGAGE:	FRA
☐	MODE ECO:	ON

(B/W) (PAL)

CTRL IMAGE		VIDEO
☐	OUVERTURE:	MIN
☐	MODE GAMMA:	3
☐	TEMP COULEU:	BAS

CTRL IMAGE		VIDEO
☐	CHROMA:	5 0
☐	OUVERTURE:	MIN
☐	MODE GAMMA:	3
☐	TEMP COULEU:	BAS

(RGB)

CTRL IMAGE		RGB
☐	MODE GAMMA:	3
☐	TEMP COULEU:	BAS

(Composant)

CTRL IMAGE		COMPOSANT
☐	CHROMA:	5 0
☐	OUVERTURE:	MIN
☐	MODE GAMMA:	3
☐	TEMP COULEU:	BAS

REGL ENTREE		COMPOSANT
☐	FORMAT:	4 : 3
☐	SURBALAYGE:	5
☐	AMPL H:	3 0 3 2
☐	DEPL. H:	2 0 0
☐	V:	1 0
		480/60i

REGLAGE		COMPOSANT
☐	ETAT:	ON
☐	LANGAGE:	FRA
☐	MODE ECO:	ON

Le menu CTRL IMAGE

Le menu de contrôle CTRL IMAGE est utilisé pour effectuer une mise au point de l'image. Les options qui ne peuvent pas être réglées en fonction du signal d'entrée ne sont pas affichées dans le menu. Pour obtenir des détails sur les affichages, reportez-vous à la section <<Liste des affichages>>, à la page 12.

Options du menu

CHROMA

Règle l'intensité des couleurs. Plus le réglage est élevé, plus l'intensité est grande. Plus le réglage est faible, plus l'intensité est faible.

PHASE

Règle les teintes. Plus le réglage est élevé, plus l'image est verte. Plus le réglage est faible, plus l'image est violette.

OUVERTURE

Ajuste la précision de l'image. Plus le réglage est élevé, plus l'image est précise.

MODE GAMMA

Sélectionne le mode gamma approprié. Vous avez le choix entre 5 réglages différents. Lorsque <<3>> est sélectionné, le réglage est très semblable au mode gamma du TRC (2.2).

TEMP COULEU

Règle la température des couleurs.
HAUT : donne des teintes bleues au blanc.
BAS : donne des teintes rouges au blanc.

Signaux d'entrée et options modifiables/ de réglage

Option	Signal d'entrée						
	Vidéo ou S-vidéo	B&W	Composante	RGB	SDI	Ordinateur	Standard
CHROMA	○	–	○	–	○	–	50
PHASE	○ (NTSC)	–	–	–	–	–	50
OUVERTURE	○	○	○	–	○	–	MIN
MODE GAMMA	○	○	○	○	○	○	3
TEMP COULEU	○	○	○	○	○	○	HAUT/BAS*

○ : Modifiable/peut être réglé

– : Non modifiable/ne peut pas être réglé

* Lorsque le signal est appliqué à partir de la borne d'entrée de l'ordinateur : HAUT

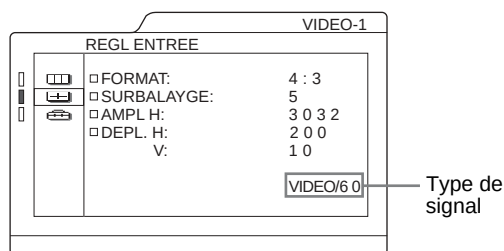
Lorsque le signal est émis depuis la borne vidéo sur l'adaptateur d'entrée : BAS

Le menu REGL ENTREE

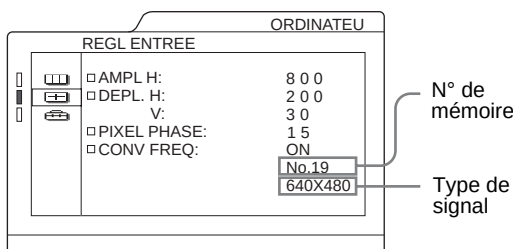
Le menu REGL ENTREE est utilisé pour régler le signal d'entrée. Les options qui ne peuvent pas être réglées en fonction du signal d'entrée ne sont pas affichées dans le menu.

Pour obtenir des détails sur les affichages, reportez-vous à la section <<Liste des affichages>>, à la page 12

Lorsque le signal vidéo est appliqué



Lorsque le signal de l'ordinateur est appliqué



Options du menu

FORMAT

Règle le format de l'image. Si vous appliquez un signal 16:9 (image aplatie) à partir d'un équipement comme un lecteur DVD, réglez le paramétrage sur 16:9.

4:3 : lorsqu'une image au format 4:3 est transmise.

16:9 : lorsqu'une image au format 16:9 (image aplatie) est transmise.

Lorsque l'adaptateur d'entrée BKM-128WX/129X est installé et que les signaux 1080/48I, 1080/50I, 1080/60I ou 720/60P sont appliqués en entrée, le centre de l'image au format 16:9 s'agrandit au format 4:3.

Remarque

Lorsque le signal au format 4:3 est affiché, des barres noires apparaissent dans les parties supérieure et inférieure de l'affichage, étant donné que la taille du moniteur est de 5:4. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement de l'appareil.

SURBALAYGE

Lorsque le signal vidéo est appliqué, l'image peut être élargie. Pour le niveau de surbalayage, vous avez le choix entre 0 %, 5 % et 10 %.

Remarque

Cette fonction est inopérante pour le signal d'entrée d'un ordinateur.

AMPL H

Règle la taille horizontale de l'image. Plus le réglage est élevé, plus la taille horizontale de l'image est large. Plus le réglage est bas, plus la taille horizontale de l'image est petite.

DEPL

Règle la position de l'image. L'image se déplace vers la droite quand le réglage de H augmente, elle se déplace vers la gauche quand il diminue.

L'image se déplace vers le haut quand le réglage de V augmente et elle se déplace vers le bas quand il diminue. Utilisez la touche ← ou → pour régler la position horizontale et la touche ↑ et ↓ pour la position verticale.

PIXEL PHASE

Régalez la phase pixel. Effectuez une mise au point de l'image pour l'affiner après l'avoir réglée avec la touche APA.

Ajustez l'image jusqu'à ce qu'elle soit plus nette.

CONV FREQ (convertisseur de fréquence)

Convertit le signal d'affichage de l'image selon la taille de l'écran.

ON : Affiche l'image selon la taille de l'écran.

L'image peut perdre de sa clarté.

OFF : Affiche l'image en ajustant un pixel de l'élément d'image entrant à celui du LCD. L'image sera plus claire mais la taille de l'image sera plus petite.

Remarque

- Lorsqu'un signal SXGA est appliqué, cette option n'est pas affichée.
- Lorsqu'un signal VGA, SVGA ou XGA est appliqué, l'image au format 4:3 est affichée et des barres noires apparaissent dans les parties inférieure et supérieure de l'affichage. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement de l'appareil.

Le menu REGL ENTREE

Signaux d'entrée et options modifiables/de réglage

Option	Signal d'entrée					
	Vidéo ou S-vidéo	B&W	Compo-sante	RGB	SDI	Ordinateur
FORMAT	☐	☐	☐	☐	☐	—
SURBALAYGE	☐	☐	☐	☐	☐	—
AMPL H	☐	☐	☐	☐	☐	☐
DEPL	☐	☐	☐	☐	☐	☐
PIXEL PHASE	—	—	—	—	—	☐
CONV FREQ	—	—	—	—	—	☐

○ : Modifiable/peut être réglé

— : Non modifiable/ne peut pas être réglé

Numéros de mémoire prédéfinis

Ce moniteur dispose de 16 types de mémoires prédéfinies pour les signaux appliqués à la borne d'entrée de l'ordinateur (mémoire prédéfinie).

Lorsqu'un signal prédéfini est appliqué en entrée, le moniteur détecte automatiquement le type de signal et rappelle les données du signal à partir de la mémoire prédéfinie afin de les modifier pour obtenir une image optimale. Le numéro de mémoire et le type du signal sont affichés dans le menu REGL ENTREE. Vous pouvez également régler les données prédéfinies via le menu REGL ENTREE.

Ce moniteur dispose de 20 types de mémoires utilisateur dans lesquelles vous pouvez sauvegarder le réglage des données modifiées pour un signal d'entrée non prédéfini.

Lorsqu'un signal d'entrée non prédéfini est transmis pour la première fois, un numéro de mémoire est affiché ("00"). Lorsque vous mettez les données du signal au point dans le menu REGL ENTREE, elles sont mémorisées dans le moniteur. Si plus de 20 mémoires utilisateur sont mémorisées, la mémoire la plus récente écrase toujours la plus ancienne.

Etant donné que les données sont reprises à partir de la mémoire prédéfinie pour les signaux suivants, vous pouvez utiliser ces données prédéfinies en réglant AMPL H. Effectuez une mise au point plus précise en modifiant DEPL.

Signal	N° de mémoire	AMPL
Super Mac-2	31	1312
SGI-1	31	1320
Macintosh 19"	33	1328
Macintosh 21"	36	1456
Sony News	44	1708
PC9821 1280 × 1024	44	1600

Remarque

Lorsque le format du signal d'entrée est différent de 5:4, une partie de l'écran est noire.

Signaux prédéfinis

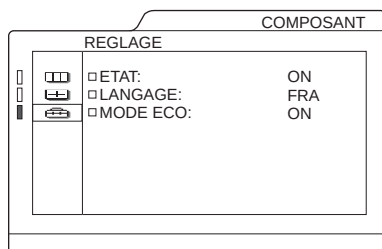
La fonction Plug & Play correspond au DDC2B.

N° de mémoire	Signal prédéfini		fH (kHz)	fV (Hz)	Sync	AMPL
19	640 × 480	VGA mode 3	31,469	59,940	H-neg V-neg	800
21		VGA VESA 72Hz	37,861	72,809	H-neg V-neg	832
22		VGA VESA 75Hz	37,500	75,000	H-neg V-neg	840
23		VGA VESA 85Hz	43,269	85,008	H-neg V-neg	832
25	800 × 600	SVGA VESA 60Hz	37,879	60,317	H-pos V-pos	1056
26		SVGA VESA 72Hz	48,077	72,188	H-pos V-pos	1040
27		SVGA VESA 75Hz	46,875	75,000	H-pos V-pos	1056
28		SVGA VESA 85Hz	53,674	85,061	H-pos V-pos	1048
31	1024 × 768	XGA VESA 60Hz	48,363	60,004	H-neg V-neg	1344
32		XGA VESA 70Hz	56,476	70,069	H-neg V-neg	1328
33		XGA VESA 75Hz	60,023	75,029	H-pos V-pos	1312
34		XGA VESA 85Hz	68,677	84,997	H-pos V-pos	1376
35	1152 × 864	SXGA VESA 70Hz	63,995	70,016	H-pos V-pos	1472
36		SXGA VESA 75Hz	67,500	75,000	H-pos V-pos	1600
40	1280 × 960	SXGA VESA 60Hz	60,000	60,000	H-pos V-pos	1800
44	1280 × 1024	SXGA VESA 60Hz	63,974	60,013	H-pos V-pos	1696

- VGA, SVGA, XGA et SXGA sont des marques déposées de International Business Machines Corporation, U.S.A.
- VESA est une marque déposée de Video Electronics Standard Association.
- Display Data Channel est une marque déposée de Video Electronics Standard Association.

Menu REGLAGE

Le menu REGLAGE est utilisé pour modifier les réglages du projecteur.



Options du menu

ETAT (affichage à l'écran)

Permet le réglage de l'affichage à l'écran.

ON : Affiche tous les affichages à l'écran.

OFF : Désactive les affichages à l'écran sauf les menus et les messages d'avertissement.

LANGAGE

Sélectionne la langue utilisée dans le menu et dans les affichages à l'écran. Les langues disponibles sont : anglais, français, allemand, italien, espagnol, japonais et chinois.

MODE ECO

Lorsque cette fonction est définie sur ON, le moniteur entre en mode d'économie d'énergie si aucun signal n'est transmis pendant une minute.

Dépannage

Cette section peut vous aider à déterminer la cause d'un problème et peut ainsi vous éviter de contacter le support technique.

- **L'affichage est coloré en vert ou en violet** → Sélectionnez l'entrée correcte en appuyant sur la touche INPUT.
- **Des barres noires apparaissent dans les parties supérieure et inférieure de l'image** → Lorsque le format du signal diffère de celui de l'écran LCD, des barres noires apparaissent. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement de l'appareil.
- **L'appareil ne fonctionne pas** → La fonction de verrouillage des touches est activée. Réglez l'interrupteur  de la partie inférieure sur OFF. La fonction de verrouillage des touches est débloquée et l'indicateur  désactivé.

Performances d'image

Panneau LCD	a-Si TFT Active Matrix
Efficacité des pixels	99,99 %
Angle de vision	(contraste en haut/en bas/à gauche/ à droite > 10:1) 80°/80°/80°/80° (typique)
Surbalayage ¹⁾	0 %, 5 %, 10 %
Taille d'image efficace	environ 359 × 287 × 460 mm (l/h/ diam.) (14 1/4 × 11 3/8 × 18 1/8 pouces)
Résolution	H : 1.280 pixels max. V : 1.024 lignes max.
Format	5:4
Couleur d'affichage	environ 16.770.000

Entrée

Bornes d'ordinateur	HD D-sub à 15 broches × 1 R/G/B : 0,7 Vp-p, 75 ohms, synchronisation positive (lorsque la voie G est en synchronisation négative, la synchronisation interne peut être utilisée. 0,3 Vp-p) Synchronisation : Niveau TTL, 2,2 kilohms, polarité libre (H/V séparé et synchronisation composite) Format du signal ²⁾ : H : 31 à 70 kHz V : 59 à 85 Hz Fonction Plug & Play : correspond au DDC2B
---------------------	--

Emplacement d'entrée facultatif

Format du signal ³⁾ :

H : 15 à 45 kHz

V : 48 à 60 Hz

Généralités

Puissance de raccordement

0,9 à 0,5 A

100 à 240 V (CA), 50/60 Hz

Dimensions

Moniteur :

environ 432 × 395 × 131 mm
(l/h/p) (17 1/8 × 15 5/8 × 5 1/4
pouces)

(avec le support installé :

environ 432 × 481 × 244 mm
(17 1/8 × 19 × 9 5/8 pouces))

Adaptateur secteur :

environ 113 × 65 × 228 mm (l/h/p)
(4 1/2 × 2 5/8 × 9 pouces)

Poids

Moniteur :

environ 7,6 kg (16 livres 12 onces)
(lorsque le support et l'adaptateur
d'entrée sont installés : environ
9,6 kg (21 livres 3 onces))

Adaptateur secteur :

environ 1,3 kg (2 livres 14 onces)

Conditions d'utilisation

Température : 0 à +40 °C
(32 à 104 °F)

Humidité : 30 à 85 %
(sans condensation)

Pression : 700 à 1.060 hPa

Conditions de transport et de stockage

Température : -10 à +40 °C
(14 à 104 °F)

Humidité : 0 à 90 %
(sans condensation)

Pression : 700 à 1.060 hPa

- 1) Lorsque le signal de l'ordinateur est appliqué en entrée, le surbalayage à 0 % est standard et celui à 5 % ou 10 % ne peut pas être effectué.
Lorsque l'adaptateur d'entrée est installé et que le signal vidéo entre, un surbalayage de 5 % est standard.
- 2) Même si la fréquence horizontale/verticale du signal vidéo est située dans cette plage, le signal vidéo ne peut pas être transmis.
Les signaux SXGA/75 Hz et SXGA/85 Hz ne peuvent pas être acceptés par le LMD-182MD.

- 3) Même si la fréquence horizontale/verticale du signal vidéo de l'ordinateur est située dans cette plage, le signal provenant de l'ordinateur ne peut pas être appliqué.
(Voir la section <<Format des signaux vidéo et adaptateurs d'entrée acceptables>>, à la page 20.)

Accessoires fournis

- Adaptateur secteur (1)
- Cordon d'alimentation secteur (1)
- Manuel de garantie (1)
- Support de prise secteur (2)
- Mode d'emploi (1)

Accessoires en option

- Support du moniteur SU-557
- Adaptateur d'entrée BKM-120D, BKM-127W, BKM-129X, BKM-128WX

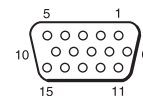
Classification de l'appareil

- Evalué à EN60601-1, EN60601-1-2, UL2601-1 (Deuxième édition), CSA601.1, 89/336/EEC, 73/23/EEC, 93/42/EEC
- APPAREIL ne convenant pas à une utilisation en présence d'un MELANGE ANESTHESANT INFLAMMABLE ET D'AIR, D'OXYGENE OU DE PROTOXYDE AZOTE
- Type de protection contre les chocs électriques:
 - Appareil de classe I pour l'adaptateur secteur (AC-LMD1)
 - Appareil de classe II pour l'écran LCD (LMD-182MD)
- Degré de protection contre la pénétration d'eau: équipement ordinaire
- Degré de sécurité d'application en présence de mélange anesthésique inflammable: équipement non protégé
- Mode de fonctionnement: fonctionnement continu
- Informations concernant le type et la fréquence d'entretien technique: équipement d'entretien non utilisé

La conception et les spécifications sont sujettes à modifications sans préavis.

Attribution des broches

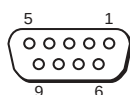
Borne d'entrée de l'ordinateur
(HD D-sub à 15 broches, femelle)



N° de la broche	Signal	N° de la broche	Signal
1	Rouge, R	9	N.C
2	Vert, G	10	Terre
3	Bleu, B	11	N.C
4	N.C	12	SDA
5	Terre	13	HD/C. Sync
6	Terre (R)	14	VD
7	Terre (G)	15	SCL
8	Terre (B)		

Spécifications

Borne PARALLEL REMOTE
(D-sub à 9 broches, femelle)



No. de la broche	Adaptateur installé			
	BKM-120D	BKM-127W	BKM-129X	BKM-128WX
1	Ordinateur	Ordinateur	Ordinateur	Ordinateur
2	SDI-1	VIDEO-1	RVB	VIDEO/RGB
3	SDI-2	VIDEO-2	Composant	S-VIDEO/Composant
4	–	S-VIDEO	–	Sélecteur d'entrée*
5	4:3	4:3	4:3	4:3
6	16:9	16:9	16:9	16:9
7	0 % surbalayage	0 % surbalayage	0 % surbalayage	0 % surbalayage
8	5 % surbalayage	5 % surbalayage	5 % surbalayage	5 % surbalayage
9	Terre	Terre	Terre	Terre

* Lorsque la broche 2 ou 3 est sélectionnée (la broche 4 n'est pas sélectionnée), VIDEO ou S-VIDEO est sélectionné et lorsque la broche 2 ou 3 est sélectionnée après la broche 4, RGB ou Component est sélectionné.

Format des signaux vidéo et adaptateurs d'entrée acceptables

Système	Fréquence de balayage horizontal	Nombre total de lignes par trame	Lignes actives par trame	Fréquence de balayage vertical	Format	AMPL H Standard	Adaptateur d'entrée			
							BKM-			
							120D	127W	129X	128WX
575/50I (PAL)	15,625 kHz	625	575	50Hz	16:9/4:3	3144	○	○	○	○
480/60I (NTSC)	15,734 kHz	525	483	60Hz	16:9/4:3	3098	○	○	○	○
1080/48I	27,000 kHz	1125	1080	48Hz	16:9	1832	–	–	○	○
1080/50I	28,125 kHz	1125	1080	50Hz	16:9	1758	–	–	○	○
576/50P	31,250 kHz	625	576	50Hz	16:9/4:3	1570	–	–	○	○
480/60P	31,469 kHz	525	483	60Hz	16:9/4:3	1524	–	–	○	○
1080/60I	33,750 kHz	1125	1080	60Hz	16:9	1466	–	–	○	○
720/60P	45,000 kHz	750	720	60Hz	16:9	1648	–	–	○	○

BKM-120D : SDI × 2 Entrée/Sortie

BKM-127W : Composite × 2 Entrée/Sortie,

Y/C × 1 Entrée/Sortie

BKM-129X : Composante ou RGB (possibilité de changer) × 1 Entrée/Sortie

Y/C × 1 Entrée/Sortie

BKM-128WX : Composite × 1 Entrée/Sortie,

Y/C × 1 Entrée/Sortie,

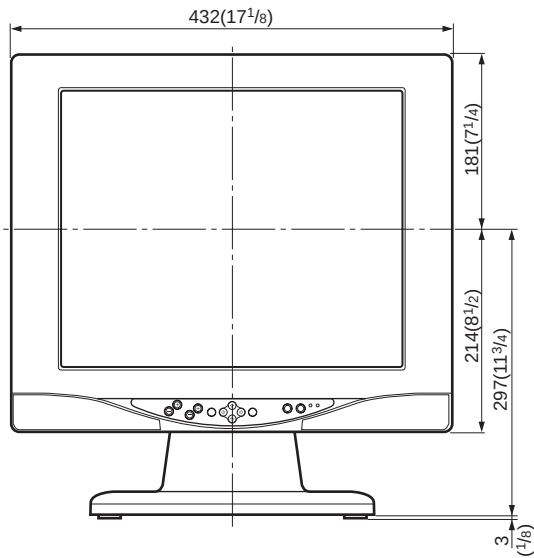
Composante ou RGB (possibilité de changer) × 1 Entrée/Sortie

Dimensions

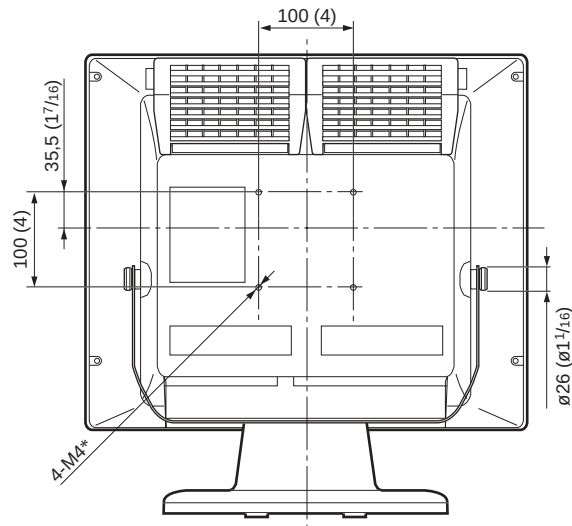
Les dimensions suivantes s'entendent avec le support de moniteur Sony SU-557 installé.

Moniteur

Avant

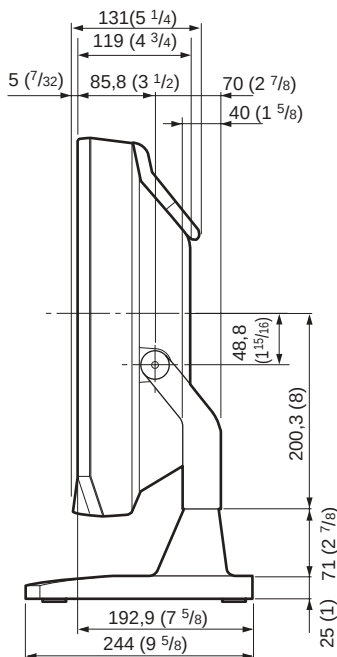


Arrière

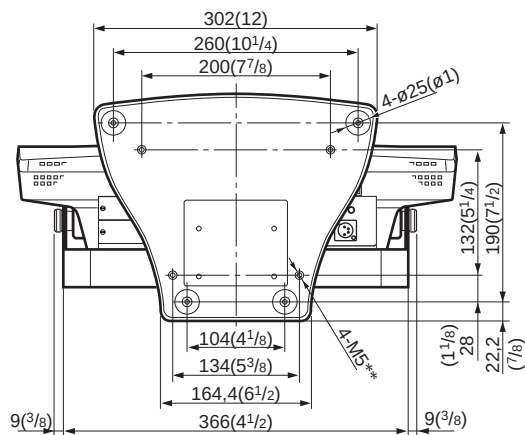


* Voir page 22.

Côté



Dessous

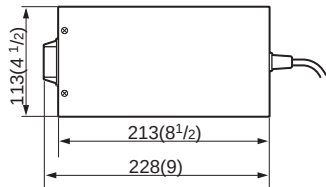


** Voir page 22.

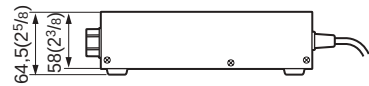
Appareil : mm (pouces)

Adaptateur secteur

Haut

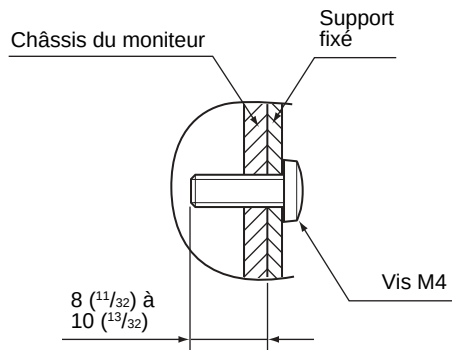


Côté

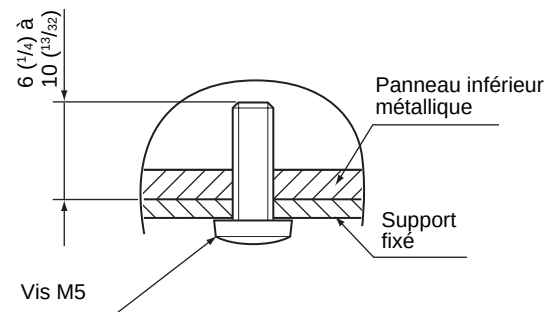


Appareil : mm (pouces)

*Longueur de la vis M4



**Longueur de la vis M5



Um Feuergefahr und die Gefahr eines elektrischen Schlages zu vermeiden, darf das Gerät weder Regen noch Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Im Inneren des Geräts liegt gefährliche Hochspannung an. Öffnen Sie niemals das Gehäuse und überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur einem Fachmann.

Sollten am Gerät Probleme auftreten oder eine Wartung erforderlich werden, wenden Sie sich an einen autorisierten Sony-Händler.

Dieses Gerät enthält Substanzen, die bei unsachgemäßer Entsorgung die Umwelt belasten. Bitte wenden Sie sich an unsere nächste Niederlassung oder an Ihr Umweltschutzamt, wenn Sie das Gerät entsorgen wollen.

FÜR KUNDEN IN EUROPA

Dieses Gerät erfüllt die nach EN60601-1-2 für Geräte der Klasse B geltenden Grenzwerte. Sollte dieses Gerät jedoch andere Geräte stören (Sie können dies feststellen, indem Sie das Gerät aus- und wieder einschalten), so ist der Benutzer dazu angehalten, die Störungen durch eine der folgenden Maßnahmen zu beheben:

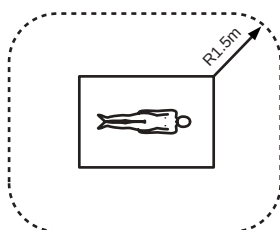
- Vergrößerung des Abstands zwischen diesem Gerät und anderen Geräten.
- Anschluss des Geräts an einen anderen Stromkreis als den der anderen Geräte.
- Ziehen Sie gegebenenfalls Ihren Händler oder einen erfahrenen Rundfunk- oder Fernsehtechniker zu Rate.

Schließen Sie das Netzkabel unbedingt an eine geerdete Netzsteckdose an.

Wichtige Sicherheitshinweise für die Verwendung des Geräts in der Medizin

1. Alle Geräte, die an dieses Gerät angeschlossen werden, müssen den Normen IEC601-1, IEC950, IEC65 und anderen für die jeweiligen Geräte gültigen IEC/ISO-Normen entsprechen.
2. Wenn dieses Gerät zusammen mit anderen Geräten im Patientenbereich* eingesetzt wird, muss es entweder über einen Isoliertransformator mit Strom versorgt oder über einen zusätzlichen Schutzerdungsanschluss gesichert sein, es sei denn, es entspricht den Normen IEC601-1 und IEC601-1-1.

* Für Patienten zugänglicher Bereich



3. Der Ableitstrom kann bei einer Verbindung mit anderen Geräten zunehmen.
4. Der Anwender muss Maßnahmen treffen, um gleichzeitiges Berühren der Ein- und Ausgangskontakte an der Rückseite des Gerätes und des Patienten zu verhindern.
5. Das Modell LMD-182MD ist ein Monitor für den medizinischen Bereich und dient dazu, Bilder von Kameras oder anderen Systemen anzuzeigen. Aufgrund der Bestimmungen im Hinblick auf Kriechströme gelten diese Modelle als Geräte, die nicht zur Versorgung von Patienten geeignet sind.

Symbole am Gerät

Symbol	Befindet sich	Bedeutung
	an der Unterseite	Hauptnetzschalter. Zum Einschalten des Monitors.
	an der Unterseite	Hauptnetzschalter. Zum Ausschalten des Monitors.
	an der Rückseite	Äquipotenzialanschluss, der die Spannung der verschiedenen Systemkomponenten aneinander angleicht.
	an der Rückseite	Funktionaler Massepol
	an der Rückseite	Achtung, lesen Sie bitte in den beigelegten Dokumenten nach.
	an der Rückseite	Gerät der Klasse II
	Netzteil	Wechselstrom

Warnhinweis zum Netzanschluss

Verwenden Sie das für die Stromversorgung in Ihrem Land geeignete Netzkabel.

	USA	Kanada	Kontinentaleuropa	Japan
Steckertyp	HOSPITAL GRADE	HOSPITAL GRADE	LP-34A	VM1050
Weibliches Ende	E41395	LL33182	LS-60	VM1010
Kabeltyp	E41395-A	LL76662	H05VV-F	PVCTF
Mindestwert (Kabel)	10 A/125 V	10 A/125 V	10 A/250 V	12 A/125 V
Kabellänge	max. 4,5 m	max. 4,5 m	–	–
Sicherheitszertifizierung	UL	CSA	VDE	DENAN

Zur besonderen Beachtung	5
Funktionen	6
Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente	7
Vorderseite	7
Unterseite	8
Anschlüsse	9
Anschließen des Monitors und des Netzteils	9
Anschließen der Stromquellen	9
Anbringen des Eingangsadapters	9
Auswählen der Sprache für die Menüs	10
Das Menüsystem	11
Übersicht über die Menüoptionen	12
Das Menü EINST. BILD	14
Das Menü EING.-EINST	15
Das Menü EINSTELLUNG	17
Störungsbehebung	17
Technische Daten	18

Zur besonderen Beachtung

Sicherheit

- Betreiben Sie das Gerät ausschließlich an 100 – 240 V Wechselstrom.
- Das Typenschild mit Betriebsspannung, Leistungsaufnahme usw. befindet sich an der Geräterückseite.
- Sollten Fremdkörper oder Flüssigkeiten in das Gehäuse gelangen, trennen Sie das Gerät von der Netzsteckdose. Lassen Sie das Gerät von qualifiziertem Fachpersonal überprüfen, bevor Sie es wieder benutzen.
- Wollen Sie das Gerät einige Tage oder länger nicht benutzen, ziehen Sie den Netzstecker aus der Steckdose.
- Um das Gerät vom Netzstrom zu trennen, ziehen Sie den Netzstecker aus der Netzsteckdose. Ziehen Sie nicht am Kabel.
- Die Netzsteckdose muss sich in der Nähe des Geräts befinden und leicht zugänglich sein.

Aufstellung

- Achten Sie auf ausreichende Luftzufuhr, damit sich im Gerät kein Wärmestau bildet. Stellen Sie das Gerät nicht auf Oberflächen wie Teppichen oder Decken oder in der Nähe von Materialien wie Gardinen und Wandbehängen auf, die die Lüftungsöffnungen blockieren könnten.
- Stellen Sie das Gerät nicht in der Nähe von Wärmequellen wie Heizkörpern oder Warmluftauslässen oder an Orten auf, an denen es direktem Sonnenlicht, außergewöhnlich viel Staub, mechanischen Vibrationen oder Stößen ausgesetzt ist.
- Stellen Sie das Gerät nicht in der Nähe anderer Geräte auf, die ein starkes Magnetfeld generieren, wie zum Beispiel ein Transformator oder eine Hochspannungsleitung.
- Wenden Sie sich an qualifiziertes Fachpersonal, wenn Sie das Gerät an der Wand, an der Decke, an einem Schwenkarm oder einer ähnlichen Vorrichtung montieren wollen.

Der LCD-Bildschirm

- Der LCD-Bildschirm wird in einer Hochpräzisionstechnologie hergestellt. Trotzdem sind möglicherweise permanent schwarze Punkte oder helle Lichtpunkte (rot, blau oder grün) auf dem LCD-Bildschirm zu sehen. Außerdem können je nach Sichtwinkel Farb- oder Lichtschatten auftreten. Dies sind jedoch keine Fehlfunktionen, sondern strukturelle Eigenschaften von LCD-Bildschirmen.
- Der LCD-Bildschirm wird in einer Hochpräzisionstechnologie hergestellt und der Anteil der effektiven Bildpunkte liegt bei über 99,99 %. Es ist jedoch möglich, dass einige Bildelemente gar nicht oder einige Bildelemente ständig angezeigt werden.
- Stellen Sie das Gerät nicht so auf, dass der LCD-Bildschirm auf die Sonne gerichtet ist. Andernfalls könnte der LCD-Bildschirm beschädigt werden. Achten Sie darauf besonders, wenn Sie das Gerät in der Nähe eines Fensters aufstellen.
- Stoßen Sie nicht gegen den Bildschirm des LCD-Monitors und zerkratzen Sie ihn nicht. Stellen Sie keine schweren

- Gegenstände auf den Bildschirm des LCD-Monitors. Andernfalls kann die Gleichförmigkeit des Bildes gestört werden.
- Wenn Sie das Gerät in einer kalten Umgebung benutzen, kann ein Nachbild auf dem LCD-Bildschirm zu sehen sein. Dies ist keine Fehlfunktion. Sobald sich der Monitor erwärmt, wird die Anzeige auf dem Bildschirm wieder normal.
- Wenn Sie über längere Zeit ein Standbild anzeigen lassen, kann ein Nachbild erscheinen. Dieses Nachbild verschwindet nach einer Weile wieder.
- Bildschirm und Gehäuse erwärmen sich bei Betrieb. Dies ist keine Fehlfunktion.

Die Leuchtstoffröhre

Eine spezielle Leuchtstoffröhre dient in diesem Gerät als Lichtquelle. Wenn die Anzeige auf dem LCD-Bildschirm dunkel oder instabil wird oder gar nicht mehr erscheint, wenden Sie sich an Ihren Sony-Händler.

Wartung

- Reinigen Sie Gehäuse, Bedienfeld und Bedienelemente mit einem weichen Tuch, das Sie leicht mit einer milden Reinigungslösung angefeuchtet haben. Verwenden Sie keine Scheuermittel, Scheuerschwämme oder Lösungsmittel wie Benzin.
- Berühren Sie die Bildschirmoberfläche nicht mit scharfen, rauen oder spitzen Gegenständen wie zum Beispiel Kugelschreibern oder Schraubenziehern. Andernfalls könnte die Bildschirmoberfläche zerkratzt werden.
- Reinigen Sie den Bildschirm mit einem weichen Tuch. Wenn Sie ein Glasreinigungsmittel verwenden, achten Sie darauf, dass es keine Antistatik-Lösung oder ähnliche Zusätze enthält, da diese zu Kratzern auf der Beschichtung des Bildschirms führen könnten.

Entsorgen des Geräts

- Entsorgen Sie das Gerät nicht im Rahmen der allgemeinen Müllabfuhr. Der Monitor gehört nicht in den Hausmüll.
- Die Leuchtstoffröhre enthält Quecksilber. Entsorgen Sie den Monitor in Übereinstimmung mit den lokalen Müllentsorgungs- und Umweltschutzvorschriften.

Empfehlung zum Einsatz eines zweiten Geräts

Da es bei diesem Monitor hin und wieder zu Funktionsstörungen kommen kann, empfiehlt es sich, mehr als ein Gerät einzusetzen oder ein Ersatzgerät bereitzuhalten, wenn der Monitor zu Überwachungszwecken und in Notfällen eingesetzt wird und Bild- und Tonunterbrechungen auf jeden Fall vermieden werden müssen.

Verpacken

Werfen Sie den Karton und die Verpackungsmaterialien nicht weg. Sie sind ideal für den Transport des Geräts geeignet. Wenn Sie Fragen zu dem Gerät haben, wenden Sie sich bitte an einen autorisierten Sony-Händler.

Zertifizierung nach den Normen zur Sicherheit von medizinischen Geräten in Amerika, Kanada und Europa

Dieser Monitor ist nach der UL2601-1 für Amerika, der CSA C22.2 No.601.1 für Kanada und der EN 60601-1 für Europa zertifiziert.

Der Monitor ist für den Einsatz im medizinischen Bereich konzipiert und ist dank Flachscharter, Bildschirmschutzabdeckung usw. besonders wartungsfreundlich.

Kompatibel mit verschiedenen Eingangssignalen

Kompatibel mit analogen Computereingangssignalen

Dank eines Bildraasterwandlers erkennt dieser Monitor VGA-, SVGA-, XGA- und SXGA-Signale und kann das entsprechende Bild darstellen.

Optional Steckplatz für Videosignale

Ein optionaler Eingangsadapter kann installiert werden. Je nach den Eingängen der verwendeten Karte können dann auch FBAS- und Y/C-Signale, analoge Signale, Farbdifferenz- und SDI-Signale eingespeist werden.

Unterstützung mehrerer Formate

Wenn ein gesondert erhältlicher Eingangsadapter installiert wird, kann das NTSC- oder PAL-Farbsystem oder das DTV-Format wie z. B. 720P, 1080I usw. automatisch ausgewählt werden.

LCD-Bildschirm hoher Qualität

Dieser Monitor arbeitet mit hoher Bildhelligkeit, hoher Auflösung und einem besonders breiten Gesichtsfeldwinkel und kann daher unter verschiedenen Beleuchtungsbedingungen äußerst vielseitig eingesetzt werden (Wandmontage, verschiedene Möglichkeiten der Bildüberwachung usw.).

Dank eines Farbfilters zur Unterstützung der breit gefächerten Farbwiedergabe und des Einsatzes von LCD-Technologien zur Unterstützung der Darstellung schneller Bewegungen wird auch bei bewegten Bildern ein klares Bild des Videosignals angezeigt.

Funktionen

APA-Funktion

Bei Bildern von einem Computer lassen sich Bildposition und -größe einfach mit der Taste APA korrekt einstellen.

Farbtemperatur und Gamma-Modus einstellbar

Sie können zwischen zwei Einstellungen (hoch und tief) für die Farbtemperatur und fünf Einstellungen für den Gamma-Modus wählen.

Overscan-Funktion

Bei Videoeingangssignalen können Sie das Bild mit einem Vergrößerungsfaktor von 0 %, 5 % oder 10 % anzeigen lassen.

Bildseitenverhältnis einstellbar

Je nach Eingangssignal können Sie den Monitor auf das Bildseitenverhältnis 4:3 oder 16:9 einstellen.

Sprache der Bildschirmmenüs einstellbar

Für die Bildschirmmenüs können Sie eine von sieben Sprachen wählen: Japanisch, Englisch, Französisch, Deutsch, Italienisch, Spanisch oder Chinesisch.

Stromsparrfunktion

Wenn kein Signal eingeht, wechselt der Monitor in den Stromsparmodus, so dass sich die Leistungsaufnahme verringert.

Tastensperrfunktion

Die Tasten lassen sich sperren, um eine fehlerhafte Bedienung des Geräts zu verhindern.

Zwei Masseanschlussstypen

Der Monitor ist mit zwei Masseanschlussstypen zum Ausgleich des Erdpotenzials ausgestattet.

Funktion für externe Fernsteuerung

Sie können das Eingangssignal, das Bildformat usw. direkt über das Gerät auswählen, das an den Anschluss PARALLEL REMOTE angeschlossen ist.

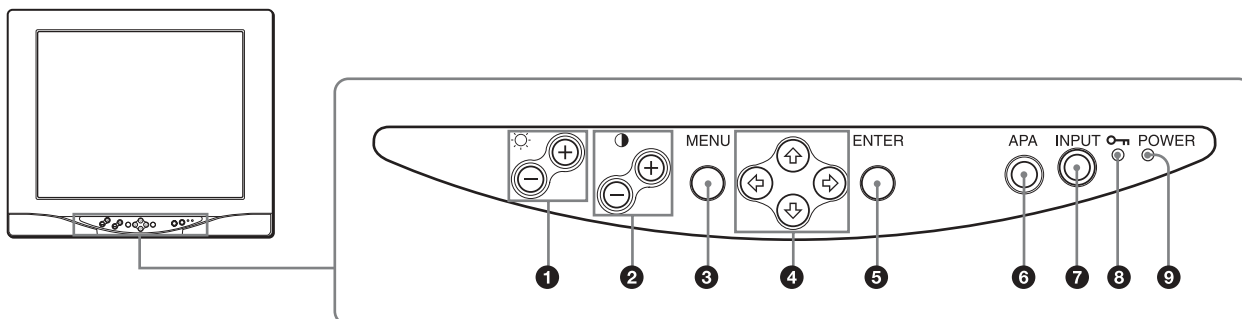
Sonstiges

Ständer gesondert erhältlich

Für die besonders komfortable Aufstellung auf einem Schreibtisch ist ein spezieller Ständer (SU-557) gesondert erhältlich.

Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente

Vorderseite



❶ Helligkeitsregler ☀ +/-

Mit + erhöhen Sie die Helligkeit, mit – verringern Sie sie.

❷ Kontrastregler ● +/-

Mit + verstärken Sie den Kontrast, mit – schwächen Sie ihn ab.

❸ Taste MENU

Zum Anzeigen des Menüs auf dem Bildschirm. Drücken Sie die Taste nochmals, wenn Sie das Menü wieder ausblenden wollen.

❹ Pfeiltasten (↑/↓/←/→)

Zum Auswählen eines Menüs bzw. zum Auswählen verschiedener Einstellungen.

❺ Taste ENTER

Zum Bestätigen einer Einstellung in einem Menü.

❻ Taste APA (Auto Pixel Alignment)

Stellt das Bild automatisch so ein, dass es möglichst scharf angezeigt wird, wenn ein Signal von einem Computer eingespeist wird. Wenn Sie das Bild je nach Eingangssignal feiner einstellen wollen, schlagen Sie unter „PUNKT-PHASE“ auf Seite 15 nach.

Hinweis

Diese Funktion steht für Videoeingangssignale nicht zur Verfügung.

❽ Taste INPUT

Zum Auswählen des Eingangssignals. Mit jedem Tastendruck wechselt das Eingangssignal folgendermaßen:

Nur Monitor

Computer

Wenn die BKM-120D installiert ist

Computer → SDI-1 → SDI-2



Wenn die BKM-127W installiert ist

Computer → VIDEO-1 → VIDEO-2 → S-VIDEO



Wenn die BKM-129X installiert ist

Computer → RGB → COMPONENT



Wenn die BKM-128WX installiert ist

Computer → VIDEO → S-VIDEO → RGB → COMPONENT



Hinweis

Das Audiosignal lässt sich nicht wechseln, selbst wenn das Videosignal umgeschaltet wird.

❽ Anzeige ⏻ (Tastensperre)

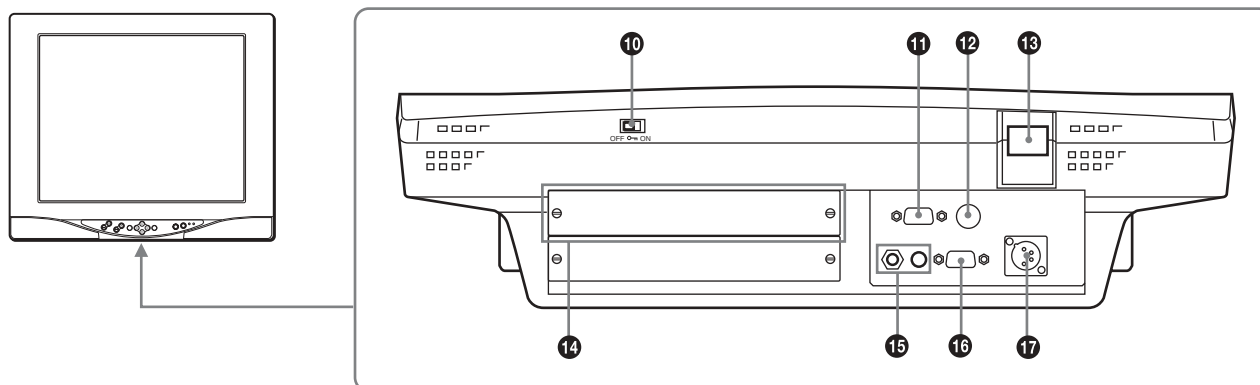
Wenn die Tastensperre aktiviert ist, leuchtet die Anzeige. Um die Tastensperre zu deaktivieren, schieben Sie den Schalter ⏻ an der Unterseite auf OFF.

❹ Anzeige POWER

Wenn das Gerät eingeschaltet ist, leuchtet die Anzeige grün.

Wenn sich das Gerät im Stromsparmodus befindet, leuchtet diese Anzeige gelb.

Unterseite



10 Schalter (Tastensperre)

Schieben Sie den Schalter auf ON, um die Tasten an der Vorderseite zu sperren. Wenn die Tastensperre aktiviert ist, leuchtet die Anzeige  8.

Hinweis

Die Steuerung über den Anschluss PARALLEL REMOTE kann nicht gesperrt werden.

11 Computereingang (D-Sub, 15-polig, weiblich)

Zum Anschließen an den Monitorausgang eines Computers. An diesem Eingang können nur Signale von einem Computer eingespeist werden. Die Plug & Play-Funktion entspricht DDC2B.

12 Wartungsanschluss

Dieser Anschluss wird nur von Kundendienstpersonal benutzt.

13 Netzschalter

Zum Ein- und Ausschalten des Monitors. Wenn Sie den Monitor einschalten () , leuchtet die Netzanzeige POWER 9 auf.

14 Optionaler Eingangssteckplatz (Steckplatz 1)

Hier kann bei Bedarf ein zusätzlich erhältlicher Eingangsadapter installiert werden.

15 Äquipotenzialanschluss/Funktionaler Massepol

 / 

Äquipotenzialanschluss 

Zum Anschließen des Äquipotenzialsteckers.

Funktionaler Massepol 

Zum Anschließen des Massekabels.

16 Anschluss PARALLEL REMOTE (D-Sub, 9-polig, weiblich)

Wenn ein gesondert erhältlicher Adapter an dieses Gerät angebracht ist, können Sie mit einem Controller, der über die entsprechende Auswahlfunktion verfügt, den Eingang, das Bildformat und den Vergrößerungsfaktor auswählen. Zum Auswählen der Funktion schließen Sie alle 9 Stifte an. Auch wenn die Verbindung der Stifte später wieder getrennt wird, arbeitet die ausgewählte Funktion weiter.

Einzelheiten zum auswählbaren Eingang finden Sie unter „Stiftbelegung“ auf Seite 19.

Hinweise

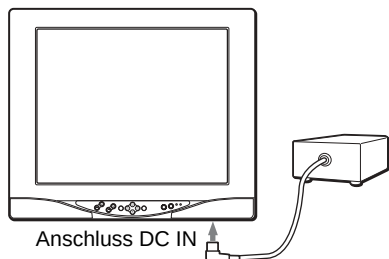
- Wenn kein Adapter an dieses Gerät angebracht ist, funktioniert der Anschluss PARALLEL REMOTE nicht.
- Diese Funktion steht auch dann zur Verfügung, wenn der Schalter  10 auf ON steht.

17 Anschluss DC IN (XLR)

Zum Anschließen des mitgelieferten Netzteils.

Anschlüsse

Anschließen des Monitors und des Netzteils

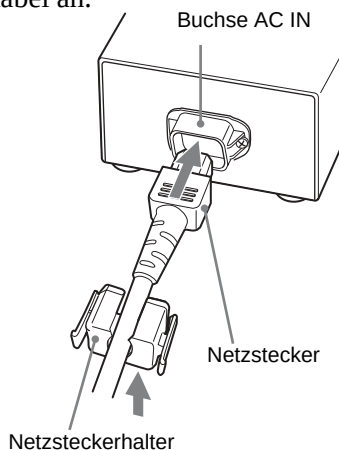


Anschließen der Stromquellen

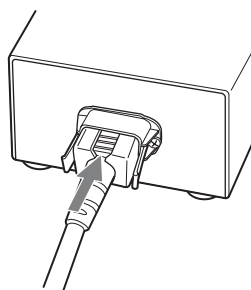
Schließen Sie das mitgelieferte Netzkabel wie in der Abbildung gezeigt an.

Verwenden Sie einen der beiden Netzsteckerhalter (mitgeliefert), die den Netzstecker sicher halten.

- 1 Schließen Sie das Netzkabel an die Buchse AC IN an der Unterseite des Monitors an und bringen Sie dann den Netzsteckerhalter (mitgeliefert) am Netzkabel an.



- 2 Schieben Sie den Netzsteckerhalter über das Kabel, bis er einrastet.



So nehmen Sie das Netzkabel ab

Ziehen Sie den Netzsteckerhalter ab, indem Sie ihn an den Seiten zusammendrücken.

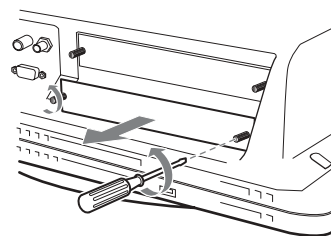
Hinweis

Verwenden Sie für den LMD-182MD nur das mitgelieferte Netzteil.

Anbringen des Eingangsadapters

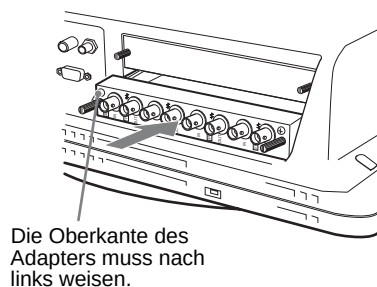
Nehmen Sie die Abdeckung des optionalen Eingangssteckplatzes ab und installieren Sie den Eingangsadapter in diesem Steckplatz.

- 1 Nehmen Sie die Abdeckung des optionalen Eingangssteckplatzes im unteren Bereich wie in der Abbildung gezeigt ab.

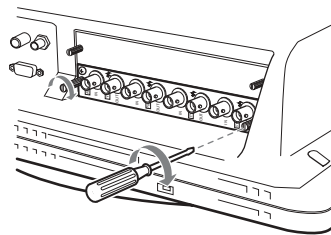


Wenn der BKM-128WX installiert ist, nehmen Sie die untere und obere Abdeckung des Steckplatzes ab.

- 2 Setzen Sie den Eingangsadapter so in den Steckplatz, dass die Oberkante des Adapters nach links weist.



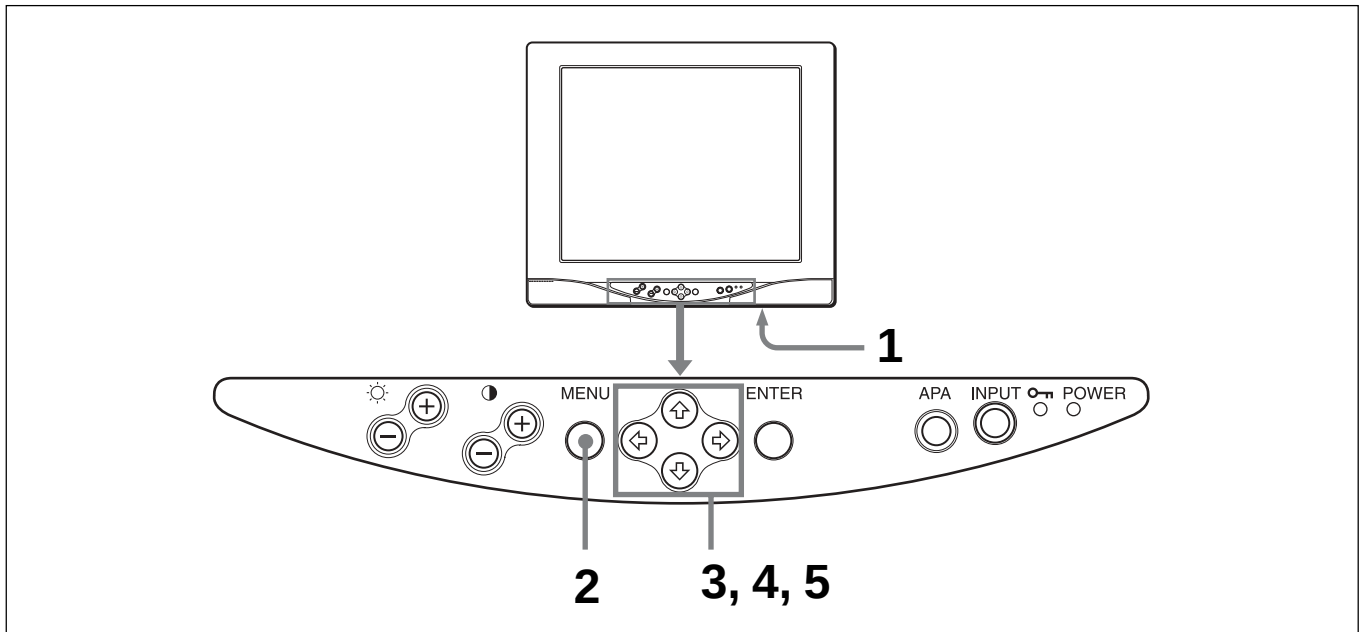
- 3 Ziehen Sie die Schrauben an.



Es empfiehlt sich, den Monitor nach Anbringen des Eingangsadapters auf dem Monitorständer (gesondert erhältlich) aufzustellen.

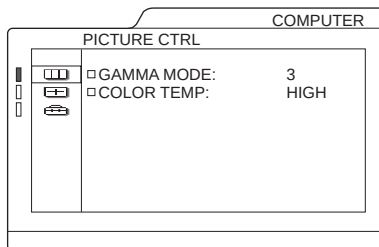
Auswählen der Sprache für die Menüs

Für die Menüs und die anderen Anzeigen stehen sieben Sprachen zur Verfügung, aus denen Sie die gewünschte auswählen können. Die Standardeinstellung ist ENG (Englisch).

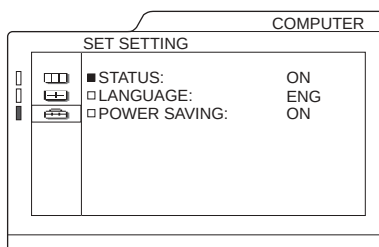


1 Schalten Sie den Monitor am Schalter $\odot/\odot$ ein.

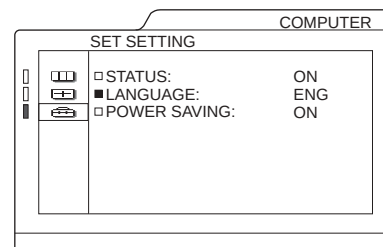
2 Drücken Sie die Taste MENU.
Das Menü wird angezeigt.
Das gerade ausgewählte Menü wird als gelbe Schaltfläche dargestellt.



3 Wählen Sie mit der Taste $\uparrow$ oder $\downarrow$ das Menü SET SETTING aus und drücken Sie dann die Taste $\rightarrow$ oder die Taste ENTER.
Das ausgewählte Menü erscheint.



4 Wählen Sie mit der Taste $\uparrow$ oder $\downarrow$ die Option „LANGUAGE“ aus und drücken Sie dann $\rightarrow$ oder ENTER.



5 Wählen Sie mit der Taste $\uparrow$ oder $\downarrow$ eine Sprache aus und drücken Sie dann $\leftarrow$ oder ENTER.
Das Menü erscheint in der ausgewählten Sprache.

So blenden Sie das Menü aus

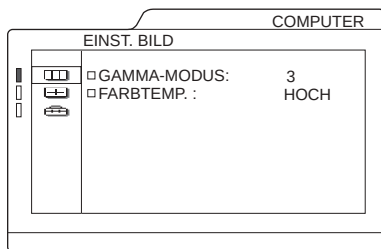
Drücken Sie die Taste MENU.
Das Menü wird aber auch automatisch ausgeblendet, wenn eine Minute lang keine Taste gedrückt wird.

Das Menüsystem

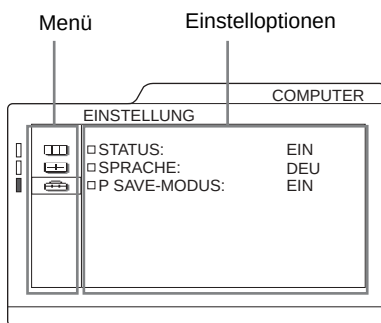
Der Monitor verfügt über Menüs für verschiedene Einstell- und Anpassungsoptionen. Sie können einstellen, in welcher Sprache die Menüs auf dem Bildschirm angezeigt werden.

Wenn Sie die Sprache für die Menüs wechseln wollen, schlagen Sie unter „Auswählen der Sprache für die Menüs“ auf Seite 10 nach.

- 1 Drücken Sie die Taste MENU.
Das Menü wird angezeigt.
Das gerade ausgewählte Menü wird als gelbe Schaltfläche dargestellt.



- 2 Wählen Sie mit der Taste **↑** oder **↓** ein Menü aus und drücken Sie dann die Taste **→** oder die Taste ENTER.
Das ausgewählte Menü erscheint.



- 3 Wählen Sie eine Option.
Wählen Sie mit der Taste **↑** oder **↓** die Option aus und drücken Sie dann die Taste **→** oder die Taste ENTER.
- 4 Stellen Sie die Optionen wie gewünscht ein.
Wenn Sie den eingestellten Wert ändern wollen:
Zum Erhöhen des Werts drücken Sie die Taste **↑** oder **→**.
Zum Verringern des Werts drücken Sie die Taste **↓** oder **←**.
Mit der Taste ENTER kehren Sie zur ursprünglichen Anzeige zurück.

Wenn Sie die Einstellung ändern wollen:
Ändern Sie die Einstellung mit der Taste **↑** oder **↓**.

Mit der Taste ENTER oder **←** kehren Sie zur ursprünglichen Anzeige zurück.

So blenden Sie das Menü aus

Drücken Sie die Taste MENU.
Das Menü wird aber auch automatisch ausgeblendet, wenn eine Minute lang keine Taste gedrückt wird.

Hinweis zum Speichern der Einstellungen

Die Einstellungen werden automatisch im Monitor gespeichert.

So setzen Sie die Werte eingestellter Optionen wieder zurück

Halten Sie die Tasten ENTER und APA gedrückt und schalten Sie den Monitor ein. Die Einstellungen werden auf die werkseitigen Werte zurückgesetzt.

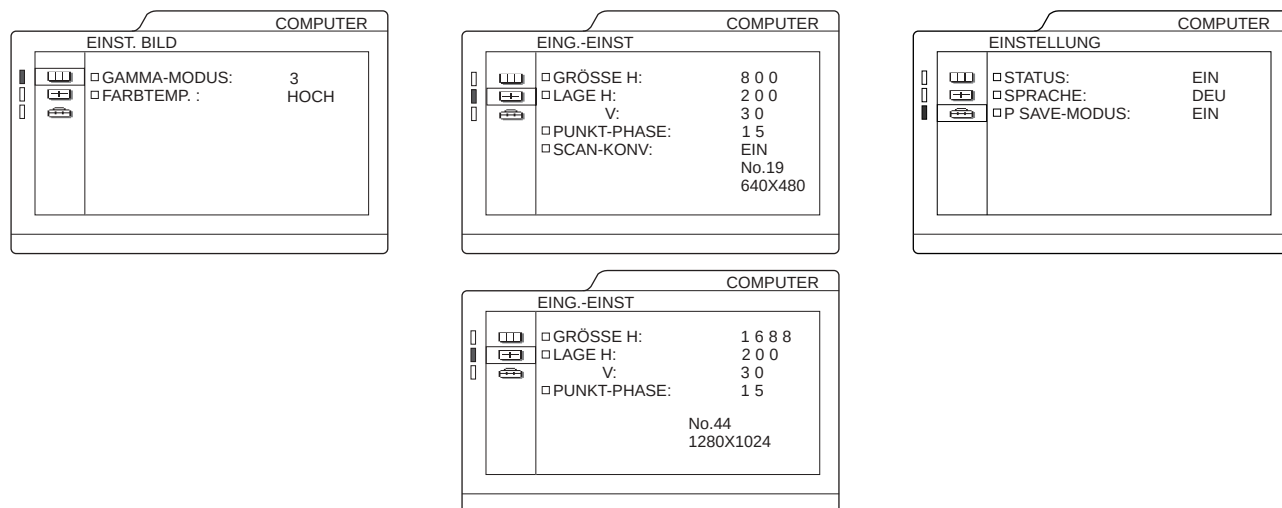
Wenn kein Signal eingeht

Wenn kein Signal eingespeist wird, erscheint „KEIN SIGNAL - Einstellung nicht möglich.“ auf dem Projektionsschirm.

Übersicht über die Menüoptionen

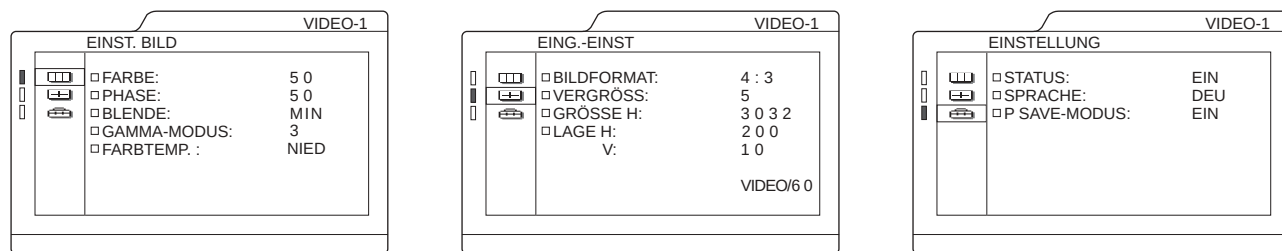
Wenn Sie das Eingangssignal mit der Taste INPUT umschalten, wechseln die angezeigten Menüoptionen. Je nach Eingangssignal werden unterschiedliche Menüoptionen angezeigt.

Wenn ein Signal über den Computereingang eingespeist wird



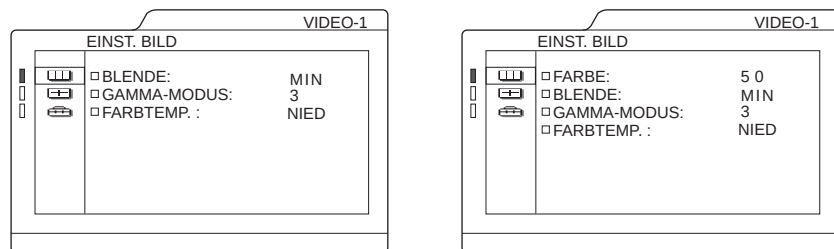
Wenn der Eingangsadapter BKM-127W installiert ist

(NTSC)



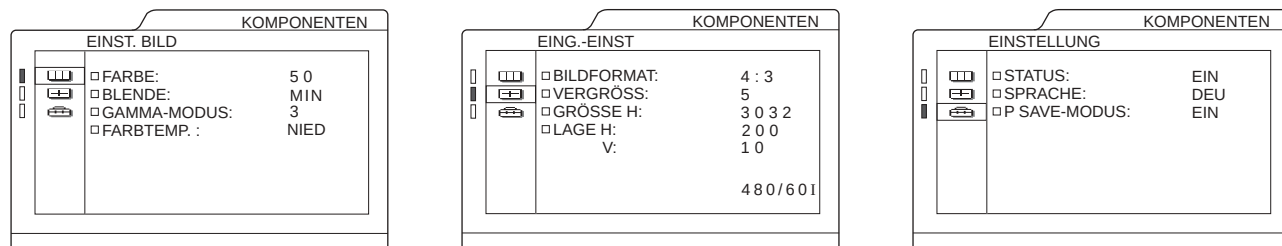
(S/W)

(PAL)



Wenn der Eingangsadapter BKM-129X installiert ist

(Komponenten)



(RGB)

EINST. BILD	
☐ FARBE:	5 0
☐ PHASE:	5 0
☐ BLENDE:	MIN
☐ GAMMA-MODUS:	3
☐ FARBTEMP. :	NIED

Wenn der Eingangsadapter BKM-120D installiert ist

EINST. BILD	
☐ FARBE:	5 0
☐ BLENDE:	MIN
☐ GAMMA-MODUS:	3
☐ FARBTEMP. :	NIED

EING.-EINST	
☐ BILDFORMAT:	4 : 3
☐ VERGRÖß:	5
☐ GRÖSSE H:	3 0 3 2
☐ LAGE H:	2 0 0
☐ V:	1 0
480/60I	

EINSTELLUNG	
☐ STATUS:	EIN
☐ SPRACHE:	DEU
☐ P SAVE-MODUS:	EIN

Wenn der Eingangsadapter BKM-128WX installiert ist

(NTSC)

EINST. BILD	
☐ FARBE:	5 0
☐ PHASE:	5 0
☐ BLENDE:	MIN
☐ GAMMA-MODUS:	3
☐ FARBTEMP. :	NIED

EING.-EINST	
☐ BILDFORMAT:	4 : 3
☐ VERGRÖß:	5
☐ GRÖSSE H:	3 0 3 2
☐ LAGE H:	2 0 0
☐ V:	1 0
VIDEO/6 0	

EINSTELLUNG	
☐ STATUS:	EIN
☐ SPRACHE:	DEU
☐ P SAVE-MODUS:	EIN

(S/W)

EINST. BILD	
☐ BLENDE:	MIN
☐ GAMMA-MODUS:	3
☐ FARBTEMP. :	NIED

(PAL)

EINST. BILD	
☐ FARBE:	5 0
☐ BLENDE:	MIN
☐ GAMMA-MODUS:	3
☐ FARBTEMP. :	NIED

(RGB)

EINST. BILD	
☐ GAMMA-MODUS:	3
☐ FARBTEMP. :	NIED

(Komponenten)

EINST. BILD	
☐ FARBE:	5 0
☐ BLENDE:	MIN
☐ GAMMA-MODUS:	3
☐ FARBTEMP. :	NIED

EING.-EINST	
☐ BILDFORMAT:	4 : 3
☐ VERGRÖß:	5
☐ GRÖSSE H:	3 0 3 2
☐ LAGE H:	2 0 0
☐ V:	1 0
480/60I	

EINSTELLUNG	
☐ STATUS:	EIN
☐ SPRACHE:	DEU
☐ P SAVE-MODUS:	EIN

Das Menü EINST. BILD

Auf dem Menü EINST. BILD (Bild einstellen) können Sie die Bildqualität einstellen.

Die Optionen, die je nach Eingangssignal nicht eingestellt werden können, werden im Menü nicht angezeigt.

Einzelheiten zu den angezeigten Menüoptionen finden Sie unter „Übersicht über die Menüoptionen“ auf Seite 12.

Menüoptionen

FARBE

Zum Einstellen der Farbtintensität. Je höher der Wert, desto stärker die Intensität.

Je niedriger der Wert, desto schwächer die Intensität.

PHASE

Zum Einstellen des Farbtons. Bei einem hohen Wert werden die Grüntöne betont.

Bei einem niedrigen Wert werden die Rottöne betont.

BLENDE

Zum Einstellen der Bildschärfe. Je höher der Wert, desto schärfer die Bildkonturen.

GAMMA-MODUS

Zum Auswählen des geeigneten Gamma-Modus. Sie können zwischen 5 Einstellungen auswählen. Wenn „3“ ausgewählt wird, entspricht die Einstellung ungefähr dem Gamma-Modus der Kathodenstrahlröhre (2.2).

FARBTEMP.

Zum Einstellen der Farbtemperatur.

HOCH: Lässt Weiß bläulich wirken.

NIED: Lässt Weiß rötlich wirken.

Eingangssignale und einstellbare Optionen

Option	Eingangssignal						
	Video oder S-Video	S/W	Farbdifferenz	RGB	SDI	Computer	Standard
FARBE	○	–	○	–	○	–	50
PHASE	○ (NTSC)	–	–	–	–	–	50
BLENDE	○	○	○	–	○	–	MIN
GAMMA-MODUS	○	○	○	○	○	○	3
FARBTEMP.	○	○	○	○	○	○	HOCH/NIED*

○ : Einstellbar

– : Nicht einstellbar

* Wenn ein Signal über den Computereingang eingespeist wird: HOCH

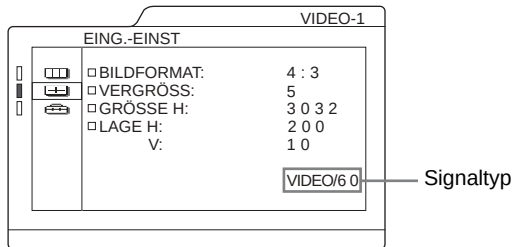
Wenn ein Signal vom Videoanschluss am Eingangsadapter eingespeist wird: NIED

Das Menü EING.-EINST

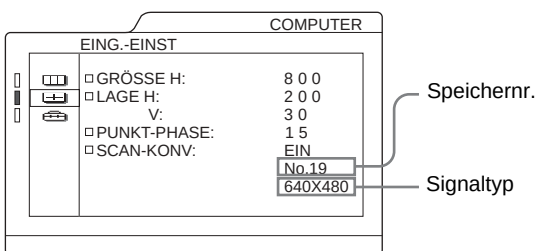
Im Menü EING.-EINST können Sie das Eingangssignal einstellen. Die Optionen, die je nach Eingangssignal nicht eingestellt werden können, werden im Menü nicht angezeigt.

Einzelheiten zu den angezeigten Menüoptionen finden Sie unter „Übersicht über die Menüoptionen“ auf Seite 12.

Wenn ein Videosignal eingespeist wird



Wenn ein Computersignal eingespeist wird



Menüoptionen

BILDFORMAT

Zum Einstellen des Bildformats. Wenn Sie ein 16:9-Signal (komprimiertes Signal) von Geräten wie z. B. einem DVD-Player einspeisen, setzen Sie diese Option auf 16:9.

4:3: Wenn ein Bild mit dem Format 4:3 eingespeist wird.

16:9: Wenn ein Bild mit dem Format 16:9 (komprimiert) eingespeist wird.

Wenn der Eingangsadapter BKM-128WX/129X installiert ist und 1080/48I-, 1080/50I-, 1080/60I- oder 720/60P-Signale eingespeist werden, wird der mittlere Bereich von Bildern im Format 16:9 auf das Format 4:3 vergrößert.

Hinweis

Wenn ein Bild im Format 4:3 angezeigt wird, erscheinen schwarze Balken am oberen und unteren Bildschirmrand, da das Bildschirmformat des Monitors 5:4 beträgt. Dies ist keine Fehlfunktion.

VERGRÖSS

Wenn ein Videosignal eingespeist wird, lässt sich das Bild vergrößern. Sie können einen Vergrößerungsfaktor von 0 %, 5 % und 10 % wählen.

Hinweis

Diese Funktion steht bei Eingangssignalen von einem Computer nicht zur Verfügung.

GRÖSSE H

Zum Einstellen der Bildbreite. Je höher der Wert, desto breiter das Bild. Je niedriger der Wert, desto schmaler das Bild.

LAGE

Dient zum Einstellen der Bildposition. Je höher der Wert für H, desto weiter wird das Bild nach rechts verschoben. Je niedriger der Wert, desto weiter wird es nach links verschoben.

Je höher der Wert für V, desto weiter wird das Bild nach oben verschoben. Je niedriger der Wert, desto weiter wird es nach unten verschoben. Stellen Sie die horizontale Position mit der Taste **←** oder **→** ein, die vertikale mit der Taste **↑** oder **↓**.

PUNKT-PHASE

Zum Einstellen der Punktphase. Nehmen Sie damit die Feineinstellung vor, nachdem das Bild mit der Taste APA eingestellt wurde.

Stellen Sie das Bild auf den Wert ein, bei dem es am schärfsten ist.

SCAN-KONV (Bildrasterwandler)

Zum Konvertieren des Signals, so dass das Bild an die Bildschirmgröße angepasst wird.

EIN: Stellt das angezeigte Bild auf die Größe des Bildschirms ein. Dadurch büßt das Bild möglicherweise etwas an Schärfe ein.

AUS: Stellt zum Anzeigen des Bildes die Anzahl der Bildelemente im Eingangssignal im Verhältnis Eins-zu-Eins auf die LCD-Pixelzahl ein. Das Bild wird scharf dargestellt, ist aber etwas kleiner.

Hinweise

- Wenn ein SXGA-Signal eingespeist wird, wird diese Option nicht angezeigt.
- Wenn ein VGA-, SVGA- oder XGA-Signal eingespeist wird, wird ein Bild im Format 4:3 angezeigt und am unteren und oberen Bildrand sind schwarze Balken zu sehen. Dies ist keine Fehlfunktion des Geräts.

Das Menü EING.-EINST

Eingangssignale und einstellbare Optionen

Option	Eingangssignal					
	Video oder S-Video	S/W	Farbdifferenz	RGB	SDI	Computer
BILDFORMAT	○	○	○	○	○	–
VERGRÖSS	○	○	○	○	○	–
GRÖSSE	○	○	○	○	○	○
LAGE	○	○	○	○	○	○
PUNKT-PHASE	–	–	–	–	–	○
SCAN-KONV	–	–	–	–	–	○

○ : Einstellbar
– : Nicht einstellbar

Hinweis zum Speicher für voreingestellte Signale

An diesem Monitor sind 16 Typen von Signalen, die am Computereingang eingespeist werden können, bereits voreingestellt (Speicher für voreingestellte Signale). Wenn ein voreingestelltes Signal in den Monitor eingespeist wird, erkennt das Gerät automatisch den Signaltyp und die Einstelldaten für diesen Signaltyp werden aus dem Speicher abgerufen, so dass das Bild in optimaler Qualität angezeigt werden kann. Die Speichernummer und der Signaltyp des eingespeisten Signals werden im Menü EING.-EINST angezeigt. Sie können außerdem die voreingestellten Daten über das Menü EING.-EINST ändern.

Dieser Monitor verfügt über 20 Benutzerspeicher, in denen die Einstelldaten für nicht voreingestellte Eingangssignale gespeichert werden können.

Wenn ein nicht voreingestelltes Signal zum ersten Mal eingespeist wird, wird die Speichernummer 00 angezeigt. Wenn Sie dann die Daten zu dem Signal im Menü EING.-EINST einstellen, werden diese Einstelldaten im Monitor gespeichert. Wenn mehr als 20 benutzerdefinierte Einstellungen gespeichert sind, überschreibt die neueste Einstellung automatisch die älteste.

Da die Daten zu folgenden Signalen aus dem Speicher für voreingestellte Signale abgerufen werden, können Sie diese voreingestellten Daten benutzen und die GRÖSSE H einstellen. Nehmen Sie eine Feineinstellung vor, indem Sie LAGE einstellen.

Signal	Speichernr.	GRÖSSE
Super Mac-2	31	1312
SGI-1	31	1320
Macintosh 19 Zoll	33	1328
Macintosh 21 Zoll	36	1456
Sony News	44	1708
PC9821 1280 × 1024	44	1600

Hinweis

Wenn das Eingangssignal ein anderes Bildformat als 5:4 aufweist, wird ein Teil des Bildschirms schwarz angezeigt.

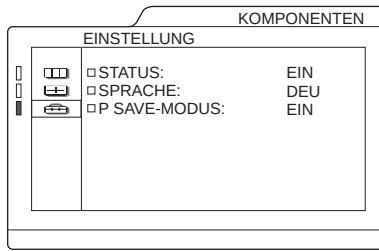
Voreingestellte Signale

Die Plug & Play-Funktion entspricht DDC2B.

Speichernr.	Voreingestelltes Signal		fH (kHz)	fV (Hz)	Sync	GRÖSSE
19	640 × 480	VGA mode 3	31,469	59,940	H-neg V-neg	800
21		VGA VESA 72Hz	37,861	72,809	H-neg V-neg	832
22		VGA VESA 75Hz	37,500	75,000	H-neg V-neg	840
23		VGA VESA 85Hz	43,269	85,008	H-neg V-neg	832
25	800 × 600	SVGA VESA 60Hz	37,879	60,317	H-pos V-pos	1056
26		SVGA VESA 72Hz	48,077	72,188	H-pos V-pos	1040
27		SVGA VESA 75Hz	46,875	75,000	H-pos V-pos	1056
28		SVGA VESA 85Hz	53,674	85,061	H-pos V-pos	1048
31	1024 × 768	XGA VESA 60Hz	48,363	60,004	H-neg V-neg	1344
32		XGA VESA 70Hz	56,476	70,069	H-neg V-neg	1328
33		XGA VESA 75Hz	60,023	75,029	H-pos V-pos	1312
34		XGA VESA 85Hz	68,677	84,997	H-pos V-pos	1376
35	1152 × 864	SXGA VESA 70Hz	63,995	70,016	H-pos V-pos	1472
36		SXGA VESA 75Hz	67,500	75,000	H-pos V-pos	1600
40	1280 × 960	SXGA VESA 60Hz	60,000	60,000	H-pos V-pos	1800
44	1280 × 1024	SXGA VESA 60Hz	63,974	60,013	H-pos V-pos	1696

- VGA, SVGA, XGA und SXGA sind eingetragene Warenzeichen der International Business Machines Corporation in den USA.
- VESA ist ein eingetragenes Warenzeichen der Video Electronics Standard Association.
- Display Data Channel ist ein Warenzeichen der Video Electronics Standard Association.

Im Menü EINSTELLUNG können Sie die Einstellungen für den Monitor ändern.



Menüoptionen

STATUS (Bildschirmanzeigen)

Zum Einblenden der Bildschirmanzeigen.

EIN: Zeigt alle Bildschirmanzeigen an.

AUS: Schaltet alle Bildschirmanzeigen außer den Menüs und Warnmeldungen aus.

SPRACHE

Zum Auswählen der Sprache in den Menüs und Bildschirmanzeigen. Die folgenden Sprachen stehen zur Verfügung: Englisch, Französisch, Deutsch, Italienisch, Spanisch, Japanisch und Chinesisch.

P SAVE-MODUS

Ist die Option auf EIN gesetzt, schaltet der Monitor in den Stromsparmodus, wenn etwa 1 Minute lang kein Signal eingeht.

Sie können die Ursache eines Problems gegebenenfalls anhand dieses Abschnitts erkennen und beheben, ohne dass Sie sich an den Kundendienst wenden müssen.

- **Das Bild erscheint grün oder rot** → Wählen Sie mit der Taste INPUT den richtigen Eingang aus.
- **Am unteren und oberen Bildschirmrand sind schwarze Balken zu sehen** → Wenn das eingespeiste Signal ein Bildseitenverhältnis von aufweist und dieses von dem des LCD-Bildschirms abweicht, erscheinen schwarze Balken. Dies ist keine Fehlfunktion des Geräts.
- **Das Gerät lässt sich nicht bedienen** → Die Tastensperre ist aktiviert. Stellen Sie den Schalter  an der Unterseite auf OFF. Die Tastensperre ist jetzt aufgehoben und die Anzeige  erlischt.

Bildleistung

LCD-Bildschirm	a-Si-TFT-Aktivmatrix
Effektive Bildpunkte	99,99 %
Blickwinkel	(oben/unten/links/rechts, Kontrast > 10:1)
	80°/80°/80°/80° (normalerweise)
Vergrößerung ¹⁾	0 %, 5 %, 10 %
Effektive Anzeigegröße	ca. 359 × 287 × 460 mm (B/H/ Diagonale)
Auflösung	H: max. 1280 Punkte V: max. 1024 Zeilen
Bildseitenverhältnis	5:4
Anzeigefarben	ca. 16.770.000

Eingang

Computereingang	HD, D-Sub, 15-polig × 1 R/G/B: 0,7 Vp-p, 75 Ohm, sync-positiv (bei sync-negativem G-Kanal kann mit interner Synchronisation gearbeitet werden: 0,3 Vp-p) Synchronisation: TTL-Pegel, 2,2 kOhm, ohne Polarität (getrenntes H/V- und zusammengesetztes Synchronisationssignal) Signalformat ²⁾ : H: 31 bis 70 kHz V: 59 bis 85 Hz Plug & Play-Funktion: entspricht DDC2B
-----------------	---

Optionaler Eingangssteckplatz

Signalformat³⁾:

H: 15 bis 45 kHz

V: 48 bis 60 Hz

Allgemeines

Betriebsspannung	0,9 bis 0,5 A 100 – 240 V Wechselstrom, 50/60 Hz
Abmessungen	Monitor: ca. 432 × 395 × 131 mm (B/H/T) (mit Ständer: ca. 432 × 481 × 244 mm) Netzteil: ca. 113 × 65 × 228 mm (B/H/T)
Gewicht	Monitor: ca. 7,6 kg (mit Ständer und Eingangsadapter: ca. 9,6 kg) Netzteil: ca. 1,3 kg
Betriebsbedingungen	Temperatur: 0 bis +40 °C Luftfeuchtigkeit: 30 bis 85 % (nicht kondensierend) Druck: 700 bis 1.060 hPa
Bedingungen bei Lagerung und Transport	Temperatur: –10 bis +40 °C Luftfeuchtigkeit: 0 bis 90 % (nicht kondensierend) Druck: 700 bis 1.060 hPa
Mitgeliefertes Zubehör	Netzteil (1) Netzkabel (1) Garantieheft (1) Netzsteckerhalter (2) Gebrauchsanweisung (1)

1) Wenn ein Computersignal eingespeist wird, ist 0 % die Standardeinstellung für die Abtastung. Eine Vergrößerung von 5 % und 10 % ist nicht möglich. Wenn ein Eingangsadapter installiert ist und Videosignale eingespeist werden, gilt für die Abtastung standardmäßig eine Vergrößerung von 5 %.

2) Auch wenn die Horizontal-/Vertikalfrequenz des Videosignals in diesem Bereich liegt, kann kein

Videosignal eingespeist werden.

Der LMD-182MD akzeptiert keine SXGA-Signale mit 75 Hz und SXGA-Signale mit 85 Hz.

3) Auch wenn die Horizontal-/Vertikalfrequenz des Computersignals in diesem Bereich liegt, kann kein Computersignal eingespeist werden (siehe „Videosignalformate und geeignete Eingangsadapter“ auf Seite 20).

Gesondert erhältliches Zubehör

Monitorständer SU-557
Eingangsadapter BKM-120D,
BKM-127W, BKM-129X,
BKM-128WX

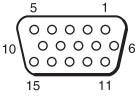
Geräteklassifikation

- Geprüft nach EN60601-1, EN60601-1-2, UL2601-1 (Zweite Ausgabe), CSA601.1, 89/336/EEC, 73/23/EEC, 93/42/EEC
- GERÄT nicht geeignet zur Verwendung bei Vorhandensein von BRENNBAREM, ANÄSTHETISCHEM GEMISCH MIT LUFT oder MIT SAUERSTOFF oder MIT DISTICKSTOFFOXID (LACHGAS).
- Art des Schutzes vor elektrischem Schlag:
 - Gerät der Klasse I für Netzteil (AC-LMD1)
 - Gerät der Klasse II für LCD-Bildschirm (LMD-182MD)
- Grad des Schutzes vor dem Eindringen von Wasser:
Normales Gerät
- Grad der Gerätesicherheit bei Vorhandensein von brennbarem anästhetischem Gemisch:
Gerät nicht geschützt
- Betriebsmodus: Kontinuierlicher Betrieb
- Art und Häufigkeit der technischen Wartung:
Gerät bedarf keiner technischen Wartung

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

Stiftbelegung

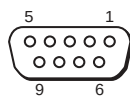
Computereingang
(HD, D-Sub, 15-polig, weiblich)



Stift Nr.	Signal	Stift Nr.	Signal
1	Rot, R	9	nicht belegt
2	Grün, G	10	Masse
3	Blau, B	11	nicht belegt
4	nicht belegt	12	SDA
5	Masse	13	HD/C. Sync
6	Masse (R)	14	VD
7	Masse (G)	15	SCL
8	Masse (B)		

Technische Daten

Anschluss PARALLEL REMOTE
(D-Sub, 9-polig, weiblich)



Stift Nr.	Angebrachter Adapter			
	BKM-120D	BKM-127W	BKM-129X	BKM-128WX
1	Computer	Computer	Computer	Computer
2	SDI-1	VIDEO-1	RGB	VIDEO/RGB
3	SDI-2	VIDEO-2	Farbdifferenz	S-VIDEO/Farbdifferenz
4	–	S-VIDEO	–	Eingangswahl*
5	4:3	4:3	4:3	4:3
6	16:9	16:9	16:9	16:9
7	0 % Vergrößerung	0 % Vergrößerung	0 % Vergrößerung	0 % Vergrößerung
8	5 % Vergrößerung	5 % Vergrößerung	5 % Vergrößerung	5 % Vergrößerung
9	MASSE	MASSE	MASSE	MASSE

* Bei Auswahl von Stift 2 oder 3 (Stift 4 ist nicht ausgewählt) sind VIDEO- bzw. S-VIDEO-Signale ausgewählt. Bei Auswahl von Stift 4 und dann von Stift 2 oder 3 sind RGB- oder Farbdifferenzsignale ausgewählt.

Videosignalformate und geeignete Eingangsadapter

System	Horizontale Abtast- frequenz	Zeilen pro Vollbild insgesamt	Aktive Zeilen pro Vollbild	Vertikale Abtast- frequenz	Format	Standard für GRÖSSE H	Eingangsadapter			
							BKM-			
							120D	127W	129X	128WX
575/50I (PAL)	15,625 kHz	625	575	50 Hz	16:9/4:3	3144	○	○	○	○
480/60I (NTSC)	15,734 kHz	525	483	60 Hz	16:9/4:3	3098	○	○	○	○
1080/48I	27,000 kHz	1125	1080	48 Hz	16:9	1832	–	–	○	○
1080/50I	28,125 kHz	1125	1080	50 Hz	16:9	1758	–	–	○	○
576/50P	31,250 kHz	625	576	50 Hz	16:9/4:3	1570	–	–	○	○
480/60P	31,469 kHz	525	483	60 Hz	16:9/4:3	1524	–	–	○	○
1080/60I	33,750 kHz	1125	1080	60 Hz	16:9	1466	–	–	○	○
720/60P	45,000 kHz	750	720	60 Hz	16:9	1648	–	–	○	○

BKM-120D: SDI × 2 Ein-/Ausgang

BKM-127W: FBAS × 2 Ein-/Ausgang,
Y/C × 1 Ein-/Ausgang

BKM-129X: Farbdifferenz oder RGB (umschaltbar) × 1 Ein-/Ausgang

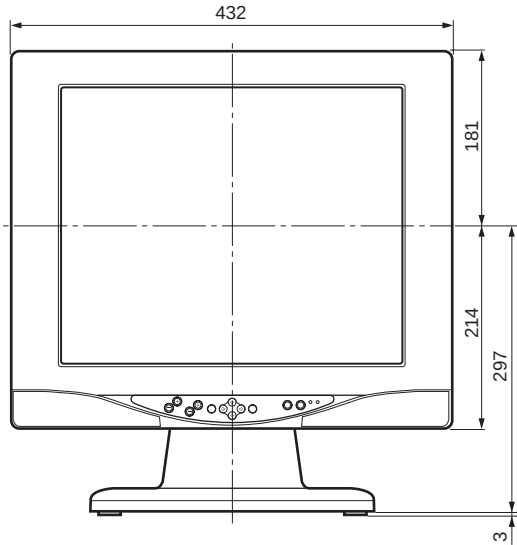
BKM-128WX: FBAS × 1 Ein-/Ausgang,
Y/C × 1 Ein-/Ausgang,
Farbdifferenz oder RGB (umschaltbar) × 1 Ein-/Ausgang

Abmessungen

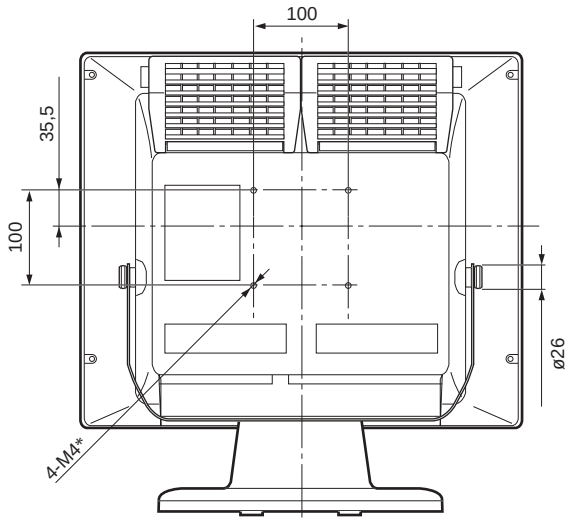
Die folgenden Abbildungen zeigen die Abmessungen, wenn der Monitorständer SU-557 von Sony installiert ist.

Monitor

Vorderseite

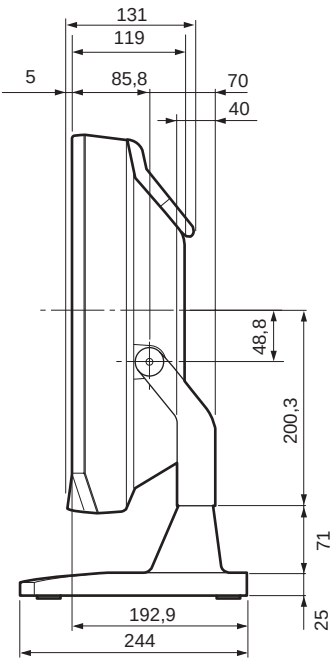


Rückseite

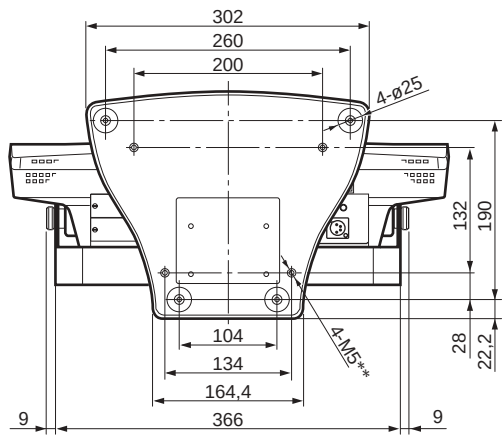


* Siehe Seite 22.

Seitenansicht



Unterseite

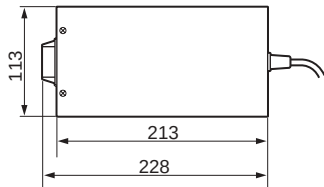


** Siehe Seite 22.

Einheit: mm

Netzteil

Draufsicht

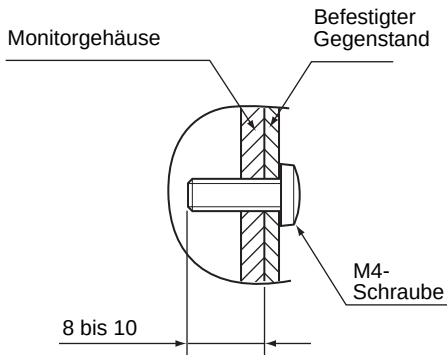


Seitenansicht

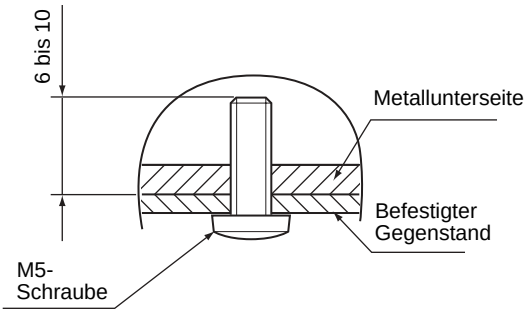


Einheit: mm

*Länge der M4-Schraube



**Länge der M5-Schraube



Para evitar incendios o el riesgo de electrocución, no exponga la unidad a la lluvia ni a la humedad.

Dentro de la unidad existen altas tensiones peligrosas. No la abra. En caso de avería, solicite los servicios de personal cualificado.

En caso de mal funcionamiento o cuando sea necesario el servicio de mantenimiento, consulte a su proveedor Sony.

Esta unidad contiene sustancias que pueden contaminar el medio ambiente si no se desecha adecuadamente. Póngase en contacto con nuestro departamento de representación más próximo o con el departamento local de medio ambiente cuando vaya a desechar esta unidad.

PARA LOS CLIENTES EN EUROPA

Este equipo cumple con los límites de dispositivo de Clase B según EN60601-1-2. No obstante, si este equipo causa interferencias perjudiciales para otros dispositivos, lo que puede comprobarse apagando y encendiendo este equipo, se recomienda al usuario corregir las interferencias realizando una o varias de las siguientes medidas:

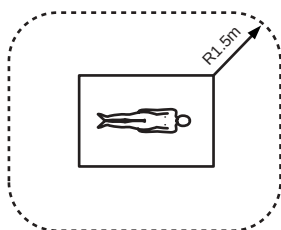
- Aumentar la separación entre el equipo y los demás dispositivos.
- Conectar el equipo a una toma de un circuito diferente al que estén conectados los demás dispositivos.
- Consultar con el proveedor o solicitar los servicios de un técnico especializado en radio y TV.

Asegúrese de conectar el cable de alimentación de CA a una toma de tierra.

Protecciones de seguridad/advertencias importantes de uso en entornos médicos

1. Todos los equipos conectados a esta unidad deben cumplir las normas IEC601-1, IEC950, IEC65 u otras normas IEC/ISO aplicables a los equipos.
2. Si esta unidad se utiliza junto con otro equipo en la zona de pacientes*, dicho equipo debe alimentarse con un transformador de aislamiento, o conectarse mediante un terminal de tierra de protección adicional a un sistema de toma de tierra, a no ser que cumpla las normas IEC601-1 y IEC601-1-1.

* Zona de pacientes



3. La corriente de fugas podría aumentar si se conecta a otro equipo.
4. El operador debe tomar las precauciones pertinentes para evitar tocar la entrada del panel posterior y la circuitería de salida y al paciente al mismo tiempo.
5. El modelo LMD-182MD es un monitor destinado a utilizarse en entornos médicos para visualizar imágenes de cámaras u otros sistemas. Estos modelos no son equipos de atención sanitaria hospitalaria en lo que al requisito de corriente de fuga se refiere.

Símbolos de la unidad

Símbolo		Este símbolo indica
	Parte inferior	Interruptor de alimentación principal. Púlselo para encender el monitor.
	Parte inferior	Interruptor de alimentación principal. Púlselo para apagar el monitor.
	Panel posterior	El terminal equipotencial que iguala el potencial de los distintos componentes de un sistema.
	Panel posterior	Terminal de tierra funcional
	Panel posterior	Atención, consulte la documentación adjunta.
	Panel posterior	Equipo de Clase II
	Adaptador de CA	Corriente alterna

Aviso sobre la conexión de alimentación

Emplee un cable de alimentación adecuado al suministro local de alimentación.

	Estados Unidos	Canadá	Europa continental	Japón
Tipo de enchufe	TIPO PARA HOSPITAL	TIPO PARA HOSPITAL	LP-34A	VM1050
Extremo hembra	E41395	LL33182	LS-60	VM1010
Tipo de cable	E41395-A	LL76662	H05VV-F	PVCTF
Potencia nominal mínima del juego de cables	10A/125V	10A/125V	10A/250V	12A/125V
Longitud del cable	Max.4,5 m	Max.4,5 m	–	–
Aprobación de seguridad	UL	CSA	VDE	DENAN

Precauciones	5
Características	6
Ubicación y función de componentes y controles	7
Panel frontal	7
Parte inferior	8
Conexiones	9
Conexión del monitor y del adaptador de CA.....	9
Conexión de las fuentes de alimentación	9
Fijación del adaptador de entrada	9
Selección del idioma de los menús	10
Uso del menú	11
Lista de pantallas	12
Menú CTRL IMAGEN	14
Menú AJUS ENTRAD	15
Menú AJUSTE	17
Solución de problemas	17
Especificaciones	18

Precauciones

Seguridad

- Utilice la unidad sólo con 100 a 240 V CA.
- La placa de características que indica la tensión de funcionamiento, consumo de energía, etc. está situada en la parte posterior.
- Si se introduce algún objeto sólido o líquido en la unidad, desenchúfela y haga que sea examinada por personal especializado antes de volver a utilizarla.
- Desenchufe la unidad de la toma mural si no va a utilizarla durante varios días o más.
- Para desconectar el cable de alimentación de CA, tire del enchufe. Nunca tire del propio cable.
- La toma de corriente debe instalarse cerca del equipo y ser de fácil acceso.

Instalación

- Permita una circulación de aire adecuada para evitar el recalentamiento interno.
No coloque la unidad sobre superficies (alfombras, mantas, etc.) ni cerca de materiales (cortinas, tapices) que puedan bloquear los orificios de ventilación.
- No instale la unidad cerca de fuentes de calor, como radiadores o conductos de aire caliente, ni en lugares sujetos a la luz solar directa, polvo excesivo, vibraciones mecánicas o golpes.
- No sitúe el monitor cerca de equipos que generen magnetismo, como transformadores o líneas eléctricas de alto voltaje.
- Para la instalación de la unidad en una pared, techo, brazo de montaje o luz de funcionamiento, acuda a personal especializado.

Acerca del panel de la pantalla de cristal líquido

- A pesar de que el panel de la pantalla de cristal líquido se ha fabricado con tecnología de alta precisión, es posible que aparezcan puntos negros o puntos brillantes (rojo, azul o verde) constantemente en esta pantalla y que aparezca un tono de color o un tono brillante en función del ángulo de visión. No se trata de un mal funcionamiento de la pantalla, si no de las propiedades de su estructura.
- La pantalla LCD se ha fabricado con tecnología de alta precisión y más del 99,99% del elemento de imagen está intacto. No obstante, es posible que parte del elemento de imagen no aparezca o que parte de dicho elemento aparezca de forma constante.
- No deje la pantalla LCD orientada al sol, ya que puede dañarse. Tenga cuidado si coloca la unidad cerca de una ventana.
- No presione ni arañe la pantalla LCD del monitor. No sitúe objetos pesados sobre la pantalla LCD del monitor. Ello puede provocar pérdidas de uniformidad en la pantalla.
- Si utiliza la unidad en un lugar frío, es posible que

aparezca una imagen residual en la pantalla. No es un fallo de funcionamiento. Cuando el monitor se caliente, la pantalla volverá a su estado normal.

- Si una imagen fija permanece en pantalla durante mucho tiempo, es posible que aparezca una imagen residual. Dicha imagen residual desaparecerá eventualmente.
- La pantalla y el exterior se calientan durante el funcionamiento. No es un fallo de funcionamiento.

Acerca del tubo fluorescente

Este monitor dispone de un tubo fluorescente especialmente diseñado para el mismo como dispositivo de iluminación. Si la pantalla LCD se vuelve oscura, inestable o no se enciende, consulte a su proveedor Sony.

Mantenimiento

- Limpie el exterior, el panel y los controles con un paño suave ligeramente humedecido con una solución detergente poco concentrada. No utilice estropajos abrasivos, detergente en polvo ni disolventes, como bencina.
- No frote, toque ni golpee la superficie de la pantalla con objetos afilados o abrasivos, como un bolígrafo o un destornillador. Este tipo de contacto puede rayar el panel de imagen.
- Limpie la pantalla con un paño suave. Si utiliza un producto líquido de limpieza de cristales, no emplee ningún tipo de producto que contenga soluciones antiestáticas ni aditivos similares, ya que puede dañar el revestimiento de la pantalla.

Desecho de la unidad

- No deseche la unidad con la basura general. No debe incluirse con las basuras domésticas.
- El tubo fluorescente contiene mercurio. Deseche el monitor de acuerdo con la normativa de las autoridades sanitarias locales.

Recomendación del uso de más de una unidad

Puesto que pueden producirse problemas con el monitor de vez en cuando, si éste se utiliza para el control de seguridad de personal o bienes, para imagen/sonido estable o para emergencias, se recomienda que utilice más de una unidad o que prepare una unidad de repuesto.

Embalaje

Conserve la caja y los materiales de embalaje. Le resultarán muy útiles para transportar la unidad. Si desea realizar alguna consulta referente a la unidad, póngase en contacto con un proveedor Sony autorizado.

Cumplimiento de las normas de seguridad médica en EE.UU., Canadá y Europa

Se ha obtenido la certificación UL2601-1 para EE.UU., CSA C22.2 No.601.1 para Canadá y EN 60601-1 para Europa para este monitor.

El monitor está diseñado para usos médicos, con el interruptor en lámina, panel protector de la pantalla, etc. incorporados para facilitar su mantenimiento.

Acepta diversas señales de entrada

Admite señales de entrada de ordenador analógicas

El uso del convertidor de exploración permite a este monitor detectar señales VGA, SVGA, XGA y SXGA y mostrar las imágenes apropiadas.

Ranura opcional para la señal de vídeo

Es posible conectar un adaptador de entrada opcional. Es posible introducir señales compuestas, Y/C, de componente, analógicas y SDI, según los conectores de entrada de la tarjeta utilizada.

Multiformato

Cuando se instala un adaptador de entrada opcional, es posible seleccionar automáticamente el sistema de color NTSC o PAL, o el formato DTV, como 720P, 1080I, etc.

Panel LCD de alta calidad

Dado que el monitor emplea tecnología de alto brillo, alta resolución y con un ángulo de campo visual ultraancho, el monitor puede utilizarse con diversas condiciones de iluminación y de diferentes maneras (colgado en la pared, con varios modos de controlar la imagen, etc.).

Puesto que se emplean un filtro de color con reproducción de colores anchos y materiales LCD que reaccionan ante los movimientos a alta velocidad, la imagen continua de la señal de vídeo se muestra con mayor nitidez.

Funciones

Función APA

Para mostrar imágenes procedentes del ordenador en la posición apropiada y con el tamaño adecuado, simplemente pulse la tecla APA.

Selección de la temperatura del color y del modo gamma

Es posible elegir entre dos ajustes de temperatura del color (alta y baja) y entre cinco ajustes de modo gamma.

Función de sobreexploración

Al introducir la señal de vídeo, es posible elegir entre los modos de sobreexploración 0%/5%/10%.

Ajuste de aspecto

Puede ajustar el monitor en el modo de visualización 4:3 o 16:9 en función de la señal de entrada.

Selección del idioma de las indicaciones en pantalla

Es posible elegir entre siete idiomas para las indicaciones en pantalla: japonés, inglés, francés, alemán, italiano, español y chino.

Función de ahorro de energía

El monitor entra en el modo de ahorro de energía para reducir el consumo de energía cuando no se recibe ninguna señal.

Función de bloqueo de las teclas

Es posible bloquear las teclas para evitar las operaciones accidentales.

Dos tipos de terminales de tierra

Hay dos tipos de terminales de tierra incorporados en el monitor para igualar el potencial eléctrico.

Función de mando a distancia externo

Es posible seleccionar directamente la señal de entrada, aspecto, etc. utilizando el equipo conectado al terminal PARALLEL REMOTE.

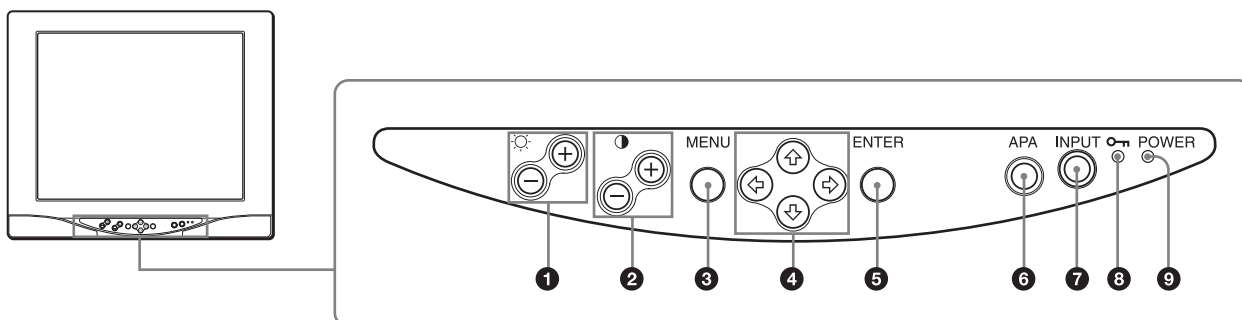
Otros

Soporte opcional

Resulta más cómodo instalar el monitor encima de una mesa si utiliza el soporte opcional (SU-557).

Ubicación y función de componentes y controles

Panel frontal



1 ☀ Controles +/- (brillo)

Pulse + para aumentar el brillo y – para reducirlo.

2 🎯 Controles +/- (contraste)

Pulse + para aumentar el contraste y – para reducirlo.

3 Tecla MENU

Púlsela para ver el menú en pantalla.
Vuelva a pulsarla para borrar el menú.

4 Teclas de flecha (↑/↓/←/→)

Se utilizan para seleccionar el menú o para realizar diversos ajustes.

5 Tecla ENTER

Púlsela para confirmar un elemento seleccionado en el menú.

6 Tecla APA (Alineación automática de píxeles)

Permite obtener la imagen más nítida posible de forma automática al introducir una señal de un ordenador. Para ajustar la imagen con mayor precisión a fin de obtener mejor nitidez procedente de la señal de entrada, consulte “FASE PUNTO” en la página 15.

Nota

Esta función no está disponible con la señal de entrada de vídeo.

7 Tecla INPUT

Selecciona la señal de entrada. Cada vez que pulse la tecla, la señal de entrada cambiará de la siguiente forma:

Sólo el monitor

Ordenador

Si está instalado el BKM-120D

Ordenador → SDI-1 → SDI-2



Si está instalado el BKM-127W

Ordenador → VIDEO-1 → VIDEO-2 → S-VIDEO



Si está instalado el BKM-129X

Ordenador → RGB → COMPONENT



Si está instalado el BKM-128WX

Ordenador → VIDEO → S-VIDEO → RGB → COMPONENT



Nota

La señal de audio no puede cambiarse, ni siquiera cuando se cambia la señal de vídeo.

8 Indicador 🔒 (bloqueo de teclas)

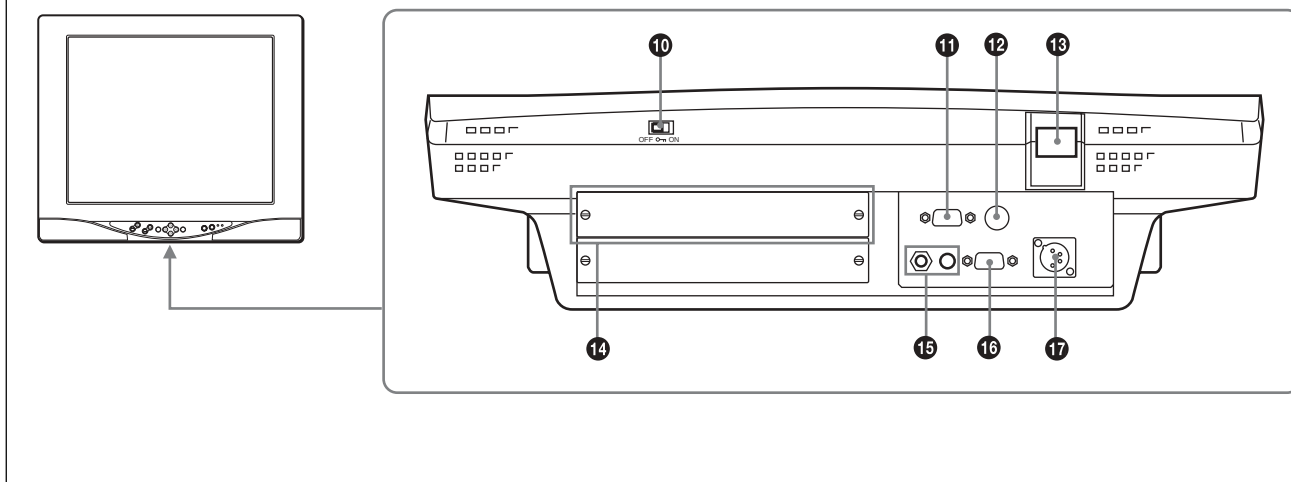
Este indicador se ilumina cuando se activa la función de bloqueo de las teclas. Para cancelar la función de bloqueo de las teclas, deslice el interruptor 🔒 situado en la parte inferior hasta OFF.

9 Indicador POWER

Cuando la alimentación está activada, el indicador se ilumina en verde.

Este indicador se ilumina en color ámbar en el modo de ahorro de energía.

Parte inferior



10 Interruptor (bloqueo de las teclas)

Deslízelo hasta ON para bloquear el funcionamiento de las teclas del panel frontal. El indicador 8  se ilumina cuando se activa la función de bloqueo de las teclas.

Nota

Los controles del terminal PARALLEL REMOTE no pueden bloquearse.

11 Terminal de entrada de ordenador (D-sub 15 terminales, hembra)

Conéctelo a la salida de monitor de un ordenador. Sólo la señal de un ordenador puede introducirse a través de este terminal.
La función Plug & Play se corresponde con DDC2B.

12 Terminal de servicio

Este conector sólo lo utiliza personal de servicio técnico.

13 Interruptor (alimentación)

Activa y desactiva la alimentación del monitor.
Cuando se activa la alimentación () , se ilumina el indicador POWER 9.

14 Ranura de entrada opcional (1 ranura)

Es posible conectar un adaptador de entrada opcional, según sus necesidades.

15 Terminal / (equipotencial/función de tierra)

Terminal  (equipotencial)

Conecta el enchufe equipotencial.

Terminal  (función de tierra)

Conecta el cable de tierra.

16 Terminal PARALLEL REMOTE (D-sub de 9 pines, hembra)

Al fijar un adaptador opcional a esta unidad, es posible seleccionar el terminal de entrada, el aspecto y el nivel de sobreexploración mediante el uso del controlador que disponga de la función de selector.

Para seleccionar la función, conecte cada pin y el pin 9. Aunque desconecte los pines posteriormente, la función seleccionada seguirá activa.

Para obtener información detallada sobre el terminal de entrada que puede seleccionarse, consulte "Asignación de terminales" en la página 19.

Notas

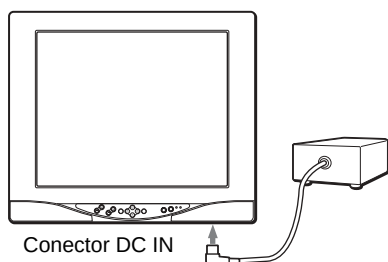
- Cuando no hay ningún adaptador fijado a esta unidad, el terminal PARALLEL REMOTE no funciona.
- Esta función se activa aunque el interruptor  10 se ajuste en ON.

17 Conector DC IN (XLR)

Conecte el adaptador de CA suministrado.

Conexiones

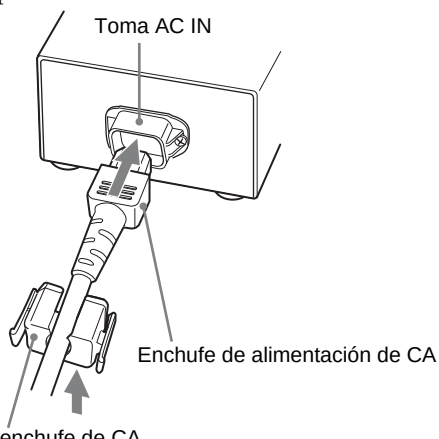
Conexión del monitor y del adaptador de CA



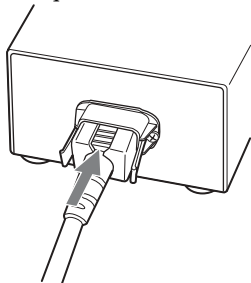
Conexión de las fuentes de alimentación

Conecte el cable de alimentación de CA suministrado como se ilustra. Utilice el portaenchufe de CA (suministrados) que mejor fije el enchufe de CA.

- 1 Conecte el cable de alimentación a la toma AC IN de la parte inferior del monitor y, a continuación, fije el portaenchufe de CA (suministrado) en la parte superior del cable de alimentación de CA.



- 2 Deslice el portaenchufe de CA sobre el cable hasta que quede bloqueado.



Para desconectar el cable de alimentación de CA
Tire del portaenchufe de CA apretando los lados izquierdo y derecho.

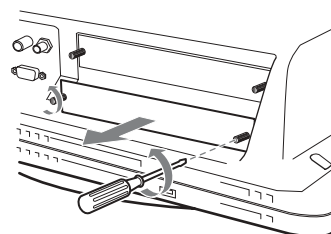
Nota

Utilice el adaptador de CA suministrado sólo para el modelo LMD-182MD.

Fijación del adaptador de entrada

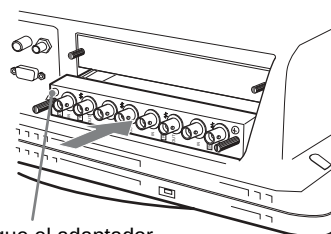
Fije el adaptador de entrada a la ranura de entrada opcional después de extraer el panel de la ranura.

- 1 Extraiga el panel de la ranura de entrada opcional del lateral inferior como se ilustra.



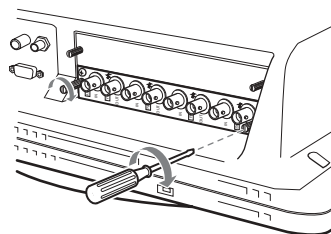
Cuando haya instalado el adaptador BKM-128WX, extraiga el panel superior e inferior de las ranuras.

- 2 Inserte el adaptador de entrada en la ranura con la parte superior del adaptador orientada a la izquierda.



Coloque el adaptador con la parte superior orientada a la izquierda.

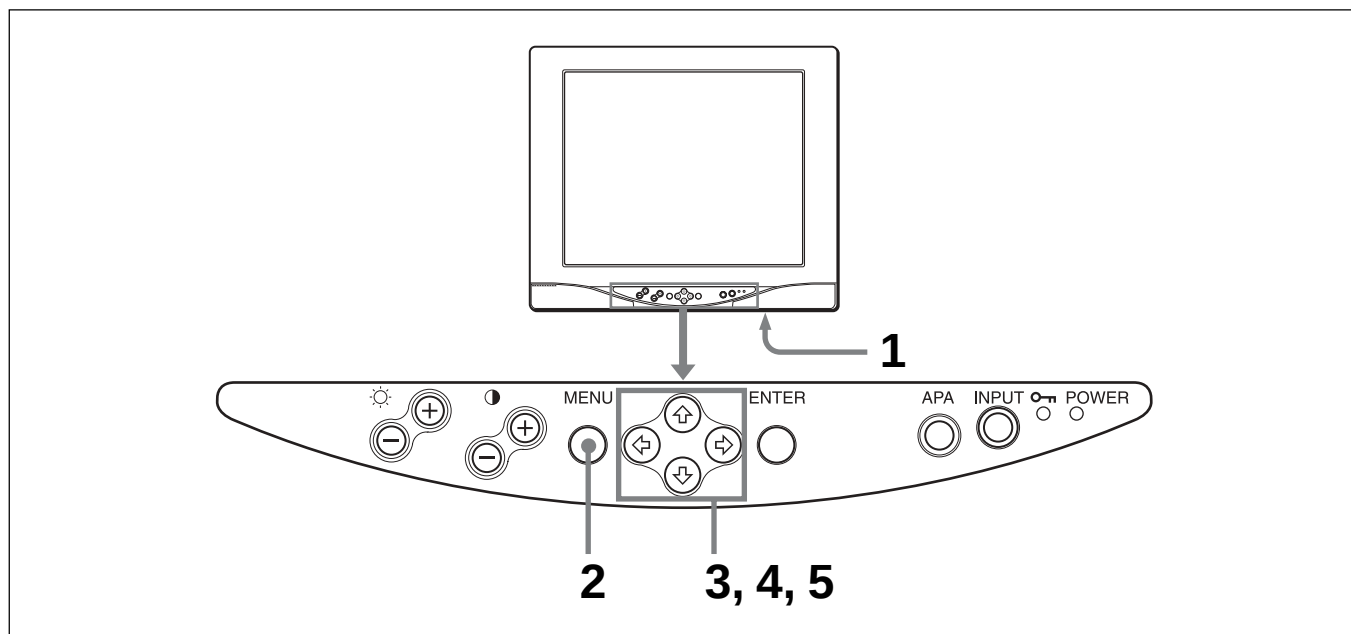
- 3 Apriete los tornillos.



Se recomienda instalar el monitor en el soporte (opcional) para éste tras fijar el adaptador de entrada.

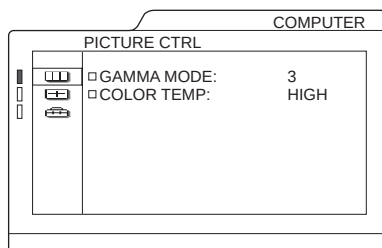
Selección del idioma de los menús

Es posible seleccionar el idioma que se desee entre los siete existentes para el menú y demás indicaciones en pantalla. El ajuste de fábrica es ENG (inglés).

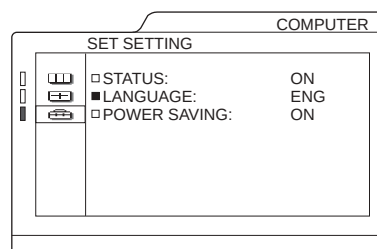


1 Pulse el interruptor ☉/☾ para encender el monitor.

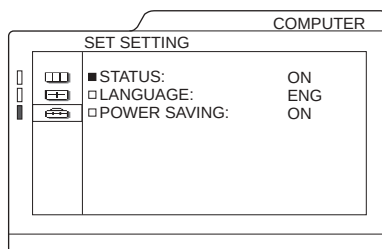
2 Pulse la tecla MENU.
Aparece el menú.
El menú actualmente seleccionado se muestra como un botón amarillo.



4 Pulse la tecla ↑ o ↓ para seleccionar “LANGUAGE” (IDIOMA) y, a continuación → pulse la tecla ENTER.



3 Pulse la tecla ↑ o ↓ para seleccionar el menú SET SETTING y, a continuación, pulse la tecla → o ENTER.
Aparece el menú seleccionado.



5 Pulse la tecla ↑ o ↓ para seleccionar un idioma y, a continuación, pulse la tecla ← o ENTER.
El menú cambia al idioma seleccionado.

Para borrar el menú

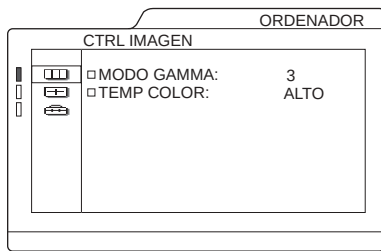
Pulse la tecla MENU.
El menú desaparecerá automáticamente si no pulsa ninguna tecla durante un minuto.

Uso del menú

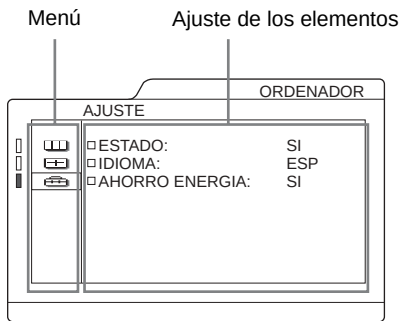
El monitor dispone de un menú en pantalla que permite realizar diversos ajustes. Puede cambiar el idioma del menú en pantalla.

Para cambiar el idioma del menú, consulte “Selección del idioma de los menús” en la página 10.

- 1 Pulse la tecla MENU.
Aparece el menú.
El menú actualmente seleccionado se muestra como un botón amarillo.



- 2 Utilice la tecla **↑** o **↓** para seleccionar un menú y, a continuación, pulse la tecla **→** o ENTER.
Aparece el menú seleccionado.



- 3 Seleccione un elemento.
Utilice la tecla **↑** o **↓** para seleccionar el elemento y, a continuación, pulse la tecla **→** o ENTER.

- 4 Realice ajustes en el elemento.

Al cambiar el nivel de ajuste:

Para aumentar el número, pulse la tecla **↑** o **→**.

Para reducir el número, pulse la tecla **↓** o **←**.

Pulse la tecla ENTER para restaurar la pantalla original.

Al cambiar el ajuste:

Pulse la tecla **↑** o **↓** para cambiar el ajuste.

Pulse la tecla ENTER o **←** para restaurar la pantalla original.

Para borrar el menú

Pulse la tecla MENU.

El menú desaparecerá automáticamente si no pulsa ninguna tecla durante un minuto.

Acerca de la memoria de los ajustes

Los ajustes se almacenan automáticamente en la memoria del monitor.

Para reajustar elementos ajustados

Mientras pulsa simultáneamente las teclas ENTER y APA, active la alimentación de la unidad. Los ajustes recuperan sus valores de fábrica.

Si no se recibe ninguna señal

Si no se introduce ninguna señal, la pantalla mostrará “SIN ENTRADA-Imposible ajustar este parámetro.”.

Lista de pantallas

La pantalla cambia al seleccionar la señal de entrada pulsando la tecla INPUT.
Aparece una pantalla diferente según la señal de entrada.

Si la señal se introduce a través del terminal de entrada del ordenador

ORDENADOR

CTRL IMAGEN

□ MODO GAMMA:

3

□ TEMP COLOR:

ALTO

ORDENADOR

AJUS ENTRAD

□ TAMAÑO H:

8 0 0

□ DESPLAZ H:

2 0 0

V:

3 0

□ FASE PUNTO:

1 5

□ CONV EXPLO:

SI

No.19

640X480

ORDENADOR

AJUSTE

□ ESTADO:

SI

□ IDIOMA:

ESP

□ AHORRO ENERGIA:

SI

ORDENADOR

AJUS ENTRAD

□ TAMAÑO H:

1 6 8 8

□ DESPLAZ H:

2 0 0

V:

3 0

□ FASE PUNTO:

1 5

No.44

1280X1024

Si está instalado el adaptador de entrada BKM-127W

VIDEO-1

CTRL IMAGEN

□ CROMA:

5 0

□ FASE:

5 0

□ APERTURA:

MIN

□ MODO GAMMA:

3

□ TEMP COLOR:

BAJO

VIDEO-1

AJUS ENTRAD

□ ASPECTO:

4 : 3

□ SOBREXPLOR:

5

□ TAMAÑO H:

3 0 3 2

□ DESPLAZ H:

2 0 0

V:

1 0

VIDEO/6 0

VIDEO-1

AJUSTE

□ ESTADO:

SI

□ IDIOMA:

ESP

□ AHORRO ENERGIA:

SI

(B/W)

VIDEO-1

CTRL IMAGEN

□ APERTURA:

MIN

□ MODO GAMMA:

3

□ TEMP COLOR:

BAJO

(PAL)

VIDEO-1

CTRL IMAGEN

□ CROMA:

5 0

□ APERTURA:

MIN

□ MODO GAMMA:

3

□ TEMP COLOR:

BAJO

Si está instalado el adaptador de entrada BKM-129X

COMPONENTE

CTRL IMAGEN

□ CROMA:

5 0

□ APERTURA:

MIN

□ MODO GAMMA:

3

□ TEMP COLOR:

BAJO

COMPONENTE

AJUS ENTRAD

□ ASPECTO:

4 : 3

□ SOBREXPLOR:

5

□ TAMAÑO H:

3 0 3 2

□ DESPLAZ H:

2 0 0

V:

1 0

480/60I

COMPONENTE

AJUSTE

□ ESTADO:

SI

□ IDIOMA:

ESP

□ AHORRO ENERGIA:

SI

(RGB)

RGB

CTRL IMAGEN

□ MODO GAMMA:

3

□ TEMP COLOR:

BAJO

Si está instalado el adaptador de entrada BKM-120D

SDI-1

CTRL IMAGEN

□ CROMA:

5 0

□ APERTURA:

MIN

□ MODO GAMMA:

3

□ TEMP COLOR:

BAJO

SDI-1

AJUS ENTRAD

□ ASPECTO:

4 : 3

□ SOBREXPLOR:

5

□ TAMAÑO H:

3 0 3 2

□ DESPLAZ H:

2 0 0

V:

1 0

480/60I

SDI-1

AJUSTE

□ ESTADO:

SI

□ IDIOMA:

ESP

□ AHORRO ENERGIA:

SI

Si está instalado el adaptador de entrada BKM-128WX

(NTSC)

VIDEO

CTRL IMAGEN

□ CROMA:

5 0

□ FASE:

5 0

□ APERTURA:

MIN

□ MODO GAMMA:

3

□ TEMP COLOR:

BAJO

VIDEO

AJUS ENTRAD

□ ASPECTO:

4 : 3

□ SOBREXPLOR:

5

□ TAMAÑO H:

3 0 3 2

□ DESPLAZ H:

2 0 0

V:

1 0

VIDEO/6 0

VIDEO

AJUSTE

□ ESTADO:

SI

□ IDIOMA:

ESP

□ AHORRO ENERGIA:

SI

(B/W)

VIDEO

CTRL IMAGEN

□ APERTURA:

MIN

□ MODO GAMMA:

3

□ TEMP COLOR:

BAJO

(PAL)

VIDEO

CTRL IMAGEN

□ CROMA:

5 0

□ APERTURA:

MIN

□ MODO GAMMA:

3

□ TEMP COLOR:

BAJO

(RGB)

RGB

CTRL IMAGEN

□ MODO GAMMA:

3

□ TEMP COLOR:

BAJO

(Componente)

COMPONENTE

CTRL IMAGEN

□ CROMA:

5 0

□ APERTURA:

MIN

□ MODO GAMMA:

3

□ TEMP COLOR:

BAJO

COMPONENTE

AJUS ENTRAD

□ ASPECTO:

4 : 3

□ SOBREXPLOR:

5

□ TAMAÑO H:

3 0 3 2

□ DESPLAZ H:

2 0 0

V:

1 0

480/60I

COMPONENTE

AJUSTE

□ ESTADO:

SI

□ IDIOMA:

ESP

□ AHORRO ENERGIA:

SI

Menú CTRL IMAGEN

El menú CTRL IMAGEN se utiliza para ajustar la imagen.

Los elementos que no pueden ajustarse dependiendo de la señal de entrada no aparecen en el menú.

Para obtener más información sobre las pantallas, consulte “Lista de pantallas” en la página 12.

Elementos de menú

CROMA

Ajusta la intensidad del color. Cuanto mayor sea el ajuste, mayor será la intensidad.

Cuanto más bajo sea el ajuste, más baja será la intensidad.

FASE

Ajusta los tonos del color. Cuanto mayor sea el ajuste, la imagen adquirirá un tono verdoso.

Cuanto menor sea el ajuste, la imagen adquirirá un tono púrpura.

APERTURA

Ajusta la nitidez de la imagen. Cuanto mayor sea el ajuste, mayor será la nitidez de la imagen.

MODO GAMMA

Selecciona el modo gamma apropiado. Puede elegir entre 5 ajustes. Cuando se selecciona “3”, el ajuste es aproximadamente igual que el modo gamma del CRT (2.2).

TEMP COLOR

Ajusta la temperatura del color.

ALTO: El color blanco adquiere un tono azulado.

BAJO: El color blanco adquiere un tono rojizo.

Señales de entrada y elementos ajustables/de ajuste

Elemento	Señal de entrada						
	Vídeo o vídeo S	B&W	Componente	RGB	SDI	Ordenador	Estándar de ordenador
CROMA	○	–	○	–	○	–	50
FASE	○ (NTSC)	–	–	–	–	–	50
APERTURA	○	○	○	–	○	–	MIN
MODO GAMMA	○	○	○	○	○	○	3
TEMP COLOR	○	○	○	○	○	○	ALTO/BAJO*

○ : Ajustable/puede ajustarse

– : No ajustable/no puede ajustarse

* Si la señal se introduce a través del terminal de entrada del ordenador: ALTO

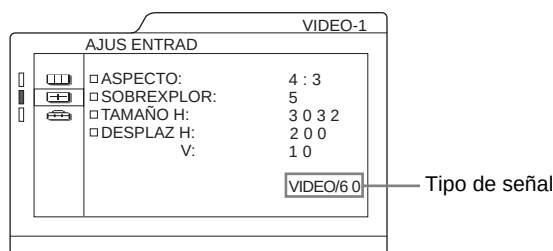
Cuando la señal se introduce mediante el terminal de vídeo del adaptador de entrada: BAJO

Menú AJUS ENTRAD

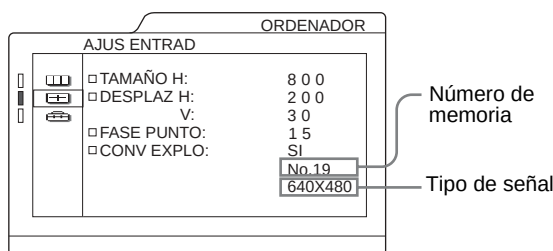
El menú AJUS ENTRAD se utiliza para ajustar la señal de entrada. Los elementos que no pueden ajustarse dependiendo de la señal de entrada no aparecen en el menú.

Para obtener más información sobre las pantallas, consulte "Lista de pantallas" en la página 12.

Si se introduce la señal de vídeo



Si se introduce la señal de vídeo del ordenador



Elementos de menú

ASPECTO

Ajusta la relación de aspecto de la imagen. Si introduce la señal 16:9 (comprimida) desde un equipo como un reproductor de DVD, ajústelo en 16:9.

4:3 : Si se introduce la imagen con relación 4:3.

16:9 : Si se introduce la imagen con relación 16:9 (comprimida).

Si se instala el adaptador de entrada BKM-128WX/129X y se introducen señales 1080/48I, 1080/50I, 1080/60I o 720/60P, el centro de la imagen 16:9 se amplía hasta una imagen 4:3.

Nota

Cuando se muestra la señal 4:3, las barras negras aparecen en las posiciones superior e inferior de la pantalla, ya que el tamaño de pantalla del monitor es 5:4. No se trata de un fallo de funcionamiento de la unidad.

SOBREXPLOR

Cuando se introduce la señal de vídeo, la imagen puede ampliarse. Es posible elegir un nivel de sobreexploración de 0 %, 5 % y 10 %.

Nota

Esta función no está disponible con la señal de entrada del ordenador.

TAMAÑO H

Ajusta el tamaño horizontal de la imagen. Cuanto más alto sea el ajuste, mayor será el tamaño horizontal de la imagen. Cuanto más bajo sea el ajuste, menor será el tamaño horizontal de la imagen.

DESPLAZ

Ajusta la posición de la imagen. Al aumentar el ajuste de H, la imagen se desplazará a la derecha, y al disminuir, se desplazará a la izquierda.

Al aumentar el ajuste de V, la imagen se desplazará hacia arriba, y al disminuir, se desplazará hacia abajo. Emplee la tecla ← o →, para ajustar la posición horizontal y la tecla ↑ o ↓ para la posición vertical.

FASE PUNTO

Ajusta la fase de puntos. Ajuste la imagen en mayor medida una vez ajustada pulsando la tecla APA.

Ajuste la imagen en la posición en la que aparezca con mayor nitidez.

CONV EXPLO (convertidor de exploración)

Convierte la señal para mostrar la imagen en función del tamaño de la pantalla.

SI: Muestra la imagen de acuerdo con el tamaño de la pantalla. La imagen puede perder cierta claridad.

NO: Muestra la imagen mientras hace coincidir un píxel de elemento de imagen de entrada con el del LCD. La imagen será nítida aunque su tamaño será menor.

Nota

- Si se introduce la señal SXGA, este elemento no aparecerá.
- Si se introduce la señal VGA, SVGA o XGA, la imagen con la relación 4:3 se muestra con barras negras en las posiciones superior e inferior de la pantalla. No se trata de un fallo de la unidad.

Señales de entrada y elementos ajustables/de ajuste

Elemento	Señal de entrada					
	Vídeo o vídeo S	B&W	Componente	RGB	SDI	Ordenador
ASPECTO	○	○	○	○	○	—
SOBREEXPLOR	○	○	○	○	○	—
TAMAÑO H	○	○	○	○	○	○
DESPLAZ	○	○	○	○	○	○
FASE PUNTO	—	—	—	—	—	○
CONV EXPLO	—	—	—	—	—	○

○ : Ajustable/puede ajustarse
— : No ajustable/no puede ajustarse

Acerca del número de memoria predefinida

Este monitor dispone de 16 tipos de memoria predefinida para las señales conectadas al terminal de entrada del ordenador (la memoria predefinida). Al introducirse una señal predefinida, el monitor detecta automáticamente el tipo de señal y recupera los datos correspondientes a la misma de la memoria predefinida con el fin de ajustarla y obtener una imagen óptima. El número de memoria y el tipo de señal aparecen en el menú AJUS ENTRAD. También es posible ajustar los datos predefinidos mediante el menú AJUS ENTRAD. Este monitor dispone de 20 tipos de memorias de usuario en las que es posible guardar el ajuste de los datos definidos para una señal de entrada no predefinida.

Si se introduce una señal no predefinida por primera vez, aparecerá un número de memoria como 00. Cuando ajuste los datos de la señal en el menú AJUS ENTRAD, se registrarán en el proyector. Si se registran más de 20 memorias de usuario, la memoria más reciente siempre sobrescribirá la más antigua.

Puesto que los datos de las siguientes señales se recuperan de la memoria predefinida, puede emplear estos datos predefinidos ajustando TAMANÑO H. Realice ajustes de precisión ajustando DESPLAZ.

Señal	Nº de memoria	TAMANÑO
Super Mac-2	31	1312
SGI-1	31	1320
Macintosh 19"	33	1328
Macintosh 21"	36	1456
Sony News	44	1708
PC9821 1280 × 1024	44	1600

Nota

Si la relación de aspecto de la señal de entrada no es 5:4, parte de la pantalla aparecerá en negro.

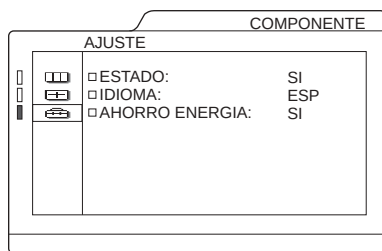
Señales predefinidas

La función Plug & Play se corresponde con DDC2B.

Nº de memoria	Señal predefinida		fH (kHz)	fV (Hz)	Sync	TAMAÑO
19	640 × 480	VGA mode 3	31,469	59,940	H-neg V-neg	800
21		VGA VESA 72Hz	37,861	72,809	H-neg V-neg	832
22		VGA VESA 75Hz	37,500	75,000	H-neg V-neg	840
23		VGA VESA 85Hz	43,269	85,008	H-neg V-neg	832
25	800 × 600	SVGA VESA 60Hz	37,879	60,317	H-pos V-pos	1056
26		SVGA VESA 72Hz	48,077	72,188	H-pos V-pos	1040
27		SVGA VESA 75Hz	46,875	75,000	H-pos V-pos	1056
28		SVGA VESA 85Hz	53,674	85,061	H-pos V-pos	1048
31	1024 × 768	XGA VESA 60Hz	48,363	60,004	H-neg V-neg	1344
32		XGA VESA 70Hz	56,476	70,069	H-neg V-neg	1328
33		XGA VESA 75Hz	60,023	75,029	H-pos V-pos	1312
34		XGA VESA 85Hz	68,677	84,997	H-pos V-pos	1376
35	1152 × 864	SXGA VESA 70Hz	63,995	70,016	H-pos V-pos	1472
36		SXGA VESA 75Hz	67,500	75,000	H-pos V-pos	1600
40	1280 × 960	SXGA VESA 60Hz	60,000	60,000	H-pos V-pos	1800
44	1280 × 1024	SXGA VESA 60Hz	63,974	60,013	H-pos V-pos	1696

- VGA, SVGA, XGA y SXGA son marcas comerciales registradas de International Business Machines Corporation, EE.UU.
- VESA es una marca comercial registrada de Video Electronics Standard Association.
- Display Data Channel (Canal de datos de visualización) es una marca comercial de Video Electronics Standard Association.

El menú AJUSTE se utiliza para cambiar los valores del proyector.



Elementos de menú

ESTADO (indicación en pantalla)

Configura la indicación en pantalla.

SI: Muestra todas las indicaciones en pantalla.

NO: Desactiva las indicaciones en pantalla, excepto los menús y mensajes de advertencia.

IDIOMA

Selecciona el idioma empleado en el menú y en las indicaciones en pantalla. Los idiomas disponibles son: inglés, francés, alemán, italiano, español, japonés y chino.

AHORRO ENERGIA

Si se ajusta en SI, el monitor entrará en el modo de ahorro de energía si no se introduce ninguna señal durante 1 minuto.

Esta sección puede ayudarle a localizar la causa de un problema, eliminando así la necesidad de llamar al soporte técnico.

- **La pantalla ha adquirido un tono verde o púrpura** → Seleccione la entrada correcta pulsando la tecla INPUT.
- **Aparecen barras negras en las posiciones superior e inferior de la imagen** → Si el aspecto de la señal difiere de la del panel LCD, aparecerán las barras negras. No se trata de un fallo de la unidad.
- **La unidad no puede utilizarse** → Está activada la función de bloqueo de las teclas. Ajuste el interruptor  de la parte inferior en OFF. Se desactiva la función de bloqueo de las teclas y se apaga el indicador .

Especificaciones

Rendimiento de imagen

Panel LCD	Matriz activa a-Si TFT
Eficiencia de píxeles	99,99 %
Ángulo de visualización	(contraste arriba/abajo/izquierda/derecha > 10:1) 80°/80°/80°/80° (típico)
Sobreexploración ¹⁾	0 %, 5 %, 10 %
Tamaño de imagen eficiente	Aprox. 359 × 287 × 460 mm (an/al/dia) (14 1/4 × 11 3/8 × 18 1/8 pulgadas)
Resolución	H: máx. 1280 puntos V: máx. 1024 líneas
Relación de aspecto	5:4
Colores de visualización	Aprox. 16.770.000

Entrada

Terminal de ordenador	HD D-sub de 15 terminales × 1 R/G/B: 0,7 Vp-p, 75 ohmios, sincronización positiva (si la sincronización del canal G es negativa, es posible utilizar la sincronización interna. 0,3 Vp-p) Sincronización: nivel TTL, 2,2 kiloohmios, polaridad libre (sincronización H/V separada y compuesta) Formato de señal ²⁾ : H: 31 a 70 kHz V: 59 a 85 Hz Función Plug & Play: se corresponde con DDC2B
-----------------------	--

Ranura de entrada opcional	Formato de señal ³⁾ : H: 15 a 45 kHz V: 48 a 60 Hz
----------------------------	---

Generales

Requisitos de alimentación	0,9 a 0,5 A 100 a 240 V CA, 50/60 Hz
Dimensiones	Monitor: Aprox. 432 × 395 × 131 mm (an/al/prf) (17 1/8 × 15 5/8 × 5 1/4 pulgadas) (Si está instalado el soporte: Aprox. 432 × 481 × 244 mm (17 1/8 × 19 × 9 5/8 pulgadas)) Adaptador de CA: Aprox. 113 × 65 × 228 mm (an/al/prf) (4 1/2 × 2 5/8 × 9 pulgadas)
Peso	Monitor: Aprox. 7,6 kg (16 lb 12 oz) (con el soporte y el adaptador de entrada instalados: aprox. 9,6 kg (21 lb 3 oz)) Adaptador de CA: Aprox. 1,3 kg (2 lb 14 oz)
Condiciones de funcionamiento	Temperatura: 0 a +40°C (32 a 104°F) Humedad: 30 a 85 % (sin condensación) Presión: 700 a 1.060 hPa
Condiciones de transporte y almacenamiento	Temperatura: -10 a +40°C (14 a 104°F) Humedad: 0 a 90 % (sin condensación) Presión: 700 a 1.060 hPa

- 1) Si se introduce la señal de ordenador, el 0 % de sobreexploración es el valor estándar y no es posible utilizar la sobreexploración 5 % y 10 %.
Si se instala el adaptador de entrada y se introduce la señal de vídeo, el 5 % de sobreexploración es estándar.
- 2) Incluso si la frecuencia horizontal/vertical de la señal de vídeo está dentro de este rango, no es posible introducir la señal de vídeo.

- El LMD-182MD no puede aceptar las señales SXGA/75 Hz ni SXGA/85 Hz.
- 3) Incluso si la frecuencia horizontal/vertical de la señal de ordenador está dentro de este rango, no es posible introducir la señal de ordenador (*consulte "Formatos de señal de vídeo y adaptadores de entrada aceptables" en la página 20*).

Accesorios suministrados

- Adaptador de CA (1)
- Cable de alimentación de CA (1)
- Folleto de garantía (1)
- Portaenchufe de CA (2)
- Instrucciones de uso (1)

Accesorios opcionales

- Soporte de monitor SU-557
- Adaptador de entrada BKM-120D, BKM-127W, BKM-129X, BKM-128WX

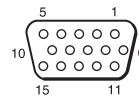
Clasificación del equipo

- Evaluado de acuerdo con EN60601-1, EN60601-1-2, UL2601-1 (Segunda edición), CSA601.1, 89/336/EEC, 73/23/EEC, 93/42/EEC
- Se recomienda no utilizar este EQUIPO con una MEZCLA ANESTÉSICA INFLAMABLE CON AIRE, CON OXÍGENO O CON ÓXIDO NITROSO
- Tipo de protección contra descargas eléctricas:
 - Equipo de clase I para el adaptador de ca (AC-LMD1)
 - Equipo de clase II para el monitor de pantalla de cristal líquido (LMD-182MD)
- Grado de protección contra entrada peligrosa de agua: Equipo ordinario
- Grado de seguridad de aplicación ante la presencia de mezcla de anestesia inflamable:
 - Equipo sin protección
- Modo de funcionamiento: Continuo
- Información relativa al tipo y frecuencia de mantenimiento técnico:
 - Equipo de mantenimiento innecesario

Diseño y especificaciones sujetos a cambios sin previo aviso.

Asignación de terminales

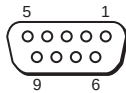
Terminal de entrada de ordenador
(HD D-sub de 15 terminales, hembra)



Nº de terminal	Señal	Nº de terminal	Señal
1	Rojo, R	9	N.C
2	Verde, G	10	Masa
3	Azul, B	11	N.C
4	N.C	12	SDA
5	Masa	13	HD/C. Sincronización
6	Masa (R)	14	VD
7	Masa (G)	15	SCL
8	Masa (B)		

Especificaciones

Terminal PARALLEL REMOTE
(D-sub de 9 pines, hembra)



Nº de terminal	Adaptador fijado			
	BKM-120D	BKM-127W	BKM-129X	BKM-128WX
1	Ordenador	Ordenador	Ordenador	Ordenador
2	SDI-1	VIDEO-1	RGB	VIDEO/RGB
3	SDI-2	VIDEO-2	Componente	S-VIDEO/Componente
4	–	S-VIDEO	–	Selección de entrada*
5	4:3	4:3	4:3	4:3
6	16:9	16:9	16:9	16:9
7	0 % de sobreexploración	0 % de sobreexploración	0 % de sobreexploración	0 % de sobreexploración
8	5 % de sobreexploración	5 % de sobreexploración	5 % de sobreexploración	5 % de sobreexploración
9	GND	GND	GND	GND

* Si elige el pin 2 ó 3 (el 4 no está seleccionado), se seleccionará VIDEO o S-VIDEO. Si elige el pin 2 ó 3 una vez elegido el 4, se seleccionará RGB o Componente.

Formatos de señal de vídeo y adaptadores de entrada aceptables

Sistema	Frecuencia de exploración horizontal	Número total de líneas por fotograma	Líneas activas por fotograma	Frecuencia de exploración vertical	Aspecto	H SIZE Estándar de ordenador	Adaptador de entrada			
							BKM-			
							120D	127W	129X	128WX
575/50I (PAL)	15,625 kHz	625	575	50Hz	16:9/4:3	3144	○	○	○	○
480/60I (NTSC)	15,734 kHz	525	483	60Hz	16:9/4:3	3098	○	○	○	○
1080/48I	27,000 kHz	1125	1080	48Hz	16:9	1832	–	–	○	○
1080/50I	28,125 kHz	1125	1080	50Hz	16:9	1758	–	–	○	○
576/50P	31,250 kHz	625	576	50Hz	16:9/4:3	1570	–	–	○	○
480/60P	31,469 kHz	525	483	60Hz	16:9/4:3	1524	–	–	○	○
1080/60I	33,750 kHz	1125	1080	60Hz	16:9	1466	–	–	○	○
720/60P	45,000 kHz	750	720	60Hz	16:9	1648	–	–	○	○

BKM-120D: SDI × 2 Entrada/salida

BKM-127W: Compuesta × 2 Entrada/salida,
Y/C × 1 Entrada/salida

BKM-129X: Componente o RGB (conmutable) × 1 Entrada/Salida

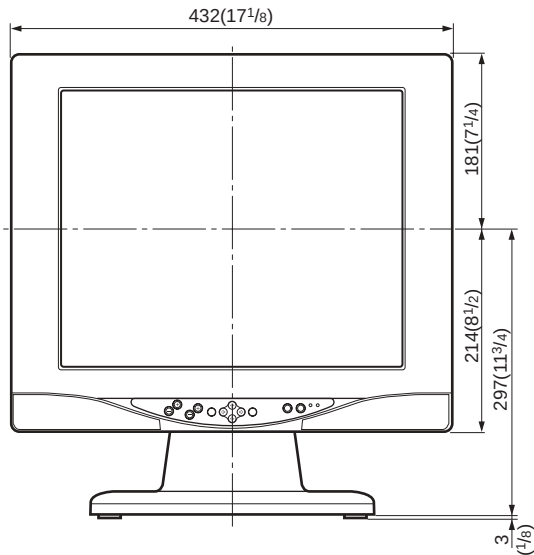
BKM-128WX: Compuesta × 1 Entrada/salida,
Y/C × 1 Entrada/salida,
Componente o RGB (conmutable) × 1 Entrada/Salida

Dimensiones

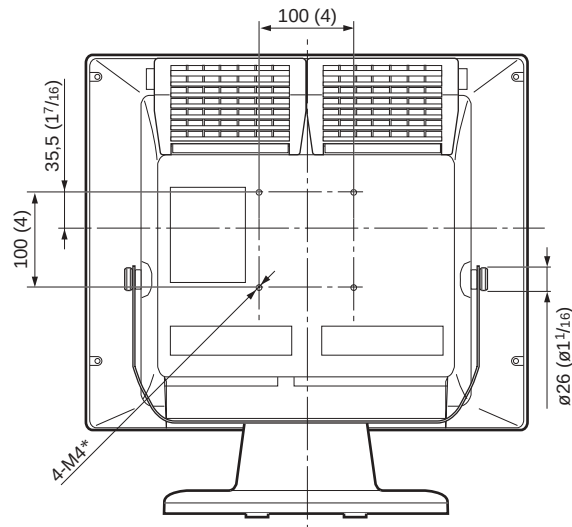
A continuación aparecen las dimensiones cuando se instala el soporte de monitor Sony SU-557.

Monitor

Frontal

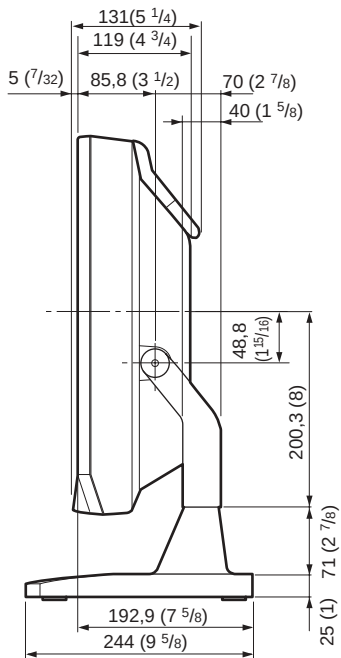


Posterior

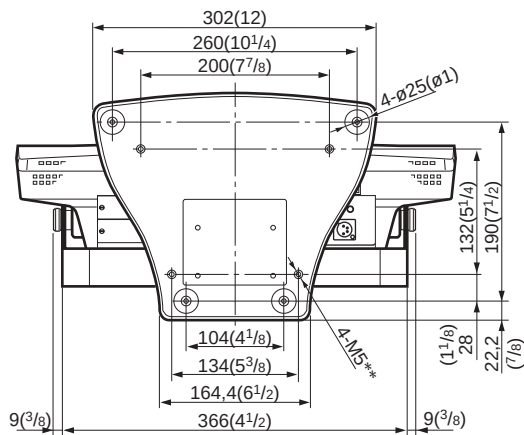


* Consulte la página 22.

Lateral



Parte inferior

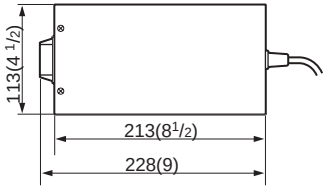


** Consulte la página 22.

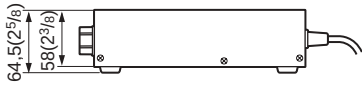
Unidad: mm (pulgadas)

Adaptador de CA

Parte superior



Lateral



Unidad: mm (pulgadas)

*Longitud del tornillo M4

Parte exterior del monitor

Objeto instalado

Tornillo M4

de 8 (11/32) a 10 (13/32)

**Longitud del tornillo M5

de 6 (1/4) a 10 (13/32)

Panel inferior metálico

Objeto instalado

Tornillo M5

Per evitare incendi o cortocircuiti, l'apparecchio non deve essere esposto alla pioggia o all'umidità.

All'interno del televisore sono presenti tensioni pericolosamente alte. Non aprire l'apparecchio. Per le riparazioni, rivolgersi esclusivamente a personale specializzato.

Nel caso di malfunzionamenti o di necessarie riparazioni dell'apparecchio, consultare un rivenditore autorizzato Sony.

Questo apparecchio contiene sostanze che possono inquinare l'ambiente se non vengono smaltite con le dovute cautele. Per informazioni sulle normative in caso di smaltimento di questo apparecchio, si prega di contattare il nostro rappresentante locale o il centro di informazioni ambientali di zona

PER I CLIENTI IN EUROPA

Questo apparecchio è stato progettato rispettando le norme per i dispositivi di Classe B in conformità agli standard EN60601-1-2. Tuttavia, se durante l'accensione o lo spegnimento il presente apparecchio dovesse provocare interferenze dannose ad altri dispositivi, l'utente è tenuto a correggere tali interferenze adottando le seguenti precauzioni:

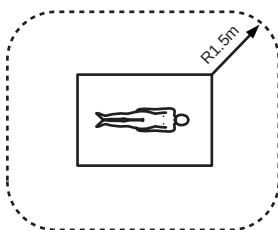
- Aumentare la distanza tra l'apparecchio e gli altri dispositivi.
- Collegare l'apparecchio ad una presa di rete o ad un circuito diverso da quello utilizzato per collegare gli altri dispositivi.
- Consultare il rivenditore o un tecnico radio/TV specializzato per risolvere eventuali problemi.

Assicurarsi di collegare il cavo di alimentazione CA ad una presa con messa a terra.

Informazioni importanti per la sicurezza nell'uso in ambiente sanitario

1. Tutte le apparecchiature collegate a questo apparecchio dovranno essere in possesso di certificazione in conformità alle norme IEC601-1, IEC950, IEC65 o altre norme IEC/ISO applicabili.
2. In caso di utilizzo insieme ad altre apparecchiature in aree destinate a pazienti* l'apparecchio dovrà essere dotato di trasformatore oppure dovrà essere collegato mediante un terminale di terra supplementare all'impianto di messa a terra, a meno che già in possesso di certificazione conforme alla norme IEC601-1 e IEC601-1-1.

* Aree destinate a pazienti



3. La corrente di dispersione può aumentare se collegato ad altre apparecchiature.
4. L'operatore deve fare attenzione a non toccare contemporaneamente i circuiti di entrata e uscita del pannello posteriore e il paziente.
5. Il modello LMD-182MD è un monitor concepito per l'impiego nel settore medico. Serve a visualizzare immagini provenienti da videocamere o da altri sistemi video. Questi modelli non sono progettati per le aree di cura dei pazienti per quanto riguarda le norme relative alla dispersione di corrente.

Simboli sull'apparecchio

Simbolo		Significato
	Lato inferiore	Interruttore principale di alimentazione. Premere questo tasto per accendere il monitor.
	Lato inferiore	Interruttore principale di alimentazione. Premere questo tasto per spegnere il monitor.
	Pannello posteriore	Terminale equipotenziale che porta le varie parti di un sistema allo stesso livello.
	Pannello posteriore	Terminale funzionale di terra
	Pannello posteriore	Attenzione, consultare la documentazione correlata.
	Pannello posteriore	Apparecchio Class II
	Alimentatore CA	Corrente alternata

Avvertenza sui collegamenti

Utilizzare un cavo di alimentazione adeguato all'alimentazione del Paese in cui ci si trova.

	Stati Uniti	Canada	Europe continentale	Giappone
Tipo di spina	PER L'USO IN OSPEDALE	PER L'USO IN OSPEDALE	LP-34A	VM1050
Terminale femmina	E41395	LL33182	LS-60	VM1010
Tipo di cavo	E41395-A	LL76662	H05VV-F	PVCTF
Potenza nominale dei cavi minima	10A/125V	10A/125V	10A/250V	12A/125V
Lunghezza del cavo	Max. 4,5 m	Max. 4,5 m	—	—
Norme di sicurezza	UL	CSA	VDE	DENAN

Precauzioni	5
Caratteristiche	6
Posizione e funzione delle parti e dei comandi	7
Pannello anteriore	7
Lato inferiore	8
Collegamenti	9
Collegamento del monitor e dell'alimentatore CA	9
Collegamento delle fonti di alimentazione	9
Collegamento dell'adattatore di ingresso	9
Selezione della lingua di menu	10
Uso del menu	11
Elenco delle videate	12
Menu CTRL IMMAG.	14
Menu REGOL INGR.	15
Menu REGOLAZ.	17
Soluzione dei problemi	17
Specifiche tecniche	18

Precauzioni

Sicurezza

- Utilizzare l'apparecchio solo a 100–240 V CA.
- La targhetta indicante la tensione operativa, il consumo di corrente, ecc. si trova sul retro dell'apparecchio.
- Se qualsiasi oggetto solido o liquido dovesse penetrare nell'apparecchio, scollegare il cavo di alimentazione e far controllare l'apparecchio da personale specializzato prima di riutilizzarlo.
- Se si prevede di non utilizzare l'apparecchio per alcuni giorni, scollegare il cavo di alimentazione dalla presa di rete.
- Per scollegare il cavo di alimentazione, estrarlo tenendolo per la spina. Non tirare mai il cavo tenendolo per il filo.
- La presa a muro dovrebbe trovarsi vicino all'apparecchio ed essere facilmente accessibile.

Installazione

- Consentire una buona circolazione d'aria per prevenire il surriscaldamento interno dell'apparecchio. Non collocare l'apparecchio su superfici morbide (tappeti, coperte, ecc.) o vicino a tessuti (tendaggi o altri materiali) che possono ostruire i fori di ventilazione.
- Non installare l'apparecchio vicino a fonti di calore, come termosifoni o condotti d'aria calda, in luoghi particolarmente polverosi o esposti alla luce diretta del sole, a scosse o a vibrazioni meccaniche.
- Non collocare il monitor vicino ad apparecchiature che generano campi magnetici, come trasformatori o linee ad alta tensione.
- Se l'apparecchio viene installato a muro, a un soffitto, su un braccio di montaggio o un faretto direzionale, rivolgersi a personale specializzato.

Informazioni sul pannello con display LCD

- Sebbene il pannello con display LCD sia fabbricato utilizzando una tecnologia ad alta precisione, è possibile che sullo schermo LCD appaiano ininterrottamente dei puntini neri o luminosi (rossi, blu o verdi). Inoltre, a seconda dell'angolo di visualizzazione, potrebbero venire visualizzate delle ombre colorate o luminose. Si tratta di caratteristiche strutturali del pannello LCD che non indicano problemi di funzionamento.
- Lo schermo a cristalli liquidi è basato su tecnologie ad alta precisione e oltre il 99,99% degli elementi di immagine è intatto. Tuttavia, è possibile che alcuni elementi di immagine non appaiano o che appaiano in modo persistente.
- Non esporre lo schermo a cristalli liquidi alla luce del sole poiché questa può danneggiarlo. Tenere presente ciò quando l'apparecchio viene collocato accanto a una finestra.
- Non esercitare pressioni sullo schermo del monitor a cristalli liquidi e non graffiarlo. Non appoggiare oggetti pesanti sullo schermo. Non appoggiare oggetti

pesanti sullo schermo per evitare di deformare la superficie.

- Se l'apparecchio viene utilizzato in un ambiente freddo, sullo schermo può apparire un'immagine residua. Non si tratta di un difetto. Dopo il riscaldamento del monitor, lo schermo ritorna alla normalità.
- Se viene visualizzata un'immagine fissa per un periodo di tempo prolungato, sullo schermo può apparire un'immagine residua. Questa immagine è destinata a scomparire.
- Lo schermo e le parti esterne dell'apparecchio tendono a riscaldarsi durante il funzionamento. Non si tratta di un difetto.

Lampada fluorescente

Il sistema di illuminazione di questo apparecchio è costituito da una lampada fluorescente appositamente progettata. Se lo schermo a cristalli liquidi si oscura, appare instabile o non viene attivato, rivolgersi a un rivenditore Sony.

Manutenzione

- Pulire le parti esterne, il pannello e i comandi con un panno morbido leggermente inumidito con una soluzione detergente leggera. Non utilizzare alcun tipo di pagliette o detergenti abrasivi né solventi come la benzina.
- Non strofinare, toccare o percuotere la superficie dello schermo utilizzando oggetti appuntiti o abrasivi come penne a sfera o cacciaviti. Mediante questo tipo di contatto potrebbe graffiarsi il cinescopio a colori.
- Pulire la superficie dello schermo con un panno morbido. Non utilizzare detergenti per vetri contenenti soluzioni antistatiche o additivi analoghi poiché possono danneggiare lo strato di rivestimento dello schermo.

Smaltimento dell'apparecchio

- Non eliminare l'apparecchio insieme ai normali rifiuti. Non gettare il monitor tra i rifiuti domestici.
- La lampada fluorescente contiene mercurio. Eliminare il monitor rispettando le norme dell'azienda sanitaria locale.

Raccomandazione all'utilizzo di più apparecchi

In considerazione del fatto che talvolta possono insorgere problemi nel monitor, se questo apparecchio viene utilizzato per la verifica della sicurezza del personale, del patrimonio o di segnali video/audio stabili o per casi di emergenza, si raccomanda di utilizzare più apparecchi o di predisporre un apparecchio di riserva.

Reimballaggio

Conservare la scatola e il materiale di imballaggio originali per eventuali trasporti futuri. Per qualsiasi domanda riguardante l'apparecchio, rivolgersi a un rivenditore autorizzato Sony.

Conformità agli standard di sicurezza medica per America, Canada ed Europa

Questo monitor dispone dei certificati UL2601-1 per l'America, CSA C22.2 No.601.1 per il Canada ed EN 60 601-1 per l'Europa.

Questo monitor è stato progettato per essere utilizzato nel settore medico ed è dotato di interruttore a schede, pannello con protezione, ecc. per una facile manutenzione.

Riconoscimento di vari segnali di ingresso

Riconoscimento di segnali analogici di ingresso da computer

Attraverso l'impiego del convertitore di scansione, questo monitor è in grado di rilevare segnali VGA, SVGA, XGA e SXGA e di visualizzare le relative immagini in maniera corretta.

Alloggiamento opzionale per il segnale video

È possibile installare un adattatore di ingresso opzionale. È possibile immettere il segnale composito e Y/C, componente, analogico o SDI a seconda dei connettori di ingresso presenti nella scheda da utilizzare.

Multiformato

Quando viene inserito un adattatore di ingresso opzionale, è possibile selezionare automaticamente il sistema a colori NTSC o PAL o il formato DVT, come 720P, 1080I, ecc.

Pannello a cristalli liquidi di alta qualità

Poiché il monitor utilizza la tecnologia di campo visivo ad alta luminosità, alta risoluzione e formato ultra-grande, il monitor può essere utilizzato in varie condizioni di illuminazione e in varie installazioni (appeso al muro, diversi modi di verifica dell'immagine, ecc.).

Grazie all'impiego di un filtro a colori con ampia riproduzione dei colori e materiali a cristalli liquidi che reagiscono ai movimenti ad alta velocità, le immagini animate del segnale video appaiono più chiare.

Funzioni

Funzione APA

Per visualizzare immagini da un computer nella posizione corretta e con le dimensioni appropriate, è sufficiente premere il tasto APA.

Selezione della temperatura di colore e della modalità gamma

È possibile selezionare due impostazioni di temperatura di colore (alta e bassa) e cinque impostazioni di modalità gamma.

Funzione di iperscansione

Quando viene immesso il segnale video, nel modo di iperscansione è possibile impostare la visualizzazione scegliendo tra 0%, 5% e 10%.

Impostazione del formato

Il formato di visualizzazione del monitor può essere impostato sulla modalità 4:3 o 16:9, in base al segnale di ingresso.

Selezione della lingua di visualizzazione

Sono disponibili sette lingue di visualizzazione: giapponese, inglese, francese, tedesco, italiano, spagnolo e cinese.

Funzione di risparmio energetico

Quando non viene immesso alcun segnale, viene attivata la modalità di risparmio energetico che consente di ridurre il consumo di energia elettrica.

Funzione di bloccaggio dei tasti

È possibile bloccare i tasti onde evitare operazioni accidentali.

Due tipi di terminali di terra

Nel monitor sono incorporati due tipi di terminali di terra che rendono uniforme il potenziale elettrico.

Funzione del telecomando esterno

Dopo avere collegato l'apparecchio ad un terminale PARALLEL REMOTE è possibile selezionare direttamente il segnale di ingresso, il formato e così via.

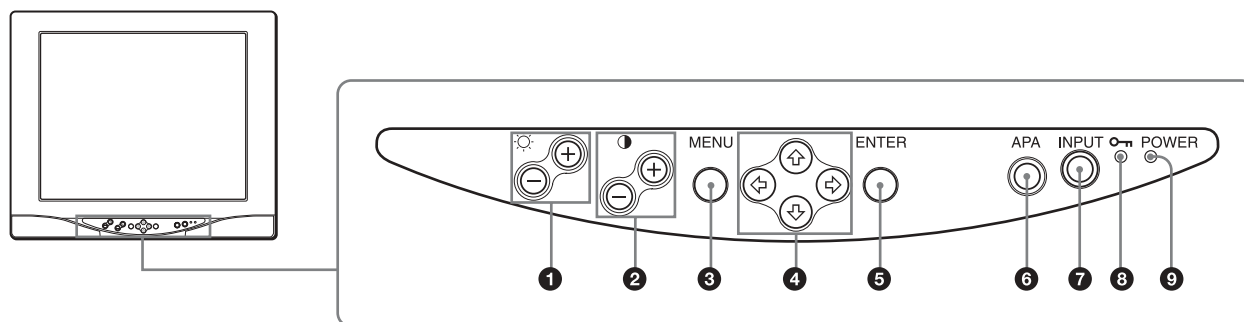
Altro

Supporto opzionale

Il supporto opzionale (SU-557) rende più comoda l'installazione del monitor su un tavolo.

Posizione e funzione delle parti e dei comandi

Pannello anteriore



❶ Comandi +/- ☀ (luminosità)

Premere + per aumentare la luminosità e – per ridurla.

❷ Comandi +/- 🕒 (contrasto)

Premere + per aumentare il contrasto e – per ridurlo.

❸ Tasto di visualizzazione del menu (MENU)

Premere questo tasto per visualizzare il menu a video. Premerlo nuovamente per annullare la visualizzazione del menu.

❹ Tasti freccia (↑/↓/←/→)

Premere questi tasti per selezionare un menu o effettuare varie regolazioni.

❺ Tasto di selezione/conferma (ENTER)

Premere questo tasto per accedere a un'opzione selezionata nel menu.

❻ Tasto APA (Auto Pixel Alignment)

Rende automaticamente più nitida un'immagine quando un segnale viene immesso da un computer. Per regolare la nitidezza dell'immagine quando viene immesso un segnale di ingresso dal computer, fare riferimento al paragrafo “FASE PUNTO” a pagina 15.

Nota

Questa funzione non è disponibile per il segnale di ingresso video.

❼ Tasto di ingresso (INPUT)

Seleziona il segnale di ingresso. A ogni pressione del tasto, il segnale di ingresso cambia come segue:

Soltanto il monitor

Computer

Quando è installato BKM-120D

Computer → SDI-1 → SDI-2



Quando è installato BKM-127W

Computer → VIDEO-1 → VIDEO-2 → S-VIDEO



Quando è installato BKM-129X

Computer → RGB → COMPONENT



Quando è installato BKM-128WX

Computer → VIDEO → S-VIDEO → RGB → COMPONENT



Nota

Il segnale audio non può essere modificato quando il segnale video viene commutato.

❽ Indicatore di bloccaggio dei tasti 🚫

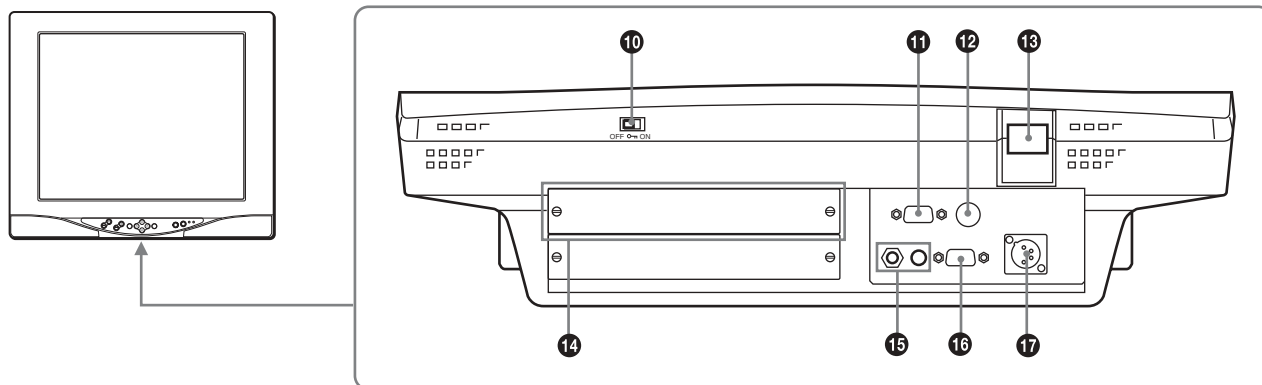
Quando è attivata la funzione di bloccaggio dei tasti, l'indicatore si illumina. Per annullare la funzione di bloccaggio dei tasti spostare su OFF l'interruttore 🚫 nella parte inferiore dell'apparecchio.

❾ Indicatore di alimentazione (POWER)

Quando l'apparecchio è acceso, la luce dell'indicatore è verde.

Quando è attivata la modalità di risparmio energetico, questo indicatore si illumina in ambra.

Lato inferiore



10 Interruttore (bloccaggio dei tasti)

Spostare questo interruttore su ON per bloccare i tasti del pannello anteriore. Quando questa funzione è attiva, l'indicatore  8 si illumina.

Nota

I comandi del terminale PARALLEL REMOTE non possono essere bloccati.

11 Terminale di ingresso computer (D-sub a 15 piedini, femmina)

Collega l'apparecchio all'uscita del monitor di un computer. Questo terminale può ricevere soltanto il segnale del computer.

La funzione Plug & Play equivale a DDC2B (Digital Data Channel 2B).

12 Terminale di servizio

Questo connettore viene utilizzato soltanto dal personale tecnico.

13 Interruttore (alimentazione)

Accende e spegne il monitor. Quando il monitor è acceso () , l'indicatore POWER 9 si illumina.

14 Alloggiamento di ingresso opzionale (1 alloggiamento)

È possibile installare un adattatore di ingresso opzionale in base alle esigenze specifiche.

15 Terminale / (equipotenziale/terra funzioni)

Terminale  (equipotenziale)

Collega la spina equipotenziale.

Terminale  (terra funzioni)

Collega il cavo di terra.

16 Terminale PARALLEL REMOTE (D-sub a 9 piedini, femmina)

Quando viene collegato un adattatore opzionale al presente apparecchio, è possibile selezionare il terminale di ingresso, il livello di iperscansione e il formato tramite la centralina dotata della funzione di selezione.

Per selezionare tale funzione, collegare ogni piedino incluso il piedino 9. La funzione selezionata rimane attiva anche se in seguito i piedini vengono scollegati. *Per ulteriori informazioni sulla selezione del terminale di ingresso, fare riferimento alla sezione relativa all'"Assegnazione dei piedini" a pagina 19.*

Note

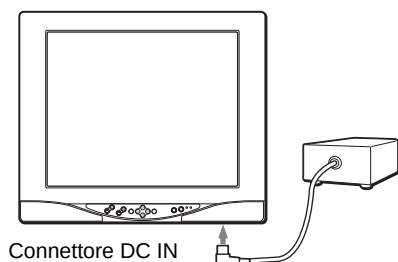
- Il terminale PARALLEL REMOTE non è operativo quando non viene collegato all'apparecchio un adattatore.
- La funzione rimane attiva anche quando l'interruttore  10 è impostato su ON.

17 Connettore DC IN (XLR)

Collegare l'alimentatore CA in dotazione.

Collegamenti

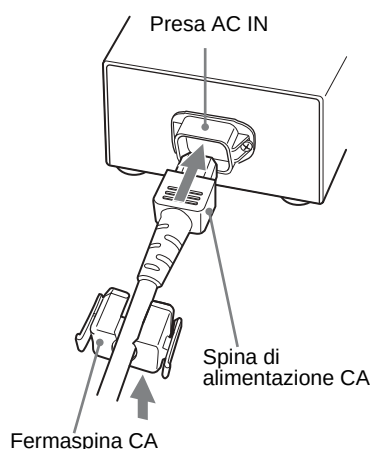
Collegamento del monitor e dell'alimentatore CA



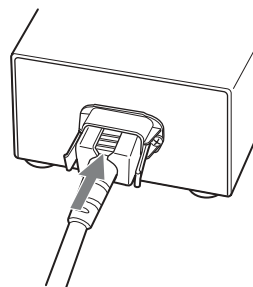
Collegamento delle fonti di alimentazione

Collegare il cavo di alimentazione CA in dotazione come illustrato. Per mantenere saldamente in posizione la spina CA, utilizzare uno dei due appositi fermi (in dotazione).

- 1 Collegare il cavo di alimentazione alla presa AC IN sul fondo del monitor, quindi applicare il fermaspina CA (in dotazione) sull'estremità del cavo di alimentazione CA.



- 2 Far scorrere il fermaspina CA sul cavo finché non si blocca.



Per rimuovere il cavo di alimentazione CA

Estrarre il fermaspina CA premendone i lati destro e sinistro.

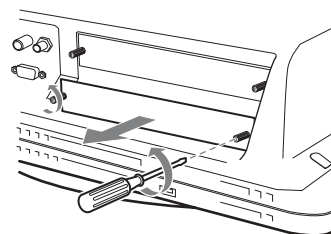
Nota

Utilizzare l'alimentatore CA in dotazione esclusivamente per il modello LMD-182MD.

Collegamento dell'adattatore di ingresso

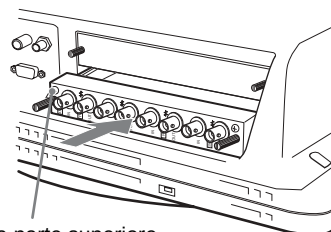
Collegare l'adattatore di ingresso all'alloggiamento di ingresso opzionale dopo aver rimosso il pannello dell'alloggiamento.

- 1 Rimuovere il pannello dell'alloggiamento di ingresso opzionale del lato inferiore come illustrato.



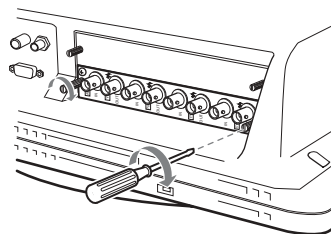
Se viene installato l'adattatore di ingresso BKM-128WX, rimuovere i pannelli inferiori e superiori degli alloggiamenti.

- 2 Inserire l'adattatore di ingresso nell'alloggiamento con la parte superiore rivolta verso sinistra.



Con la parte superiore dell'adattatore rivolta verso sinistra.

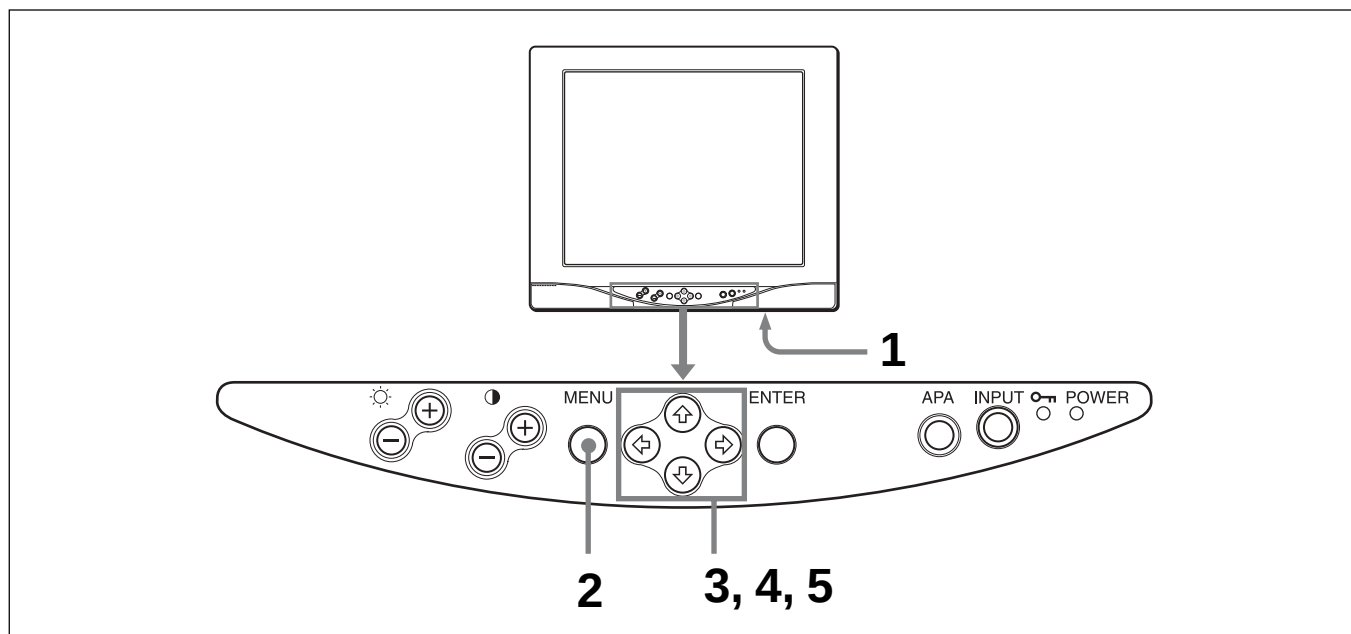
- 3 Stringere le viti.



Si consiglia di installare il monitor sul relativo supporto (opzionale) dopo avere collegato l'adattatore di ingresso.

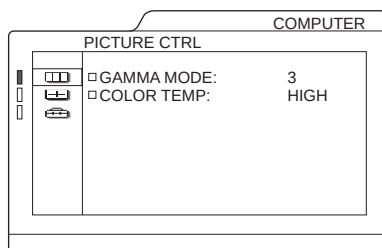
Selezione della lingua di menu

Il menu e le altre visualizzazioni a video possono essere visualizzati in sette lingue.
L'impostazione di fabbrica è ENG (inglese).

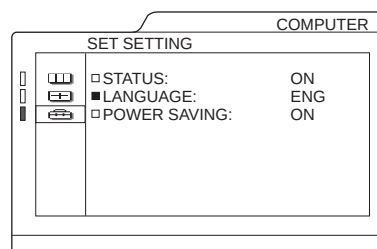


1 Premere l'interruttore  per accendere il monitor.

2 Premere il tasto MENU.
Viene visualizzato il menu.
Il menu correntemente selezionato appare evidenziato in giallo.

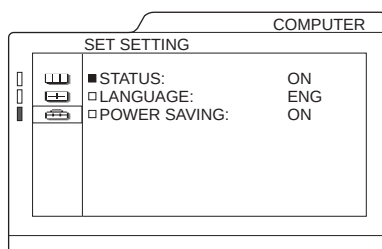


4 Premere il tasto  o  per selezionare "LANGUAGE", quindi premere il tasto  ENTER.



5 Premere il tasto  o  per selezionare una lingua, quindi premere il tasto  o ENTER.
Il menu appare nella lingua selezionata.

3 Premere il tasto  o  per selezionare il menu SET SETTING, quindi premere il tasto  ENTER.
Viene visualizzato il menu selezionato.



Per annullare il menu

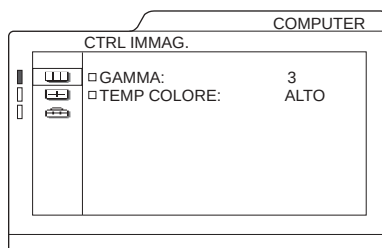
Premere il tasto MENU.
Se non viene premuto alcun tasto per un minuto, il menu scompare automaticamente.

Uso del menu

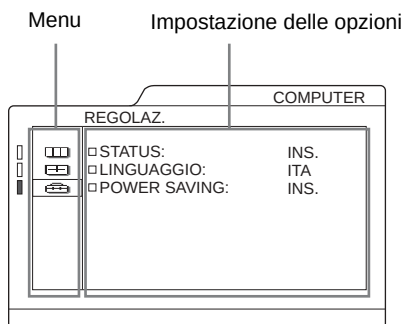
Il monitor è dotato di un menu a video che consente di effettuare varie regolazioni e impostazioni. È possibile modificare la lingua con cui viene visualizzato tale menu.

Per modificare la lingua del menu, vedere “Selezione della lingua di menu” a pagina 10.

- 1 Premere il tasto MENU.
Viene visualizzato il menu.
Il menu correntemente selezionato appare evidenziato in giallo.



- 2 Premere il tasto **↑** o **↓** per selezionare un menu, quindi premere il tasto **→** o il tasto ENTER.
Viene visualizzato il menu selezionato.



- 3 Selezionare un'opzione.
Utilizzare il tasto **↑** o **↓** per selezionare l'opzione, quindi premere il tasto **→** o ENTER.

- 4 Effettuare l'impostazione o la regolazione dell'opzione.

Per passare a un livello di regolazione diverso:

Per aumentare il numero, premere il tasto **↑** o **→**.

Per diminuire il numero, premere il tasto **↓** o **←**.

Premere il tasto ENTER per ripristinare la videata iniziale.

Per passare a un'impostazione diversa:

Premere il tasto **↑** o **↓** per cambiare impostazione.

Premere il tasto ENTER o **←** per ripristinare la videata iniziale.

Annullamento del menu

Premere il tasto MENU.

Se non viene premuto alcun tasto per un minuto, il menu scompare automaticamente.

Memorizzazione delle impostazioni

Le impostazioni vengono memorizzate automaticamente nella memoria del monitor.

Ripristino delle opzioni regolate

Premendo contemporaneamente i tasti ENTER e APA, attivare l'alimentazione. Le impostazioni vengono ripristinate sui valori predefiniti in fabbrica.

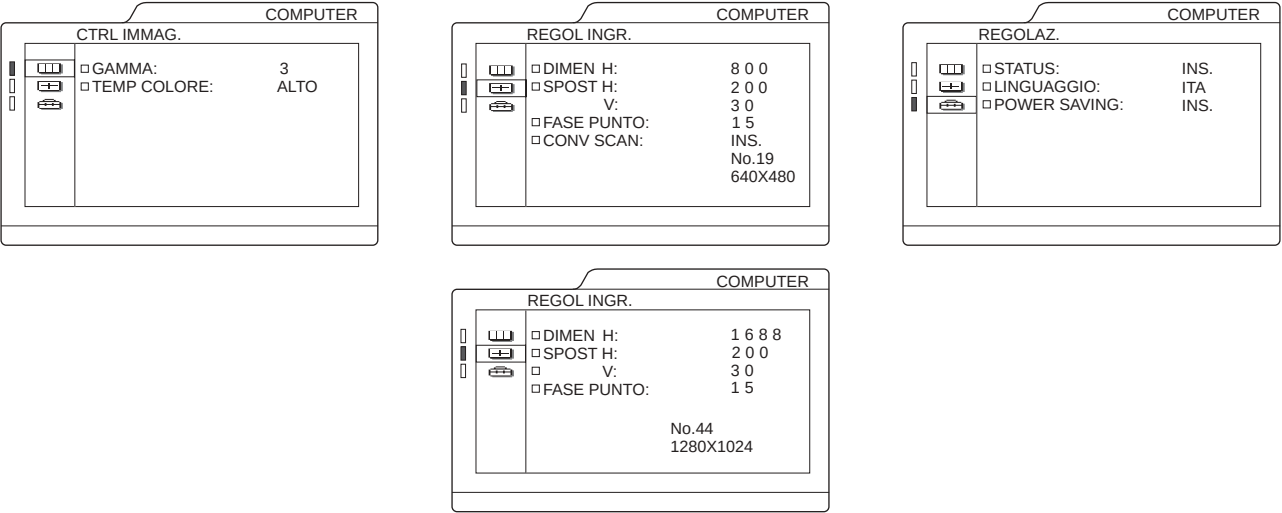
Nessun segnale di ingresso

Se non viene ricevuto alcun segnale di ingresso, viene visualizzato il messaggio “NESSUN INGRESSO-Impossibile regolare il parametro.”.

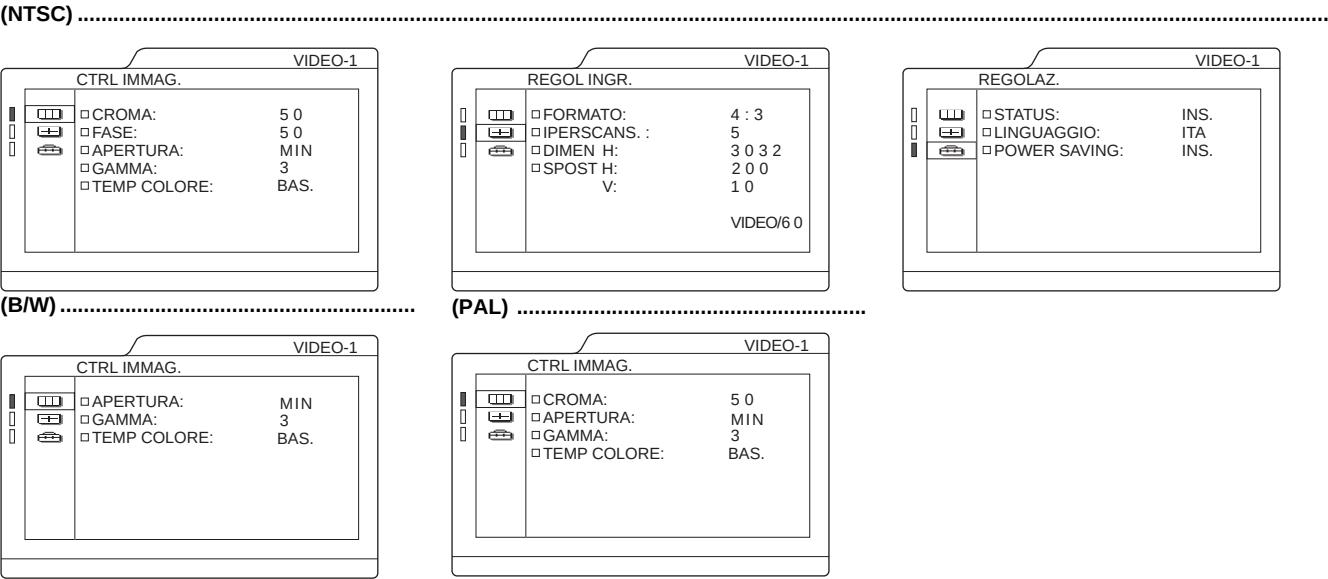
Elenco delle videate

Le videate dei menu vengono determinate dal segnale di ingresso selezionato premendo il tasto INPUT. Viene visualizzata una videata diversa a seconda del segnale di ingresso selezionato.

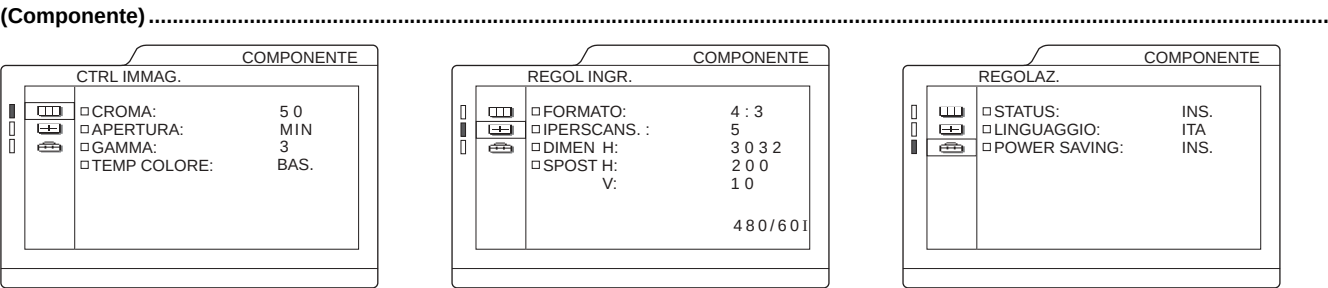
Se il segnale proviene dal terminale di ingresso del computer



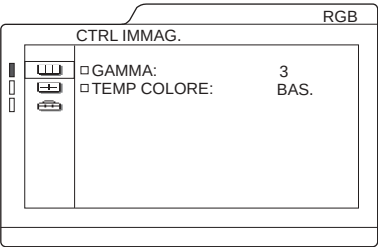
Se è installato l'adattatore di ingresso BKM-127W



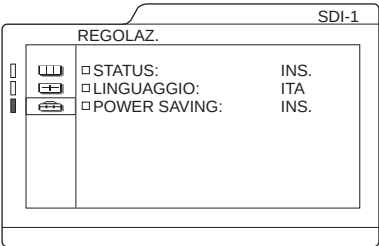
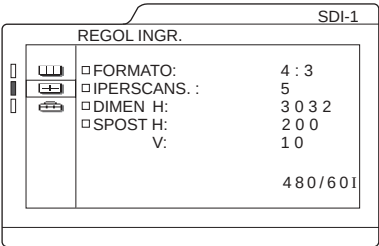
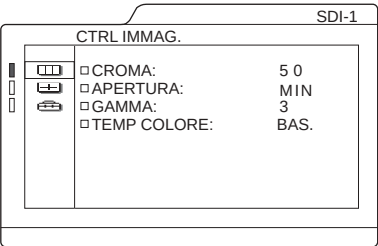
Quando è installato BKM-129X



(RGB)

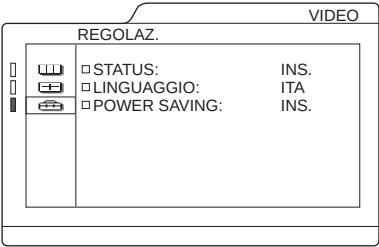
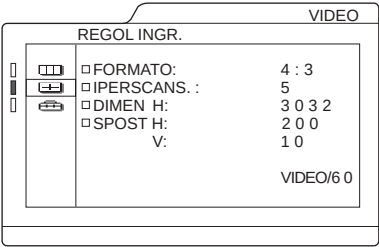
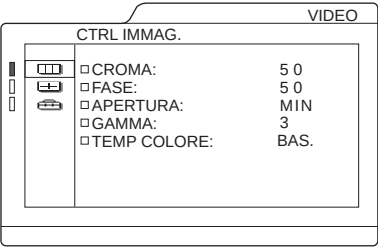


Quando è installato BKM-120D



Quando è installato BKM-128WX

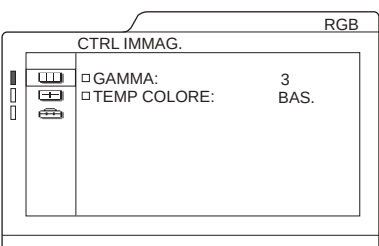
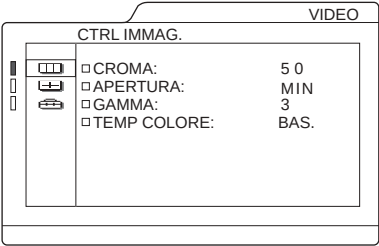
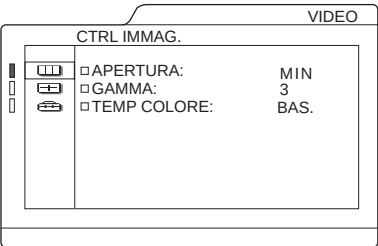
(NTSC)



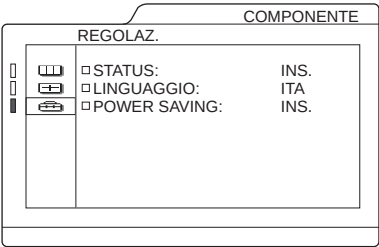
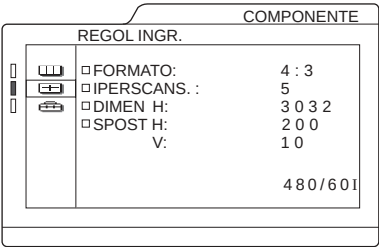
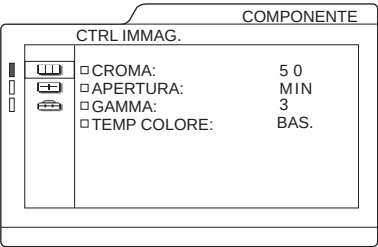
(B/W)

(PAL)

(RGB)



(Componente)



Menu CTRL IMMAG.

Il menu (di controllo) CTRL IMMAG. consente di regolare l'immagine.

Questo menu non comprende le opzioni che non possono essere regolate in base al segnale di ingresso. Per ulteriori dettagli sulle videate dei menu, vedere "Elenco delle videate" a pagina 12.

Opzioni di menu

CROMA

Regola l'intensità del colore. Aumentando l'impostazione, aumenta l'intensità.
Diminuendo l'impostazione, diminuisce l'intensità.

FASE

Regola le tonalità di colore. Aumentando l'impostazione, l'immagine assume una tonalità verde.
Diminuendo l'impostazione, l'immagine assume una tonalità viola.

APERTURA

Regola la nitidezza dell'immagine. Aumentando l'impostazione, l'immagine appare più nitida.

GAMMA

Seleziona la modalità gamma appropriata. Sono disponibili 5 impostazioni. Selezionando "3", l'impostazione ottenuta è più o meno analoga alla modalità gamma del tubo catodico (2.2).

TEMP COLORE

Regola la temperatura del colore.
ALTO: conferisce una tonalità blu al bianco.
BAS.: conferisce una tonalità rossa al bianco.

Segnali di ingresso e opzioni regolabili/impostabili

Opzione	Segnale di ingresso						
	Video o S video	B&W	Componente	RGB	SDI	Computer	Standard
CROMA	○	—	○	—	○	—	50
FASE	○ (NTSC)	—	—	—	—	—	50
APERTURA	○	○	○	—	○	—	MIN
GAMMA	○	○	○	○	○	○	3
TEMP COLORE	○	○	○	○	○	○	ALTO/ BAS.*

○ : regolabile/impostabile

— : non regolabile/non impostabile

* Se il segnale proviene dal terminale di ingresso del computer: ALTO

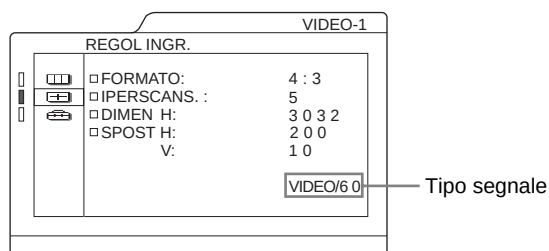
Se il segnale viene immesso dal terminale dell'adattatore di ingresso: BAS.

Menu REGOL INGR.

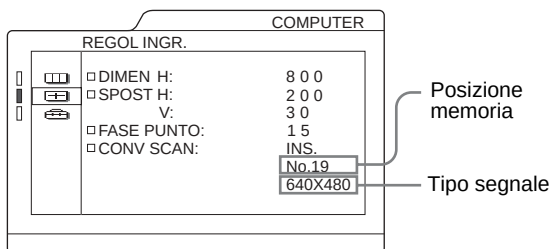
Il menu REGOL INGR. consente di regolare il segnale di ingresso. Questo menu non comprende le opzioni che non possono essere regolate in base al segnale di ingresso.

Per ulteriori dettagli sulle videate dei menu, vedere "Elenco delle videate" a pagina 12.

Ingresso del segnale video



Se è immesso il segnale del computer



Opzioni di menu

FORMATO

Imposta il rapporto tra larghezza e altezza dell'immagine. Nell'ingresso di un segnale 16:9 (compresso) proveniente ad esempio da un lettore DVD, impostare questa opzione su 16:9.

4:3 : quando il formato dell'immagine in ingresso è 4:3.

16:9 : quando il formato dell'immagine in ingresso è 16:9 (compresso).

Se è installato l'adattatore di ingresso BKM-128WX/129X e sono immessi i segnali 1080/48I, 1080/50I, 1080/60I o 720/60P, il centro dell'immagine formato 16:9 viene ingrandito a un'immagine formato 4:3.

Nota

Quando viene visualizzato il segnale 4:3, nella parte superiore e in quella inferiore dell'immagine appare una barra nera, poiché il formato di visualizzazione del monitor è 5:4. Non si tratta di un difetto dell'apparecchio.

IPERSCANS.

Nell'ingresso del segnale video, è possibile ingrandire l'immagine. I livelli di scansione selezionabili per l'ingrandimento sono 0%, 5% e 10%.

Nota

Questa funzione non è disponibile per il segnale di ingresso del computer.

DIMEN H

Regola la dimensione orizzontale dell'immagine. Aumentando o diminuendo questa impostazione, aumenta o diminuisce la dimensione orizzontale dell'immagine.

SPOST

Regola la posizione dell'immagine. Aumentando l'impostazione di H, l'immagine si sposta verso destra; diminuendo l'impostazione, l'immagine si sposta verso sinistra.

Aumentando l'impostazione di V, l'immagine si sposta verso l'alto; diminuendo l'impostazione, l'immagine si sposta verso il basso. Utilizzare il tasto ← o → per regolare la posizione orizzontale e il tasto ↑ o ↓ per regolare la posizione verticale.

FASE PUNTO

Regola la fase punto. Regola ulteriormente l'immagine dopo la regolazione iniziale effettuata premendo il tasto APA.

Attribuisce all'immagine la regolazione di maggiore nitidezza.

CONV SCAN (convertitore di scansione)

Converte il segnale in modo che l'immagine venga visualizzata in base alle dimensioni dello schermo.

INS. : visualizza l'immagine in base alle dimensioni dello schermo. L'immagine può diventare meno nitida.

DIS. : visualizza l'immagine facendo corrispondere ciascun pixel di elemento di immagine di ingresso al relativo pixel dello schermo a cristalli liquidi. L'immagine appare nitida, ma di dimensioni inferiori.

Note

- Quando viene immesso un segnale SXGA, questa opzione non viene visualizzata.
- Quando viene immesso un segnale VGA, SVGA o XGA, l'immagine viene visualizzata nel formato 4:3 con una barra nera nella parte superiore e in quella inferiore dello schermo. Non si tratta di un difetto dell'apparecchio.

Segnali di ingresso e opzioni regolabili/impostabili

Opzione	Segnale di ingresso					
	Video o S video	B&W	Compo-nente	RGB	SDI	Computer
FORMATO	○	○	○	○	○	–
IPERSCANS.	○	○	○	○	○	–
DIMEN H	○	○	○	○	○	○
SPOST	○	○	○	○	○	○
FASE PUNTO	–	–	–	–	–	○
CONV SCAN	–	–	–	–	–	○

○ : regolabile/impostabile

– : non regolabile/non impostabile

Posizione di memoria preimpostata

Il presente monitor dispone di 16 tipi di segnali preimpostati collegati al terminale di ingresso del computer (memoria di preselezione). Quando viene immesso un segnale preimpostato, il monitor rileva automaticamente il tipo di segnale e richiama dalla memoria preimpostata i dati relativi al segnale per effettuare la regolazione ottimale dell'immagine. La posizione di memoria e il tipo di ciascun segnale vengono visualizzati nel menu REGOL INGR. È inoltre possibile regolare i dati preimpostati attraverso il menu REGOL INGR.

Questo monitor dispone di 20 tipi di memorie utente in cui è possibile memorizzare l'impostazione dei dati di regolazione effettuati per un segnale di ingresso non preimpostato.

Quando un segnale non preimpostato viene immesso per la prima volta, viene visualizzata la posizione di memoria 00. Una volta regolati i dati del segnale nel menu REGOL INGR., tali dati vengono registrati nel monitor. Se vengono registrate più di 20 memorie dell'utente, la memoria più recente sostituisce quella meno recente.

Poiché dalla memoria preimpostata vengono richiamati i dati relativi ai seguenti segnali, è possibile utilizzare tali dati preimpostati mediante la regolazione di DIMEN H. Utilizzare SPOST per eseguire una regolazione accurata.

Segnale	Posizione memoria	DIMEN
Super Mac-2	31	1312
SGL-1	31	1320
Macintosh 19"	33	1328
Macintosh 21"	36	1456
Sony News	44	1708
PC9821 1280 × 1024	44	1600

Nota

Quando il formato del segnale di ingresso è diverso da 5:4, una parte dello schermo viene visualizzata in nero.

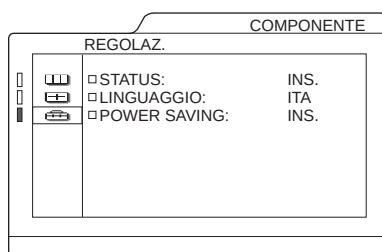
Segnali preimpostati

La funzione Plug & Play equivale a DDC2B (Digital Data Channel 2B).

Posizione memoria	Segnale preimpostato	fH (kHz)	fV (Hz)	Sync	DIMEN
19	640 × 480 VGA mode 3	31,469	59,940	H-neg V-neg	800
21		37,861	72,809	H-neg V-neg	832
22		37,500	75,000	H-neg V-neg	840
23		43,269	85,008	H-neg V-neg	832
25	800 × 600 SVGA VESA 60Hz	37,879	60,317	H-pos V-pos	1056
26		48,077	72,188	H-pos V-pos	1040
27		46,875	75,000	H-pos V-pos	1056
28		53,674	85,061	H-pos V-pos	1048
31	1024 × 768 XGA VESA 60Hz	48,363	60,004	H-neg V-neg	1344
32		56,476	70,069	H-neg V-neg	1328
33		60,023	75,029	H-pos V-pos	1312
34		68,677	84,997	H-pos V-pos	1376
35	1152 × 864 SXGA VESA 70Hz	63,995	70,016	H-pos V-pos	1472
36		67,500	75,000	H-pos V-pos	1600
40	1280 × 960 SXGA VESA 60Hz	60,000	60,000	H-pos V-pos	1800
44	1280 × 1024 SXGA VESA 60Hz	63,974	60,013	H-pos V-pos	1696

- VGA, SVGA, XGA e SXGA sono marchi registrati di International Business Machines Corporation, U.S.A.
- VESA è un marchio registrato di Video Electronics Standard Association.
- Display Data Channel è un marchio di fabbrica di Video Electronics Standard Association.

Il menu REGOLAZ. consente di modificare le impostazioni del monitor.



Opzioni di menu

STATUS (indicazioni a video)

Imposta le indicazioni a video.

INS.: mostra tutte le indicazioni a video.

DIS.: disattiva la visualizzazione delle indicazioni a video tranne di quelle relative a menu e messaggi di avviso.

LINGUAGGIO

Seleziona la lingua utilizzata nel menu e nelle videate. Le lingue disponibili sono: inglese, francese, tedesco, italiano, spagnolo, giapponese e cinese.

POWER SAVING

Quando questa opzione è impostata su INS., il monitor entra nel modo di risparmio energetico se non viene immesso alcun segnale per circa un minuto.

Questa sezione può fornire indicazioni utili per l'individuazione di un problema, eliminando di conseguenza la necessità di rivolgersi all'assistenza tecnica.

- **L'immagine visualizzata appare verde o viola** → Selezionare il segnale di ingresso appropriato premendo il tasto INPUT.
- **Nella parte superiore e in quella inferiore dell'immagine appare una barra nera** → Le barre nere vengono visualizzate quando il formato del segnale è diverso da quello del pannello a cristalli liquidi. Non si tratta di un difetto dell'apparecchio.
- **È impossibile utilizzare l'apparecchio** → La funzione di bloccaggio dei tasti è attivata. Impostare su OFF l'interruttore  nella parte inferiore dell'apparecchio. La funzione di bloccaggio dei tasti viene disattivata e l'indicatore  si spegne.

Specifiche tecniche

Prestazioni di immagine

Pannello a cristalli liquidi	a-Si TFT Active Matrix
Efficienza pixel	99,99%
Angolo visualizzazione	(contrasto su/giù/sinistra/destra > 10:1) 80°/80°/80°/80° (normale)
Iperscansione ¹⁾	0%, 5%, 10%
Dimensioni utili immagine	Circa 359 × 287 × 460 mm (l/a/dia)
Risoluzione	H: max. 1280 punti V: max. 1024 linee
Formato video	5:4
Colori visualizzati	Circa 16.770.000

Ingressi

Terminale computer	HD D-sub a 15 piedini × 1 R/G/B: 0,7 Vp-p, 75 ohm, sinc positiva (se canale G è sinc negativa, sinc interna è utilizzabile: 0,3 Vp-p) Sinc: livello TTL, 2,2 kilohm, senza polarità (H/V separati e sinc composta) Formato segnale ²⁾ : H: tra 31 e 70 kHz V: tra 59 e 85 Hz Funzione Plug & Play : equivale a DDC2B (Digital Data Channel 2B).
--------------------	---

Alloggiamento di ingresso opzionale	Formato segnale ³⁾ : H: tra 15 e 45 kHz V: tra 48 e 60 Hz
-------------------------------------	--

Specifiche generali

Requisiti alimentazione	0,9–0,5 A 100–240 V CA, 50/60 Hz
Dimensioni	Monitor: circa 432 × 395 × 131 mm (l/a/p) (se il supporto è installato: circa. 432 × 481 × 244 mm) Alimentatore CA: circa 113 × 65 × 228 mm (l/a/p)
Peso	Monitor: circa 7,6 kg (se sono installati supporto e adattatore di ingresso: circa 9,6 kg) Alimentatore CA: circa 1,3 kg
Condizioni per il funzionamento	Temperatura: da 0 a +40°C Umidità: da 30 a 85% (senza condensa) Pressione: da 700 a 1.060 hPa
Condizioni per il trasporto e il deposito	Temperatura: da -10 a +40°C Umidità: da 0 a 90% (senza condensa) Pressione: da 700 a 1.060 hPa
Accessori in dotazione	Alimentatore CA (1) Cavo di alimentazione CA (1) Certificato di garanzia (1) Fermaspina CA (2) Istruzioni per l'uso (1)

1) Quando viene immesso il segnale di un computer, il valore di iperscansione standard è 0%, mentre non è possibile effettuare iperscansioni con impostazione 5% e 10 %.

Se è installato l'adattatore di ingresso e viene immesso il segnale video, l'iperscansione 5% è standard.

2) Anche se la frequenza orizzontale/verticale del segnale video è compresa in questa gamma, l'ingresso del segnale video non è possibile.

Il modello LMD-182MD non accetta i segnali SXGA/75 Hz e SXGA/85 Hz.

3) Anche se la frequenza orizzontale/verticale del segnale di computer è compresa in questa gamma, l'ingresso del segnale di computer non è possibile (*vedere "Formati di segnale video e adattatori di ingresso utilizzabili" a pagina 20*).

Accessori opzionali

Supporto per monitor SU-557
Adattatore di ingresso BKM-120D,
BKM-127W, BKM-129X,
BKM-128WX

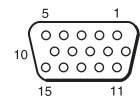
Classificazione dell'apparecchio

- Certificato secondo gli standard EN60601-1, EN60601-1-2, UL2601-1 (Seconda edizione), CSA601.1, 89/336/EEC, 73/23/EEC, 93/42/EEC
- APPARECCHIO non idoneo all'uso in presenza di MISCELE ANESTETICHE INFIAMMABILI CON ARIA o CON OSSIGENO O PROTOSSIDO D'AZOTO
- Tipo di protezione contro scosse elettriche:
 - Apparecchio Class I per alimentatore CA (AC-LMD1)
 - Apparecchio Class II per monitor con display LCD (LMD-182MD)
- Grado di protezione contro la penetrazione nociva di acqua:
 - Apparecchio ordinario
- Grado di sicurezza di applicazione in presenza di miscela anestetica infiammabile:
 - Apparecchio non protetto
- Modo di funzionamento: Funzionamento continuo
- Informazioni riguardanti il tipo e la frequenza della manutenzione tecnica:
 - Manutenzione non necessaria

Disegno e specifiche sono soggetti a modifica senza preavviso.

Assegnazione dei piedini

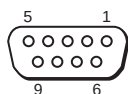
Terminale di ingresso computer
(HD D-sub a 15 piedini, femmina)



N. piedino	Segnale	N. piedino	Segnale
1	Rosso, R	9	N.C
2	Verde, G	10	Terra
3	Blu, B	11	N.C
4	N.C	12	SDA
5	Terra	13	HD/C. sinc
6	Terra (R)	14	VD
7	Terra (G)	15	SCL
8	Terra (B)		

Specifiche tecniche

Terminale PARALLEL REMOTE
(D-sub a 9-piedini, femmina)



N. piedino	Adattatore collegato			
	BKM-120D	BKM-127W	BKM-129X	BKM-128WX
1	Computer	Computer	Computer	Computer
2	SDI-1	VIDEO-1	RGB	VIDEO/RGB
3	SDI-2	VIDEO-2	Componente	S-VIDEO/Componente
4	–	S-VIDEO	–	Selezione ingresso*
5	4:3	4:3	4:3	4:3
6	16:9	16:9	16:9	16:9
7	0 % iperscansione	0 % iperscansione	0 % iperscansione	0 % iperscansione
8	5 % iperscansione	5 % iperscansione	5 % iperscansione	5 % iperscansione
9	GND	GND	GND	GND

* Se viene selezionato il piedino 2 o 3 (il piedino 4 non è selezionato), viene selezionato VIDEO o S-VIDEO; se viene selezionato il piedino 2 o 3 dopo che è stato selezionato il piedino 4, viene selezionato RGB o Componente.

Formati di segnale video e adattatori di ingresso utilizzabili

Sistema	Frequenza scansione orizzontale	Totale linee per fotogramma	Linee attive per fotogramma	Frequenza scansione verticale	Formato	Standard H SIZE	Adattatore ingresso			
							BKM-			
							120D	127W	129X	128WX
575/50I (PAL)	15,625 kHz	625	575	50Hz	16:9/4:3	3144	○	○	○	○
480/60I (NTSC)	15,734 kHz	525	483	60Hz	16:9/4:3	3098	○	○	○	○
1080/48I	27,000 kHz	1125	1080	48Hz	16:9	1832	–	–	○	○
1080/50I	28,125 kHz	1125	1080	50Hz	16:9	1758	–	–	○	○
576/50P	31,250 kHz	625	576	50Hz	16:9/4:3	1570	–	–	○	○
480/60P	31,469 kHz	525	483	60Hz	16:9/4:3	1524	–	–	○	○
1080/60I	33,750 kHz	1125	1080	60Hz	16:9	1466	–	–	○	○
720/60P	45,000 kHz	750	720	60Hz	16:9	1648	–	–	○	○

BKM-120D: SDI × 2 ingresso/uscita

BKM-127W: Composito × 2 ingresso/uscita,
Y/C × 1 ingresso/uscita

BKM-129X: Componente o RGB (commutabile) × 1 Ingresso/uscita

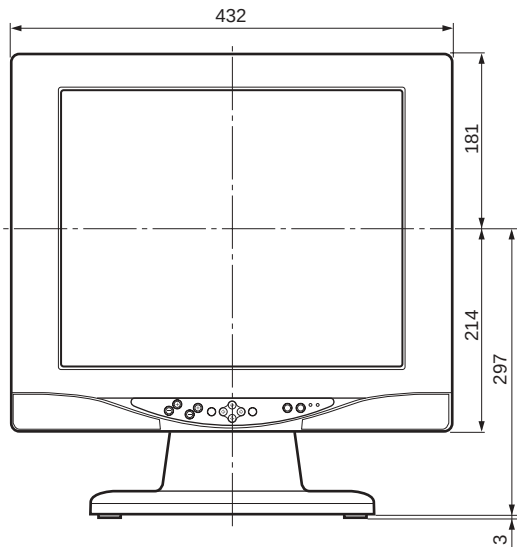
BKM-128WX: Composito × 1 ingresso/uscita,
Y/C × 1 ingresso/uscita,
Componente o RGB (commutabile) × 1 Ingresso/uscita

Dimensioni

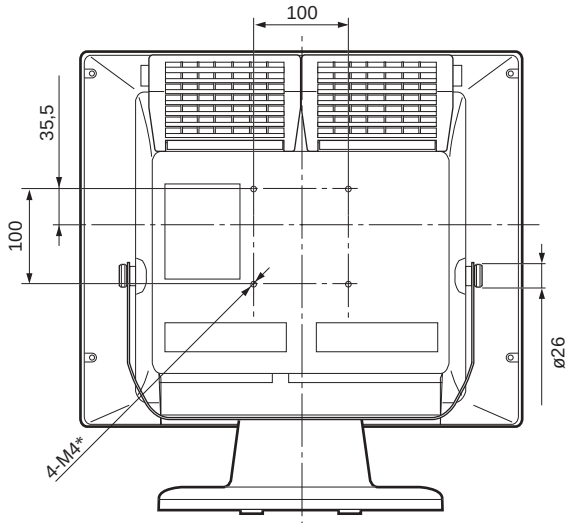
Le dimensioni che seguono si riferiscono al caso in cui sia installato il supporto per monitor SU-557 Sony.

Monitor

Anteriore

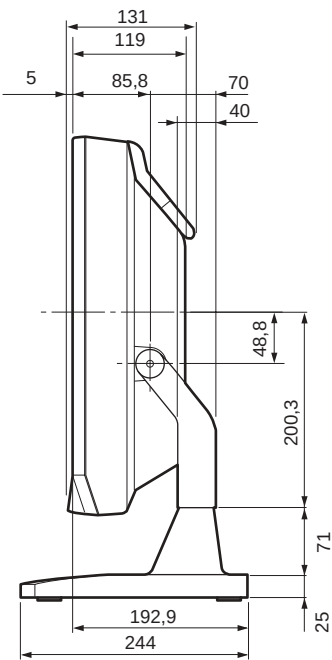


Vista posteriore

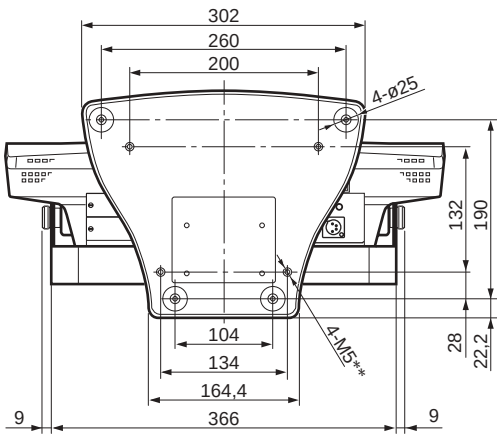


* Fare riferimento a pagina 22.

Vista laterale



Vista inferiore

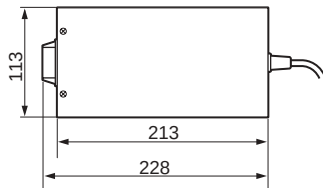


** Fare riferimento a pagina 22.

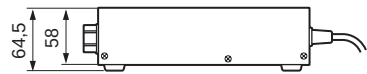
Unità di misura: mm

Alimentatore CA

Parte superiore

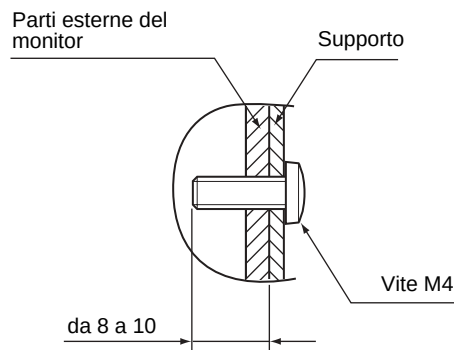


Vista laterale

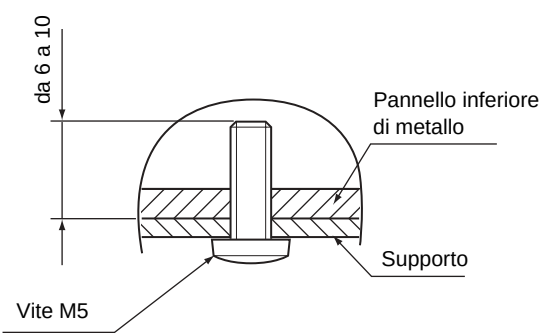


Unità di misura: mm

*Lunghezza delle viti M4



**Lunghezza delle viti M5



为了防止火灾和受电击的危险，千万不要将本机淋雨或放在潮湿的地方。

机内有危险的高压电。请勿打开外壳。请委托专业人员进行维修。

在发生故障或需要维修时，请与经授权的 Sony 经销商联络。

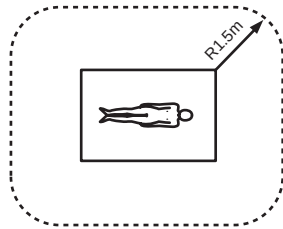
本机带有有害物质，废弃时若处理不当会污染环境。废弃本机时，请就近与本公司办事处或贵地环境管理部门联系。

务将交流电源线连接至接地插座。

重要安全注意事项／在医疗环境中使用时的注意事项

1. 所有与本机连接的装置必须符合 IEC601-1、IEC950、IEC65 标准或其他适用于这些装置的 IEC/ISO 标准。
2. 在病人区域* 内与其他装置一起使用本机时，除非该装置符合 IEC601-1 和 IEC601-1-1 标准，应通过一绝缘变压器向其供电，或通过附加的保护接地端子进行连接以使系统接地。

* 病人区域



3. 在连接其他装置时泄漏电流可能会增大。
4. 操作人员必须注意避免同时接触后面板输入输出电路和病人。
5. LMD-182MD 型是一种用于在医疗环境中显示来自摄录机或其他系统的图像的监视器。这些机型是不考虑泄漏电流之需要的非病人护理装置。

机器上的符号

符号	位置	此符号含义
	底部	主电源开关。 按此开关以打开监视器。
	底部	主电源开关。 按此开关以关闭监视器。
	后控制板	同电位接头，它使系统不同部分的电位相同。
	后控制板	功能性接地接头
	后控制板	注意事项，参照 ACCOMPANYING DOCUMENTS
	后控制板	II 级装置
	交流电源转接器	交互电流

关于电源连接的警告

请使用符合贵地电源的电源线。

	美国	加拿大	欧洲大陆	日本
插头类型	HOSPITAL GRADE	HOSPITAL GRADE	LP-34A	VM1050
雌端	E41395	LL33182	LS-60	VM1010
电线类型	E41395-A	LL76662	H05VV-F	PVCTF
最小电线套件额定指标	10A/125V	10A/125V	10A/250V	12A/125V
电线长度	最大 4.5 m	最大 4.5 m	—	—
安全认可	UL	CSA	VDE	DENAN

使用前须知	5
特点	6
部件及控制器的位置和功能	7
前控制板	7
底部	8
连接	9
连接监视器和交流电源转接器	9
连接电源	9
安装输入转接器	9
选择菜单语言	10
使用菜单	11
显示列表	12
图像控制菜单	14
输入设定菜单	15
操作设定菜单	17
故障检修	17
规格	18

使用前须知

有关安全的说明

- 本机仅使用 100~240 V 交流电源。
- 标有工作电压、功率消耗等的铭牌位于本机背面。
- 若有异物或液体掉进机内，请拔下本机电源插头，并且请有资格的专业人员检查之后方可继续使用。
- 若数日以上不准备使用本机时，应将电源插头从墙上插座中拔下。
- 要拔下交流电源插头时，务必拿住插头部分拔下，切勿拉扯电线部分。
- 为了便于使用，插座应设于本机附近。

有关安装的说明

- 为了防止机内温度上升，必须有充分的通风。请勿将本机置于（地毯、毛毯等）表面，也不要靠近可能会堵塞通风孔的物体（窗帘、帷幕等）。
- 请勿将本机置于散热器或暖气管等热源附近，或置于有直射阳光、多尘、有机械性振动或撞击的地方。
- 请勿将监视器置于产生磁场的装置（如变压器或高压线）附近。
- 将本机安装在墙壁、天花板、安装用支架上或使用照明灯时，请与有资格的专业人员联系。

关于液晶显示面板

- 虽然液晶显示面板由高精密技术制成，仍会有黑点或亮点长时间出现在液晶显示屏上。根据视角不同，还可能出现彩色阴影或曲线阴影。这些是液晶显示面板的结构特性，并非故障。
- 液晶显示屏由高精密技术制成，其有效像素高达 99.99% 以上。但有些像素可能不出现或经常出现。
- 请勿让液晶显示屏面向太阳，否则液晶显示屏可能会损坏。将本机置于窗边时，须特别小心。
- 请勿按压或划伤液晶监视器显示屏。请勿将重物置于液晶监视器显示屏之上。否则可能会导致显示屏失去均一性。
- 若在寒冷地区使用本机，残留影像可能会出现在液晶显示屏上，这是正常现象。监视器变热时，显示屏便会恢复正常。

- 若长时间显示静像，可能会出现残留影像。残留影像终将消失。
- 操作中显示屏和机壳会变热，这是正常现象。

关于日光灯管

机内装有经特别设计的照明用日光灯管。若液晶显示屏变暗、不稳定或不能接通电源，则请与 Sony 经销店联系。

维护

- 用蘸有少许中性清洁剂的软布擦净机壳、面板和控制器。请勿使用任何类型的砂布、摩擦清洁剂或苯等强性溶剂。
- 请勿用锐利、研磨物品（如圆珠笔或起子）来擦拭、触摸或敲打显示屏的表面。这种接触可能会导致图像面板被划伤。
- 请用软布擦拭显示屏。若使用玻璃清洁剂，请勿使用含有抗静电溶液或类似添加剂的任何清洁剂，因为这样可能会划伤显示屏的涂层。

本机的废弃处理

- 请勿将本机作为普通废弃物处理。请勿将本机作为家庭废弃物处理。
- 日光灯管含有水银。请按照当地卫生部门的规定处理监视器。

建议使用本机两台以上

因为监视器有时会出现问题，当监视器被用于人身财产或稳定图像／声音或紧急时的安全控制时，建议您使用本机两台以上或准备好备用装置。

有关重新装箱的说明

请勿扔掉纸箱及填充材料。它们是搬运本机的理想包装物。

若对本机有任何疑问，请就近与 Sony 经销店联系。

符合美国、加拿大和欧洲医学安全标准

本监视器获得美国的 UL2601-1、加拿大的 CSA C22.2 No.601.1 和欧洲的 EN 60 601-1 等安全证。

本监视器为医疗用途，内置片状开关、屏幕保护面板等，易于维护。

接收各种输入信号

接收模拟电脑输入信号

本监视器采用扫描转换器，可检测 VGA、SVGA、XGA 和 SXGA 信号并显示适当的图像。

选购的视频信号插槽

本机可安装一个选购的输入转接器。根据要使用的接线板上的输入连接器的类型，可输入复合和 Y/C、分量、模拟及 SDI 信号。

多格式

安装选购的输入转接器时，可自动选择 NTSC 或 PAL 彩色制式或 DTV 格式（如 720P、1080I 等）。

高质量液晶显示面板

因为本监视器采用高亮度、高分辨率和超宽视野角度技术，因此它可用于各种照明条件下和各种方式（悬挂式、监视图像的几种方式等）。

因为采用带广色再现的滤色镜和能对高速移动起反应的液晶显示屏材料，可更加清晰地显示视频信号的活动图像。

功能

APA 功能

按 APA 按钮便可在适当的位置以适当的尺寸从电脑显示图像。

选择色温和迦玛模式

可从两种（高和低）设定中选择色温，可从 5 种设定中选择迦玛模式。

过度扫描功能

当输入视频信号时，可以从 0%/5%/10% 过度扫描模式中选择显示。

宽高比设定

可以根据输入信号将监视器设定为 4:3 或 16:9 显示方式。

选择语言显示

可以从 7 种语言（日语，英语，法语，德语，意大利语，西班牙语和中文）中选择用于显示的所需语言。

节电功能

无输入信号时，监视器进入节电方式以减少耗电。

按钮锁定功能

可以锁定按钮以防止误操作。

两种接地端子

监视器内置两种接地端子以平衡电位。

外接遥控功能

通过操作连接于 PARALLEL REMOTE 端子的装置可直接选择输入信号、宽高比等。

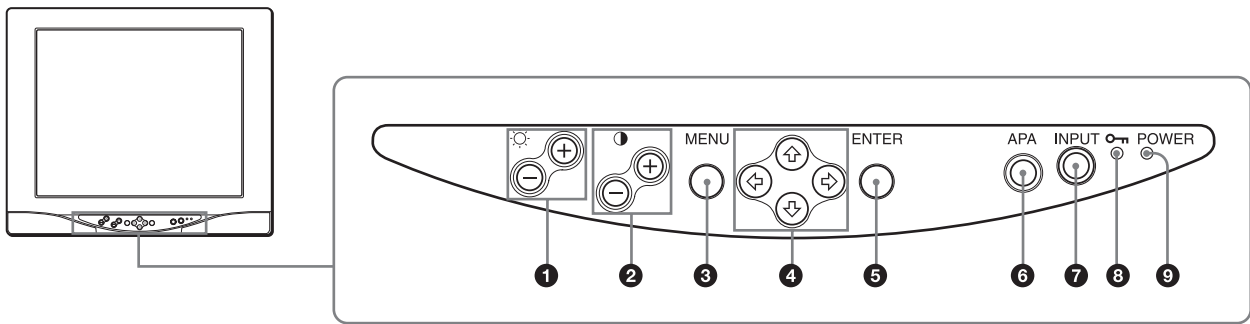
其他

选购的机架

使用选购的机架（SU-557）将监视器安装在桌上更为方便。

部件及控制器的位置和功能

前控制板



- ❶ ☀ (亮度) +/- 控制钮
按 + 按钮增加亮度, 按 - 按钮减少亮度。
- ❷ ① (对比度) +/- 控制钮
按 + 按钮使对比度增强, 按 - 按钮使对比度减弱。
- ❸ MENU (菜单) 按钮
按此按钮显示屏幕菜单。
再次按此按钮消去菜单。
- ❹ 箭头钮 (↑/↓/←/→)
选择菜单或进行各种调整。
- ❺ ENTER (输入) 钮
按此按钮选定在菜单中所选择的项目。
- ❻ APA (自动像素排列) 按钮
从电脑输入信号时, 自动调节最清晰的图像。要根据输入信号将图像调整得更为清晰时, 请参阅第 15 页上的“点相位”一节。

注

此功能对视频输入信号不起作用。

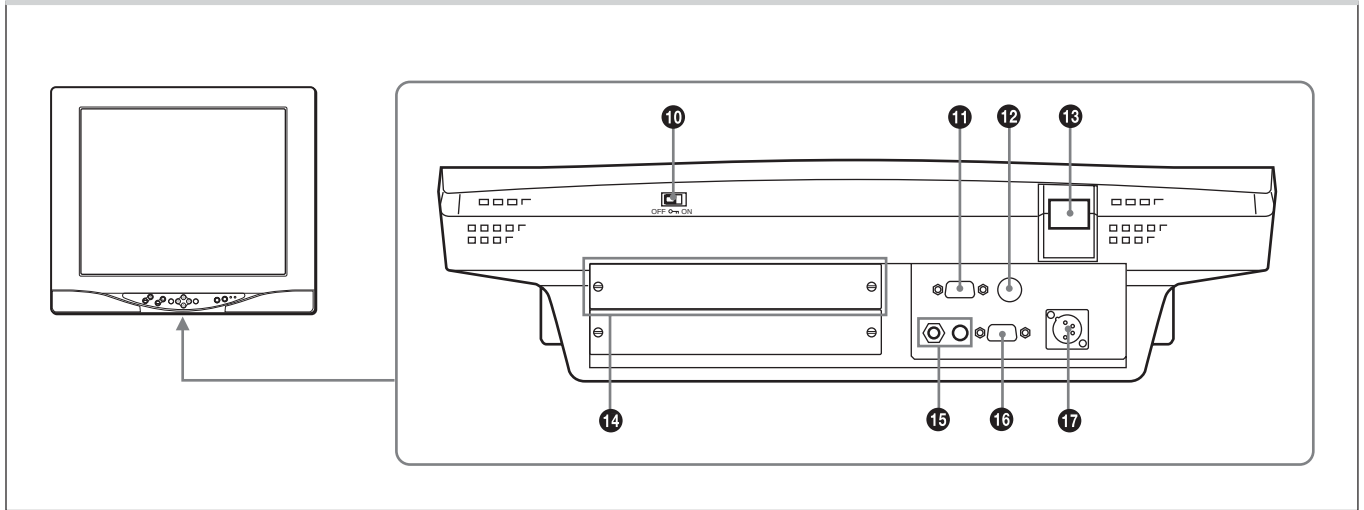
- ❼ INPUT (输入) 按钮
选择输入信号。每次按此按钮时, 其输入的信号转换如下:
仅限于监视器
电脑
当安装了 BKM-120D 时
电脑 → SDI-1 → SDI-2
↑
当安装了 BKM-127W 时
电脑 → VIDEO-1 → VIDEO-2 → S-VIDEO
↑
当安装了 BKM-129X 时
电脑 → RGB → COMPONENT
↑
当安装了 BKM-128WX 时
电脑 → VIDEO → S-VIDEO → RGB → COMPONENT
↑

注

即使在转换视频信号时, 音频信号也不能改变。

- ❽ 🔒 (按钮锁定) 指示灯
当按钮锁定功能启动时, 此指示灯会点亮。要取消按钮锁定功能时, 请将底部的 🔒 开关拨至 OFF 位置。
- ❾ POWER (电源) 指示灯
接通电源时, 此指示灯点亮呈绿色。
在节电方式下此指示灯点亮呈黄色。

底部



10 按钮锁定开关

将此开关拨至 ON 位置以锁定前控制板上的按钮操作。当按钮锁定功能启动时，指示灯 8 点亮。

注

无法锁定 PARALLEL REMOTE 端子的控制器。

11 电脑输入端子 (D 副 15 芯, 雌性)

连接至电脑上的监视器输出端子。只有电脑信号才能输入至此端子。
即插即用功能符合 DDC2B。

12 维修端子

此连接器仅由维修人员使用。

13 电源开关

用于接通和切断监视器的电源。当接通电源 (●) 时，POWER 指示灯 9 点亮。

14 选购的输入插槽 (1 插槽)

根据需要可安装选购的输入转接器。

15 等电位/功能接地端子

等电位端子

连接等电位插头。

功能接地端子

连接接地电缆。

16 PARALLEL REMOTE 端子 (D 副 9 芯, 雌性)

当本机装有选购的转接器时，可用具有选择功能的控制器选择输入端子、宽高比和过度扫描等级。

要选择此功能时，请连接各插芯和 9 芯。以后即使未连接这些插芯，所选择的功能仍有效。

有关可选输入端子的详情，请参阅第 19 页上的“插芯配置”一节。

注

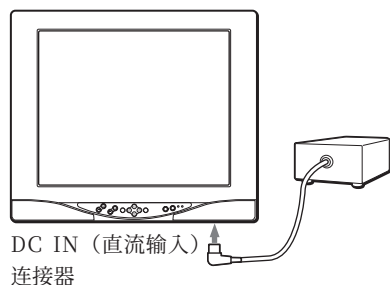
• 当本机未安装转接器时，PARALLEL REMOTE 端子不起作用。

• 即使按钮锁定开关 10 设定于 ON 位置，此功能也有效。

17 DC IN (直流输入) 连接器 (XLR)

连接附带的交流电源转接器。

连接监视器和交流电源转接器

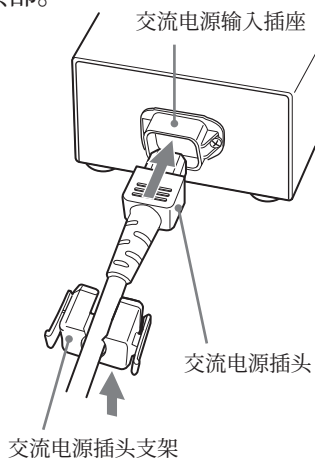


连接电源

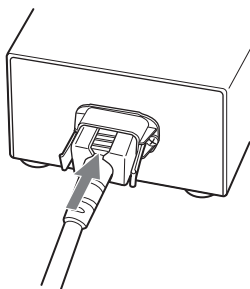
按如图所示连接附带的交流电源线。

请使用其中一个交流电源插头支架（附带）以便稳固地固定交流插头。

- 1 将电源线插头插入监视器底部的 AC IN 插座，然后将交流电源插头支架（附带）安置在交流电源线的顶部。



- 2 沿电源线滑动交流电源插头支架，直至它锁定。



要拔下交流电源插头时

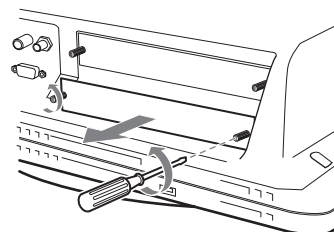
挤压左右侧拉出交流电源插头支架。

注

LMD-182MD 仅使用附带的交流电源转接器。

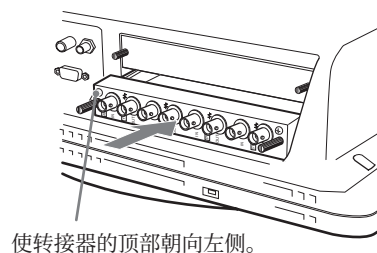
在取下插槽面板之后，请将输入转接器安装在选购的输入插槽上。

- 1 如图所示，取出下部选购的输入插槽面板。

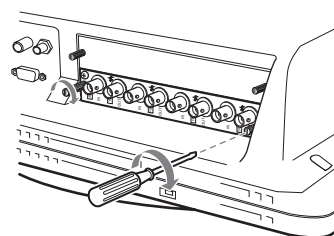


安装 BKM-128WX 时，取出插槽的下部和上部面板。

- 2 将转接器的顶部朝向左侧，将输入转接器插入插槽内。



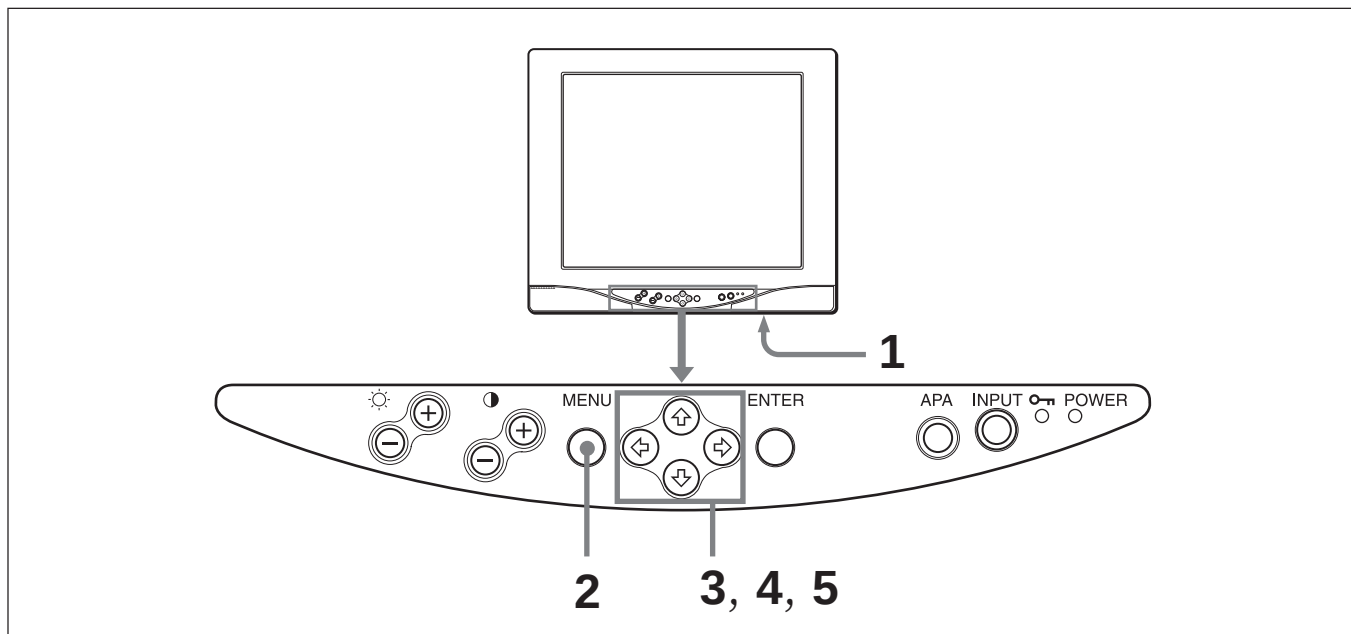
- 3 拧紧螺丝。



最好在安装输入转接器后将监视器安装在监视器支架（选购）上。

选择菜单语言

可为显示菜单和其他屏幕显示选择七种语言中的一种。
出厂时的设定为 ENG（英语）。

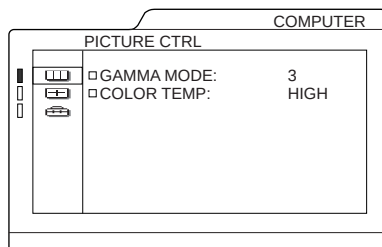


1 按 $\odot/\circ$ 开关接通监视器的电源。

2 按 MENU 按钮。

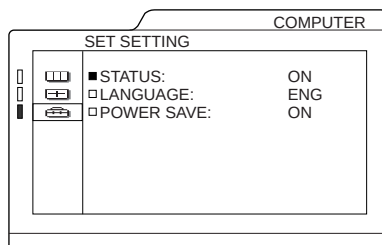
菜单出现。

当前所选择的菜单作为黄色键显示出来。

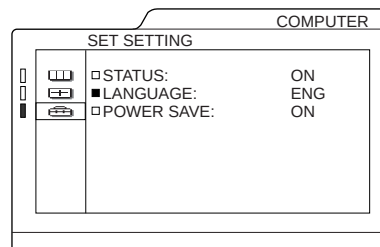


3 按 $\uparrow$ 或 $\downarrow$ 按钮选择 SET SETTING 菜单，然后按 $\rightarrow$ 或 ENTER 按钮。

所选择的菜单出现。



4 按 $\uparrow$ 或 $\downarrow$ 按钮选择“LANGUAGE”，然后按 $\rightarrow$ 或 ENTER 按钮。



5 按 $\uparrow$ 或 $\downarrow$ 按钮选择语言，然后按 $\leftarrow$ 或 ENTER 按钮。

菜单变为所选择的语言。

要清除菜单时

按 MENU 按钮。

若一分钟内未按任何按钮，则菜单便会自动消失。

使用菜单

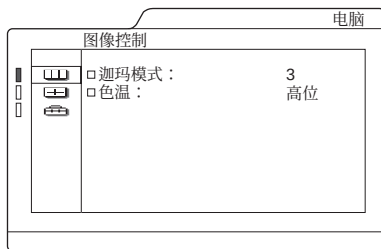
本监视器备有屏幕菜单，以进行各种调节和设定。您可以改变显示于屏幕菜单中的菜单语言。

要改变菜单语言时，请参见第 10 页上“选择菜单语言”一节。

1 按 MENU 按钮。

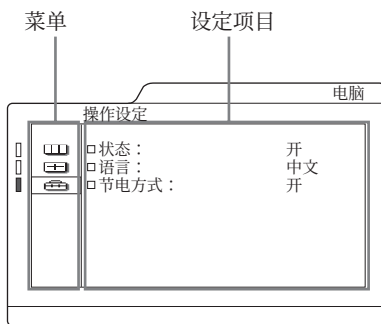
菜单出现。

当前所选择的菜单作为黄色按钮显示出来。



2 用 ↑ 或 ↓ 按钮选择菜单，然后按 → 或 ENTER 按钮。

所选择的菜单出现。



3 选择项目。

用 ↑ 或 ↓ 按钮选择项目，然后按 → 或 ENTER 按钮。

4 进行设定或调整项目。

当改变调整等级时：

要增加号码时，按 ↑ 或 → 按钮。

要减少号码时，按 ↓ 或 ← 按钮。

按 ENTER 按钮恢复原来的屏幕。

当改变项目时：

按 ↑ 或 ↓ 按钮改变设定：

按 ENTER 或 ← 按钮恢复原来的屏幕。

要清除菜单时

按 MENU 按钮。

若一分钟内未按任何按钮，则菜单会自动消失。

关于设定值的存储

设定值会被自动存储在监视器的存储数据内。

要重新设定已调节的项目时

同时按着 ENTER 和 APA 按钮，接通电源，设定即复原至其出厂时的设定。

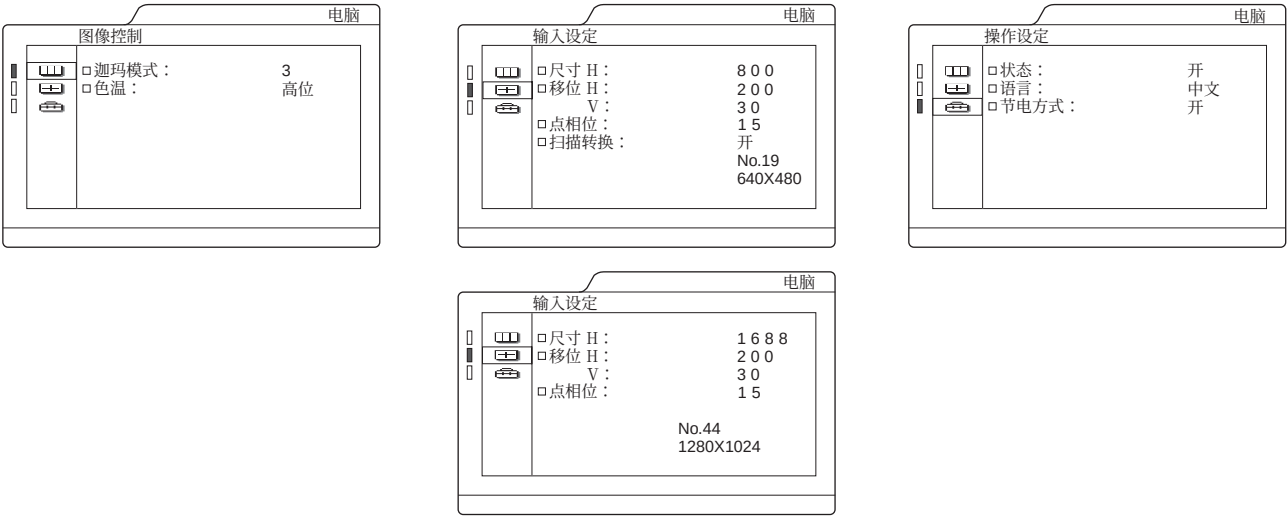
若无输入信号

若无输入信号，“无输入信号—无法调节此项目”会出现在屏幕上。

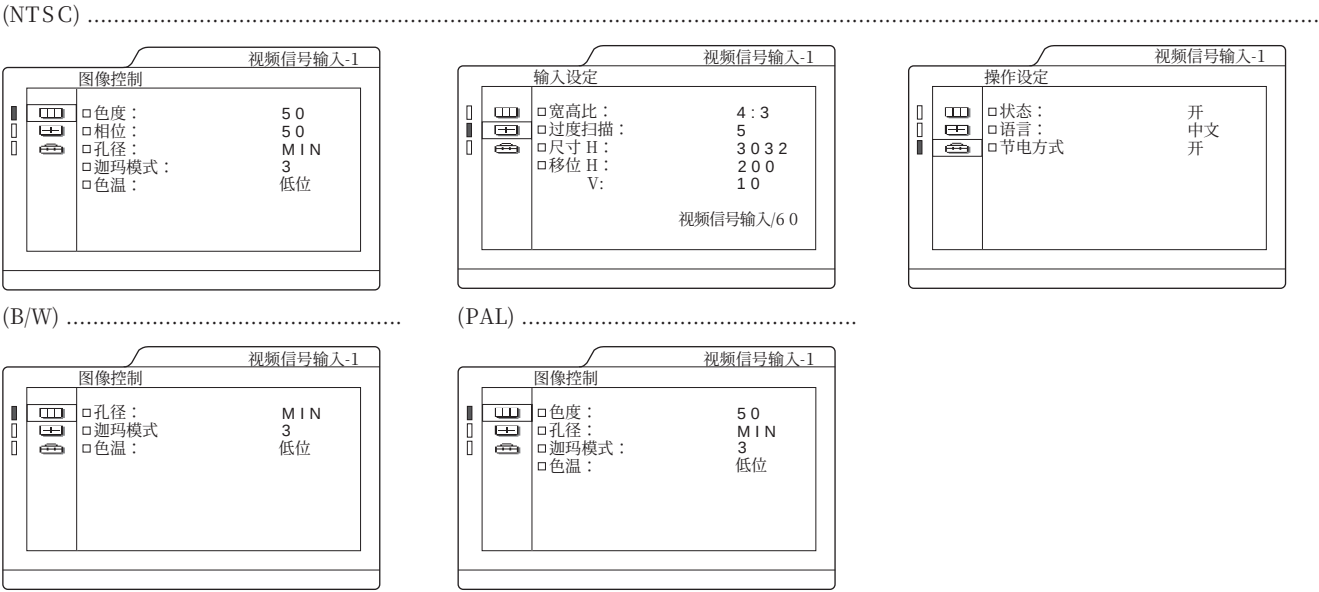
显示列表

按 INPUT 按钮选择输入信号时显示改变。
根据所输入的的信号不同的显示出现。

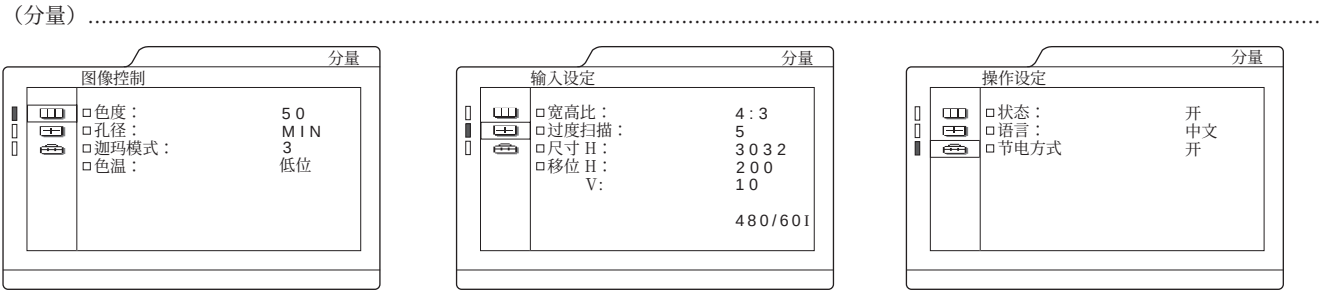
信号从电脑输入端子输入时



安装输入转接器 BKM-127W 时



安装输入转接器 BKM-129X 时



(RGB)

RGB

图像控制

色度模式：

3

色温：

低位

安装输入转换器 BKM-120D 时

SDI-1

图像控制

色度：

50

孔径：

MIN

色度模式：

3

色温：

低位

SDI-1

输入设定

宽高比：

4:3

过度扫描：

5

尺寸 H：

3032

移位 H：

200

V：

10

480/60I

SDI-1

操作设定

状态：

开

语言：

中文

节电方式：

开

安装输入转换器 BKM-128WX 时

(NTSC)

视频信号输入

图像控制

色度：

50

相位：

50

孔径：

MIN

色度模式：

3

色温：

低位

视频信号输入

输入设定

宽高比：

4:3

过度扫描：

5

尺寸 H：

3032

移位 H：

200

V：

10

视频信号输入/60

视频信号输入

操作设定

状态：

开

语言：

中文

节电方式：

开

(B/W)

视频信号输入

图像控制

孔径：

MIN

色度模式：

3

色温：

低位

(PAL)

视频信号输入

图像控制

色度：

50

孔径：

MIN

色度模式：

3

色温：

低位

(RGB)

RGB

图像控制

色度模式：

3

色温：

低位

(分量)

分量

图像控制

色度：

50

孔径：

MIN

色度模式：

3

色温：

低位

分量

输入设定

宽高比：

4:3

过度扫描：

5

尺寸 H：

3032

移位 H：

200

V：

10

480/60I

分量

操作设定

状态：

开

语言：

中文

节电方式：

开

图像控制菜单

图像控制菜单用于调整图像。

根据输入信号而不能调整的项目不会显示在菜单中。

有关显示的细节，请参见第 12 页上的“显示列表”一节。

菜单项目

色度

调整色彩亮度。设定越高，亮度越大。
设定越低，亮度越低。

相位

调整色调。设定越高，图像越偏绿。
设定越低，图像越偏紫。

孔径

调整图像锐度。设定越高，图像越鲜明。

伽玛模式

选择适合的伽玛模式。可以从 5 个设定中选择。当选择“3”时，其设定与 CRT（2.2）的伽玛模式大致相同。

色温

调整色温。
高位：使白色偏蓝。
低位：使白色偏红。

输入信号和可调／设定项目

项目	输入信号						
	视频或 S 视频	蓝色和白色	分量	RGB	SDI	电脑	标准
色度	○	—	○	—	○	—	50
相位	○ (NTSC)	—	—	—	—	—	50
孔径	○	○	○	—	○	—	MIN
伽玛模式	○	○	○	○	○	○	3
色温	○	○	○	○	○	○	高位／低位*

○：可调／可设定

—：不可调／不可设定

*信号从电脑输入端子输入时：高位

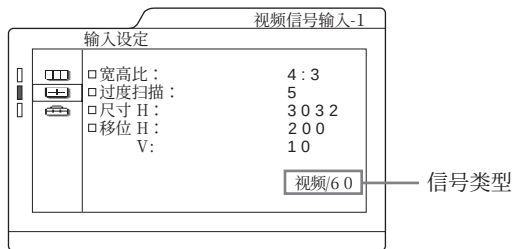
信号从输入转接器的视频端子输入时：低位

输入设定菜单

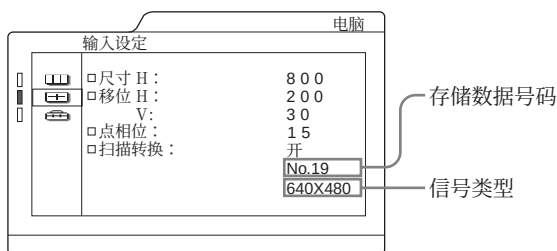
输入设定菜单用于调整输入信号。根据输入信号而不能调整的项目不会显示在菜单中。

有关显示的细节，请参见第 12 页上的“显示列表”一节。

输入视频信号时



输入电脑信号时



菜单项目

宽高比

设定图像的宽高比。当从 DVD 光碟机等装置输入 16:9（压缩）信号时，设定于 16:9。

4:3：输入宽高比为 4:3 的图像时。

16:9：输入宽高比为 16:9（压缩）的图像时。

安装输入转接器 BKM-128WX/129X 并输入 1080/48I, 1080/50I, 1080/60I 或 720/60P 信号时，16:9 图像的中央放大为 4:3 图像。

注

当显示 4:3 信号时，若监视器的屏幕尺寸为 5:4，则黑色条棒出现在显示的上下部。这是正常现象。

过度扫描

输入视频信号时，图像不能被扩大。可以从 0%、5% 和 10% 中选择过度扫描等级。

注

此功能对电脑输入信号不起作用。

尺寸 H

调整图像的水平尺寸。设定越高，图像的水平尺寸越大；设定越低，图像的水平尺寸越小。

移位

调整图像的位置。当水平设定增大时，图像移至右侧；当水平设定减小时，图像移至左侧。

当垂直设定增大时，图像上移；当垂直设定减小时，图像下移。

使用 ← 或 → 按钮调整水平位置，使用 ↑ 或 ↓ 按钮调整垂直位置。

点相位

调整点相位。按 APA 按钮调整图像后，进一步将图像调整得更为清晰。

将图像调整到看上去最为清晰之处。

扫描转换

根据屏幕尺寸转换显示图像的信号。

开：根据屏幕尺寸显示图像。图像可能会失去少许清晰度。

关：使输入图像的像素与液晶显示屏的像素相匹配并显示图像。其图像清晰但图像尺寸较小。

注

- 输入 SXGA 信号时，此项目不会显示出来。
- 输入 VGA、SVGA 或 XGA 信号时，显示宽高比为 4:3 的图像，并且黑色条棒出现在显示的上下部。这是正常现象。

输入信号和可调／设定项目

项目	输入信号					
	视频或 S 视频	蓝色和 白色	分量	RGB	SDI	电脑
宽高比	○	○	○	○	○	—
过度扫描	○	○	○	○	○	—
尺寸 H	○	○	○	○	○	○
移位	○	○	○	○	○	○
点相位	—	—	—	—	—	○
扫描转换	—	—	—	—	—	○

○：可调／可设定
—：不可调／不可设定

关于预设存储数据号码

本监视器对于连接于电脑输入端子（预设存储数据）的信号有 16 种预设。当输入预设信号时，监视器会自动检测预设类型并从预设的存储数据中调出信号数据，以将它调整为最佳图像。该信号的存储数据号码和信号类型显示在 INPUT SETTING（输入设定）菜单中。也可以通过 INPUT SETTING（输入设定）菜单来调整预设数据。

本监视器有 20 种用户存储数据，可将所调整的数据的设定值保存起来，以用于非预设输入信号。

当第一次输入非预设信号时，存储数据号码显示为“00”。在 INPUT SETTING（输入设定）菜单中调整信号数据时，它会被登记在监视器中。若登记了 20 个以上的用户存储数据，最新的存储数据将覆盖最旧的存储数据。

从关于以下信号的预设存储数据中调出数据后，可通过调整尺寸 H 来使用这些预设数据。通过调整移位来进行微调。

信号	存储数据号码	尺寸
Super Mac-2	31	1312
SGI-1	31	1320
Macintosh 19"	33	1328
Macintosh 21"	36	1456
Sony News	44	1708
PC9821 1280 × 1024	44	1600

注

当输入信号的宽高比非 5:4 时，屏幕的一部分显示黑色。

预设信号

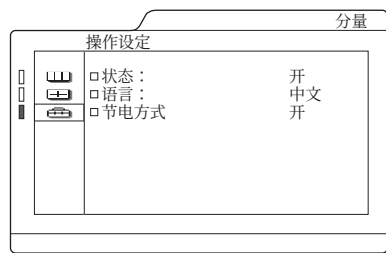
即插即用功能符合 DDC2B。

存储 号码	预设信号		行频 (kHz)	场频 (Hz)	同步	尺寸
19	640 × 480	VGA mode 3	31.469	59.940	H-neg V-neg	800
21		VGA VESA 72Hz	37.861	72.809	H-neg V-neg	832
22		VGA VESA 75Hz	37.500	75.000	H-neg V-neg	840
23		VGA VESA 85Hz	43.269	85.008	H-neg V-neg	832
25	800 × 600	SVGA VESA 60Hz	37.879	60.317	H-pos V-pos	1056
26		SVGA VESA 72Hz	48.077	72.188	H-pos V-pos	1040
27		SVGA VESA 75Hz	46.875	75.000	H-pos V-pos	1056
28		SVGA VESA 85Hz	53.674	85.061	H-pos V-pos	1048
31	1024 × 768	XGA VESA 60Hz	48.363	60.004	H-neg V-neg	1344
32		XGA VESA 70Hz	56.476	70.069	H-neg V-neg	1328
33		XGA VESA 75Hz	60.023	75.029	H-pos V-pos	1312
34		XGA VESA 85Hz	68.677	84.997	H-pos V-pos	1376
35	1152 × 864	SXGA VESA 70Hz	63.995	70.016	H-pos V-pos	1472
36		SXGA VESA 75Hz	67.500	75.000	H-pos V-pos	1600
40	1280 × 960	SXGA VESA 60Hz	60.000	60.000	H-pos V-pos	1800
44	1280 × 1024	SXGA VESA 60Hz	63.974	60.013	H-pos V-pos	1696

- VGA, SVGA, XGA 和 SXGA 为美国 IBM 公司的注册商标。
- VESA 为视频电子学标准协会的注册商标。
- Display Data Channel 为视频电子学标准协会的商标。

操作设定菜单

操作设定菜单用于改变投影机的设定。



菜单项目

状态（屏幕显示）

设定屏幕显示。

开：显示所有屏幕显示。

关：关闭菜单和警告讯息以外的屏幕显示。

语言

选择用于菜单和屏幕显示的语言。可使用的语言为：英语、法语、德语、意大利语、西班牙语、日语和中文。

节电方式

设定于开时，若大约一分钟内无信号输入，监视器便进入节电方式。

故障检修

此部分可能会帮助您找出故障原因，从而不需要寻求技术支持。

- 屏幕呈绿色或紫色 → 按 INPUT 按钮选择正确的输入信号。
- 黑色条棒出现在图像的上下部 → 信号宽高比不同于液晶显示面板时会出现黑色条棒。这是正常现象。
- 无法操作本机 → 按钮锁定功能启动了。请将底部的  开关设定于 OFF 位置。按钮锁定功能被取消， 指示灯消失。

图像性能

液晶显示面板	a-Si TFT 活动矩阵
有效像素	99.99%
观看角度	(上/下/左/右, 对比度>10:1) 80°/80°/80°/80° (典型值)
过度扫描 ¹⁾	0%, 5%, 10%
有效图像尺寸	约 359 × 287 × 460 mm (宽/高/直径)
分辨率	H: 最大 1280 点 V: 最大 1024 线
宽高比	5:4
显示色彩	约 16,770,000

输入

电脑端子	HD D 副 15 芯 × 1 R/G/B:0.7Vp-p, 75Ω, 同步负极 (G 频道为同步负极时, 可使用 内同步。0.3 Vp-p) 同步: TTL 电平, 2.2 千欧姆, 自由极性 (H/V 独立和复合同 步) 信号格式 ²⁾ : H: 31~70 kHz V: 59~85 Hz 即插即用功能: 符合 DDC2B
选购的输入插槽	信号格式 ³⁾ : H: 15~45 kHz V: 48~60 Hz

整体

电源	0.9~0.5 A 100~240 V 交流电源, 50/60 Hz
尺寸	监视器: 约 432 × 395 × 131 mm (宽/高/深) (安装支架时: 约 432 × 481 × 244 mm) 交流电源转接器: 约 113 × 65 × 228 mm (宽/高/深)
重量	监视器: 约 7.6 kg (安装机架和输入转接器 时: 约 9.6 kg) 交流电源转接器: 约 1.3 kg

1) 输入电脑信号时, 其标准为 0% 过度扫描, 不能进行 5% 和 10% 过度扫描。
安装输入转接器并输入视频信号时, 其标准为 5% 过扫描。

2) 即使视频信号的水平/垂直频率在此范围, 也不能输入视频信号。
LMD-182MD 不能接收 SXGA/75 Hz 和 SXGA/85 Hz 信号。

3) 即使电脑信号的水平/垂直频率在此范围, 也不能输入电脑信号。(参见第 20 页上的“视频信号格式及可使用的输入转接器”一节)

- 工作条件

温度：0～+40℃
湿度：30～85%（无结露）
压力：700～1060 hPa
- 搬运及存放条件

温度：－10～+40℃
湿度：0～90%（无结露）
压力：700～1060 hPa
- 附件

交流电源转接器（1）
交流电源线（1）
保证书（1）
交流电源插头支架（2）
使用说明书（1）
- 选购件

监视器机架 SU-557
输入转接器 BKM-120D,
BKM-127W, BKM-129X,
BKM-128WX
- 装置类别

–评价为 EN60601-1, EN60601-1-2,
UL2601-1（第二版）, CSA601.1,
89/336/EEC, 73/23/EEC, 93/42/EEC

–装置不适用于有易燃麻醉混合物与空气或氧气或
一氧化氮存在的地方。

–触电防止型式

I 级装置交流电源转接器
（AC-LMD1）
II 级装置液晶显示监视器
（LMD-182MD）

–有害渗水防止等级普通装置

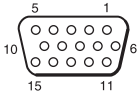
–用于可燃性麻醉混合剂环境的安全等级
无保护装置

–操作方式连续操作

–有关技术维修类型和频度的情报
无需维修装置
- 设计及规格若有变更，恕不另行通知。

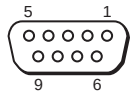
插芯配置

电脑输入端子（HD D 副 15 芯，雌性）



芯号	信号	芯号	信号
1	红, R	9	N.C
2	绿, G	10	接地
3	蓝, B	11	N.C
4	N.C	12	SDA
5	接地	13	HD/C. Sync
6	接地 (R)	14	VD
7	接地 (G)	15	SCL
8	接地 (B)		

PARALLEL REMOTE 端子
(D 副 9 芯，雌性)



芯号	装有转接器			
	BKM-120D	BKM-127W	BKM-129X	BKM-128WX
1	电脑	电脑	电脑	电脑
2	SDI-1	VIDEO-1	RGB	VIDEO/RGB
3	SDI-2	VIDEO-2	分量	S-VIDEO／分量
4	—	S-VIDEO	—	输入选择*
5	4:3	4:3	4:3	4:3
6	16:9	16:9	16:9	16:9
7	0% 过度扫描	0% 过度扫描	0% 过度扫描	0% 过度扫描
8	5% 过度扫描	5% 过度扫描	5% 过度扫描	5% 过度扫描
9	GND	GND	GND	GND

*选择 2 或 3 号芯时（不选择 4 号芯）时，VIDEO 或 S-VIDEO 被选择，选择 4 号芯后选择 2 或 3 号芯时，RGB 或分量被选择。

视频信号格式及可使用的输入转接器

制式	水平扫描 频率	每帧总线	每帧有效线	垂直扫描 频率	宽高比	水平尺寸 标准	输入转接器			
							BKM-			
							120D	127W	129X	128WX
575/50I (PAL)	15.625 kHz	625	575	50Hz	16:9/4:3	3144	○	○	○	○
480/60I (NTSC)	15.734 kHz	525	483	60Hz	16:9/4:3	3098	○	○	○	○
1080/48I	27.000 kHz	1125	1080	48Hz	16:9	1832	—	—	○	○
1080/50I	28.125 kHz	1125	1080	50Hz	16:9	1758	—	—	○	○
576/50P	31.250 kHz	625	576	50Hz	16:9/4:3	1570	—	—	○	○
480/60P	31.469 kHz	525	483	60Hz	16:9/4:3	1524	—	—	○	○
1080/60I	33.750 kHz	1125	1080	60Hz	16:9	1466	—	—	○	○
720/60P	45.000 kHz	750	720	60Hz	16:9	1648	—	—	○	○

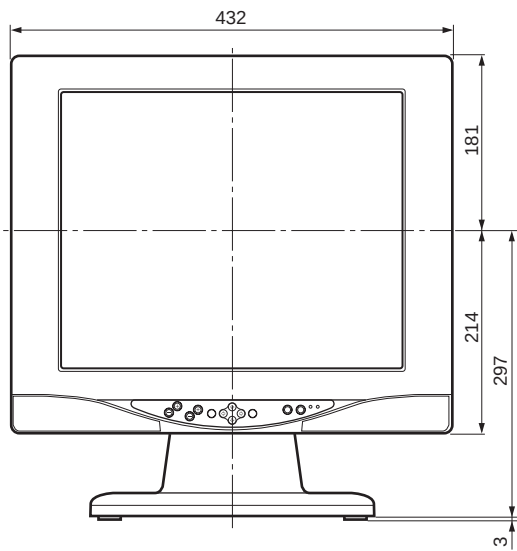
- BKM-120D：SDI × 2 输入／输出
BKM-127W：复合 × 2 输入／输出，Y/C × 1 输入／输出
BKM-129X：分量或 RGB（可转换）× 1 输入／输出
BKM-128WX： 复合 × 1 输入／输出，Y/C × 1 输入／输出，
分量或 RGB（可转换）× 1 输入／输出

尺寸

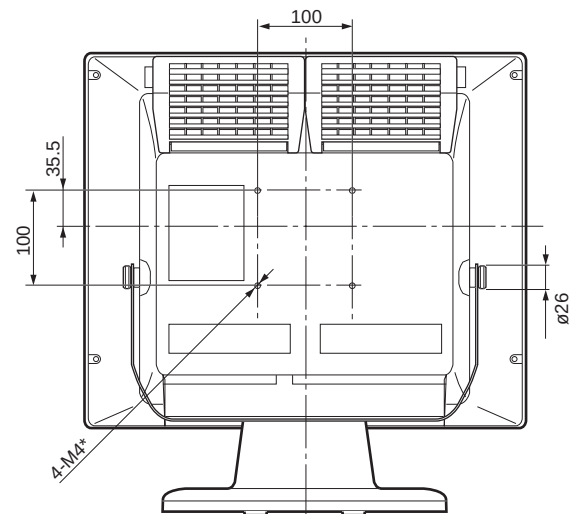
以下为带有 Sony 监视器底座 SU-557 时的尺寸。

监视器

前面

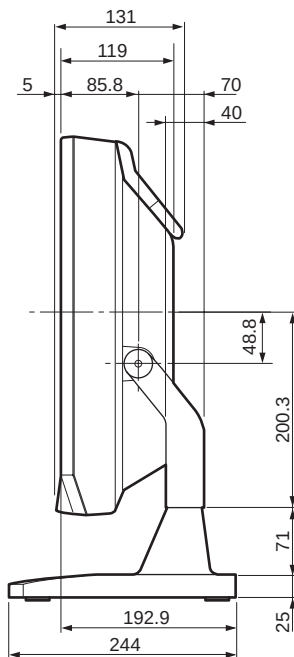


后面

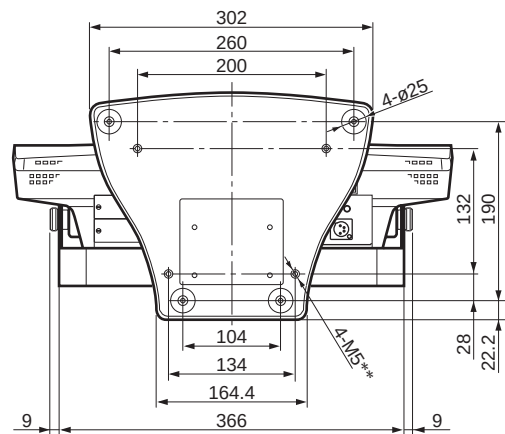


* 请参阅第 22 页。

侧面



底部

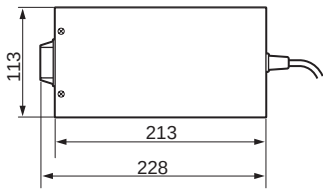


** 请参阅第 22 页。

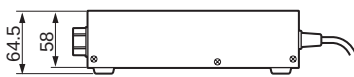
单位：mm

交流电源转接器

顶部

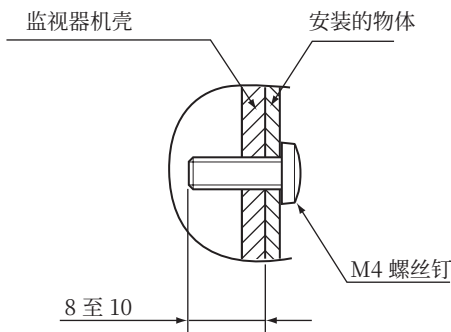


侧面



单位：mm

* M4 螺丝钉的长度



** M5 螺丝钉

